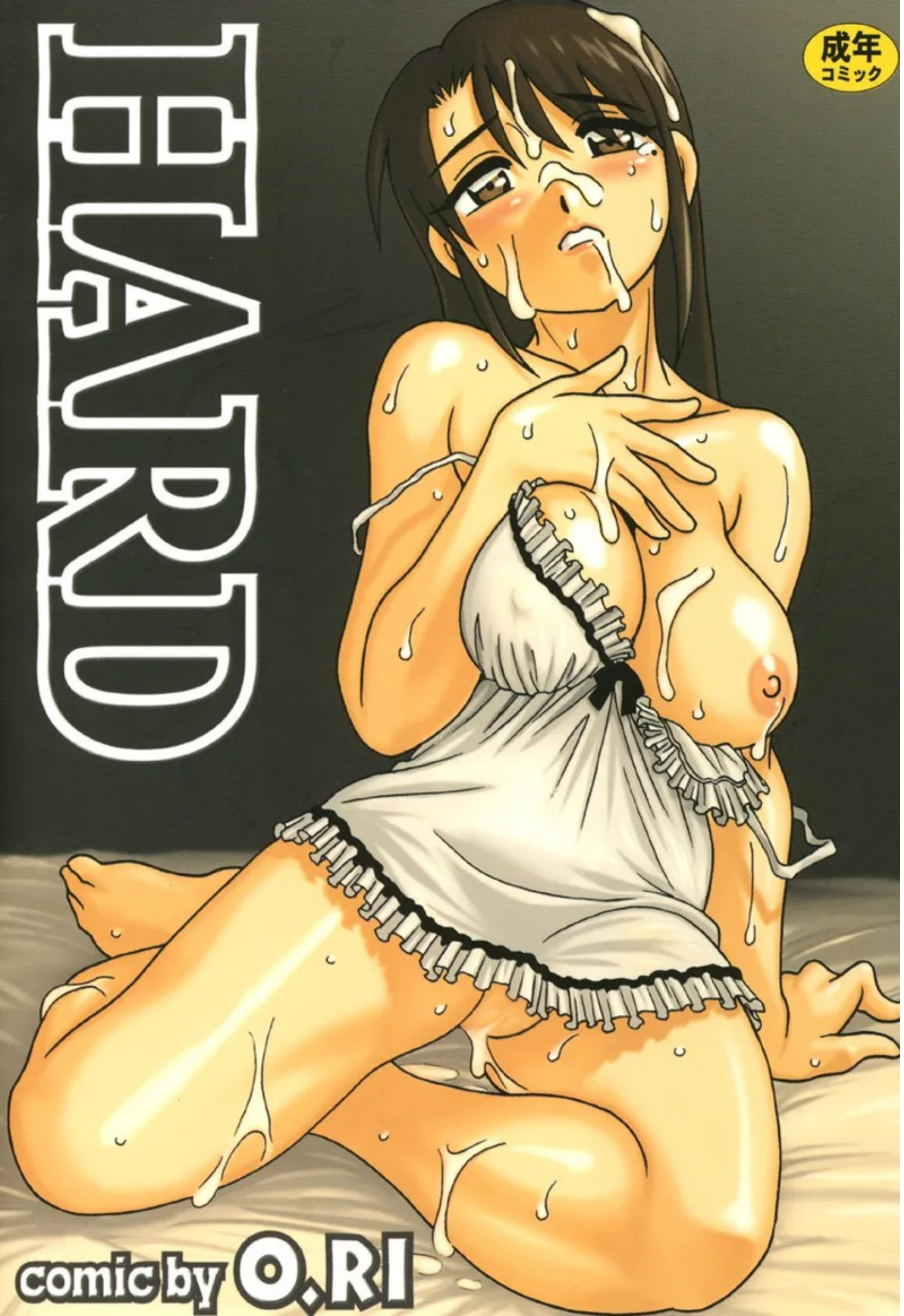
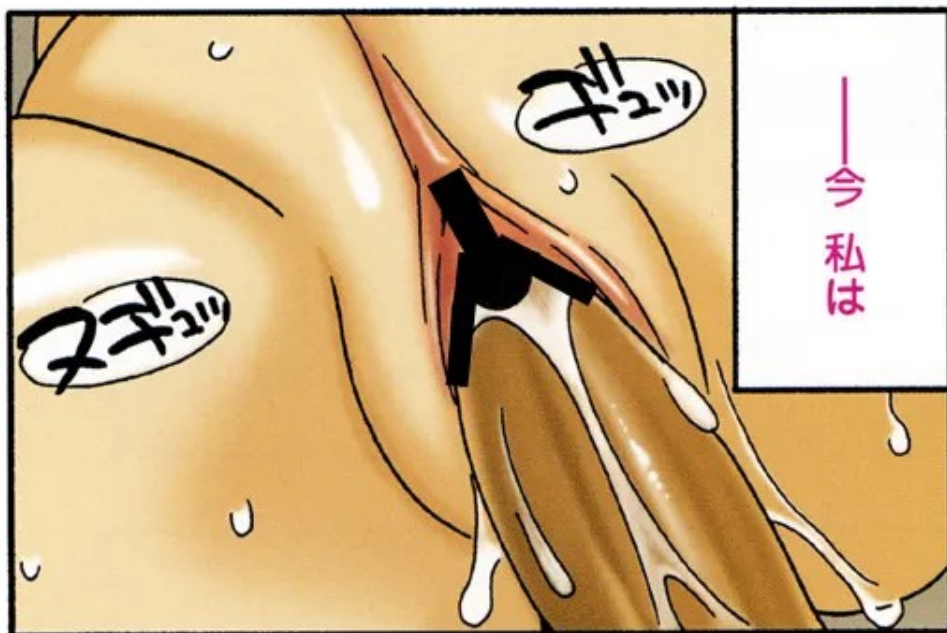


成年
コミック

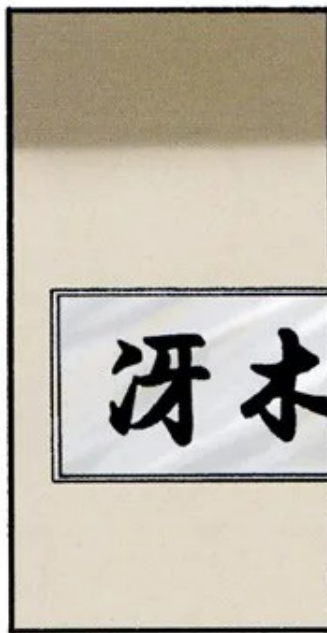
HEAVY



comic by O.R.I

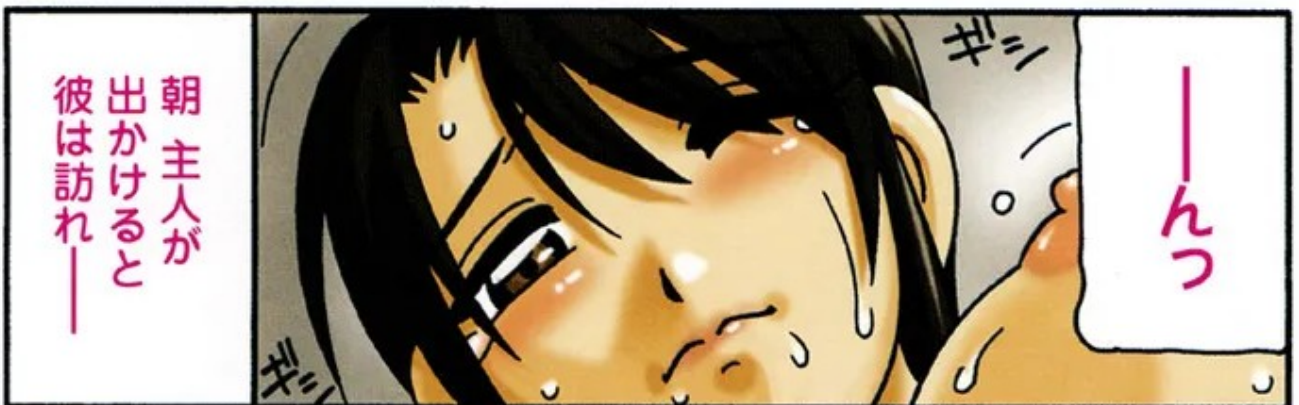


—今は

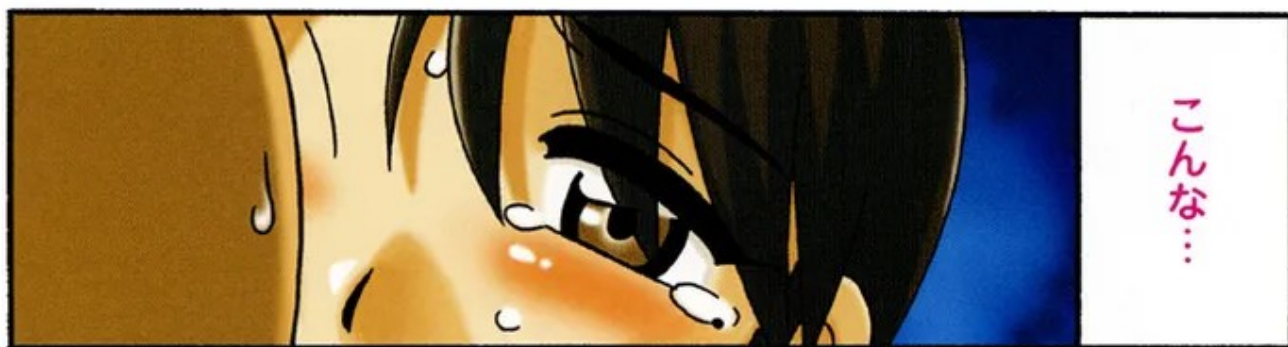


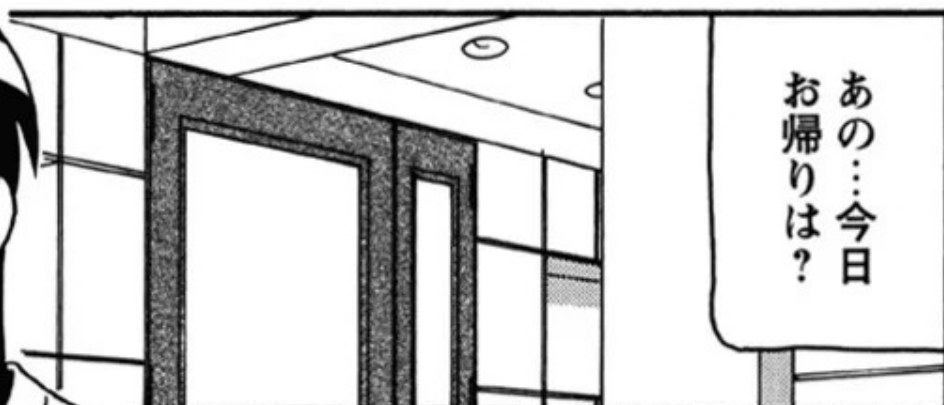
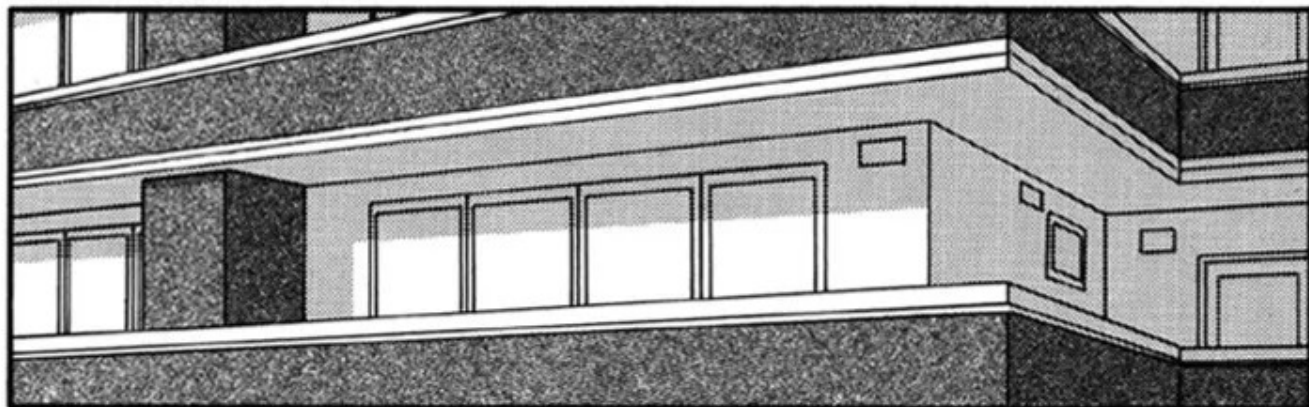
犯されている

主人の留守中に
訪れた隣人に









あの…今日
お帰りは？

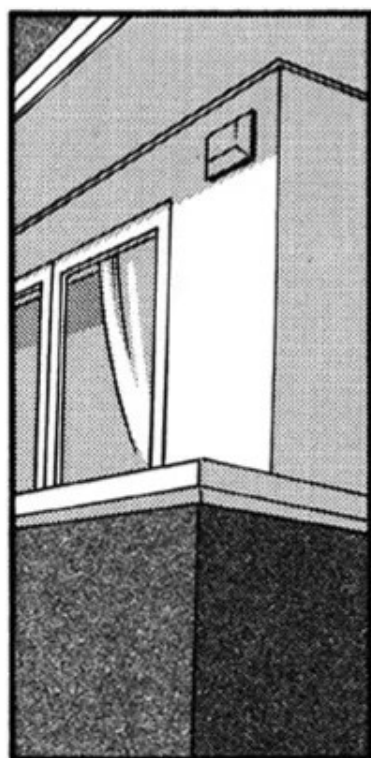
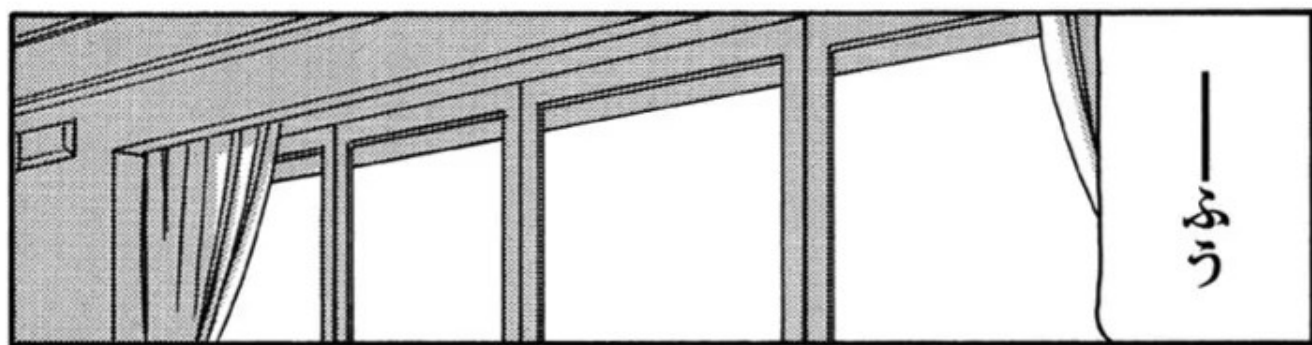
—ああ
言ってなかったか
今日から3日
用事で帰らない

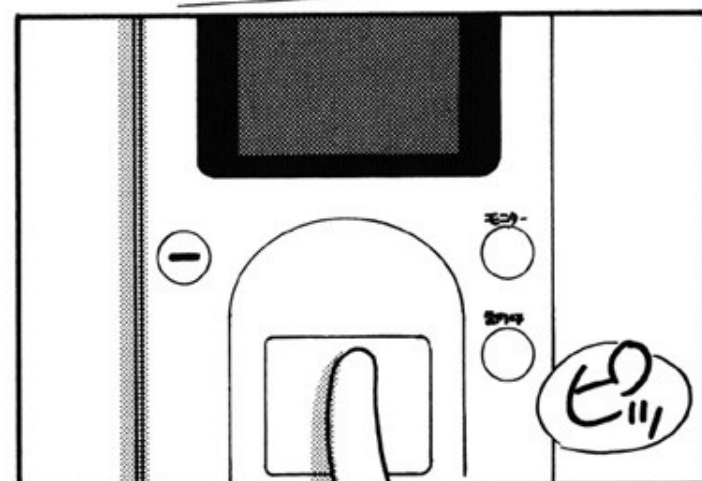
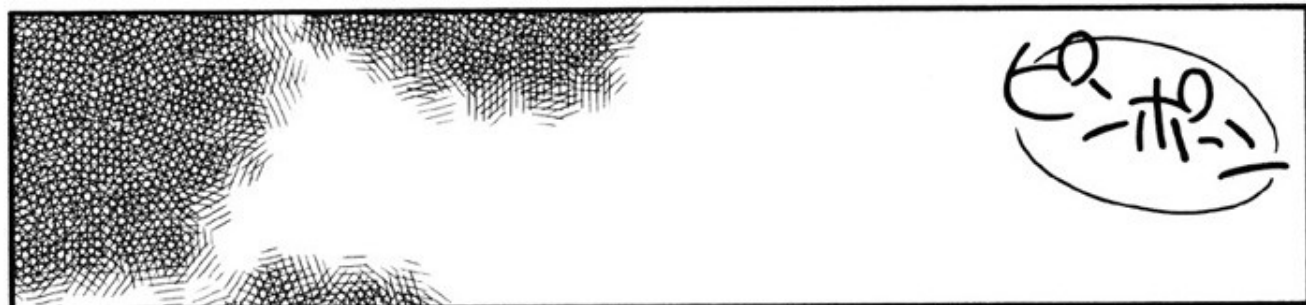


そう…ですか
行っただけじゃない

WATSUMI 81









あ……の？

挨拶がわりに
一人で退屈
している人妻の
お相手をして
あげようと思って

あがらせて
もらいますよ♡

ヒンッ！



んっ!!

隣人だからって
簡単にドアを
開けるなんて
——不用心だぜ

俺もあんまり
手荒な事
したくないから

大人しくして
もらえる？

な…んで
こんな事を…

——ん？

この状況なら
分かるだろ？

—あつ

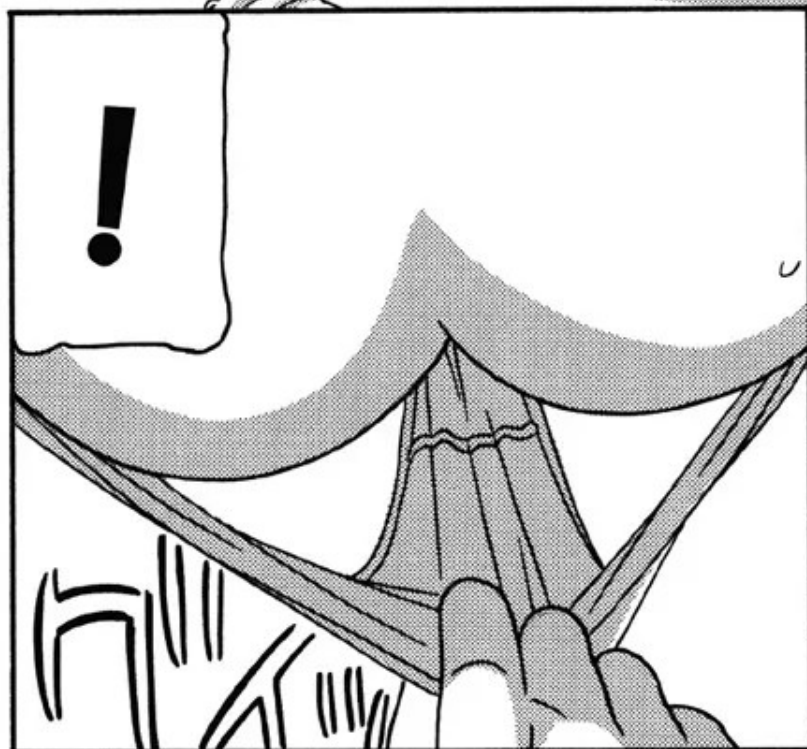
下手に騒ぎを
起こすと困るのは
あんたの旦那だぜ

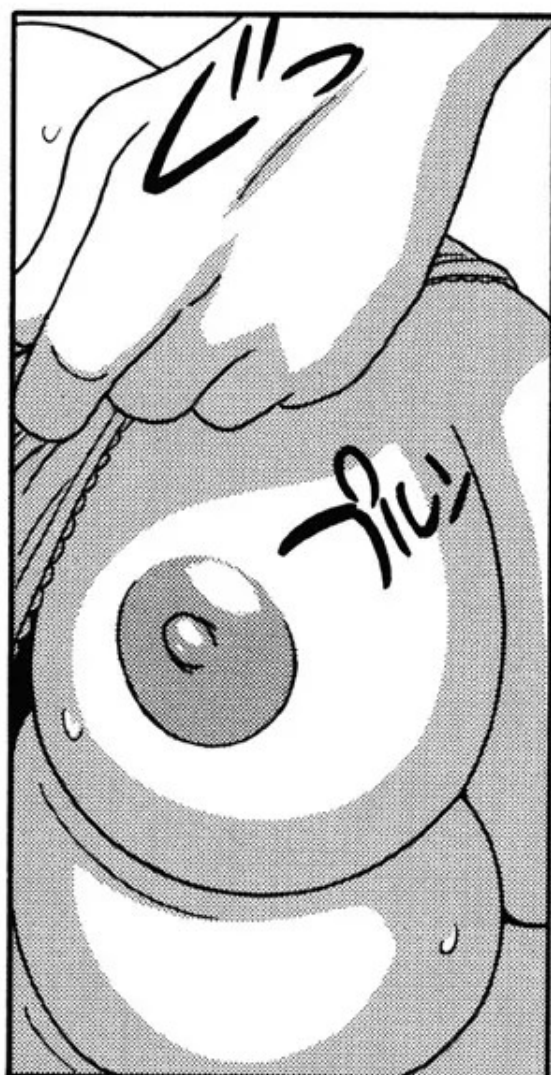
!

何せ大学の
お偉い先生
だもんな

な何故…
それを!?

知ってるさ
いろいろと…な





——でもって
欲求不満^{からだ}って
感じの肢体だ♡



どのくらい
旦那に抱かれて
いないのかな？

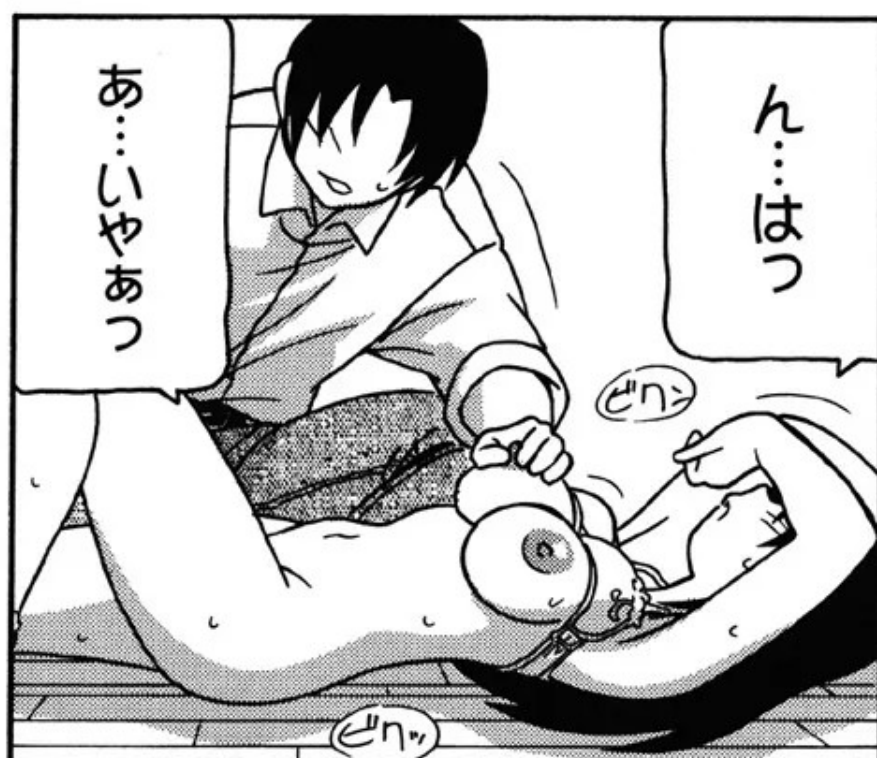
ん

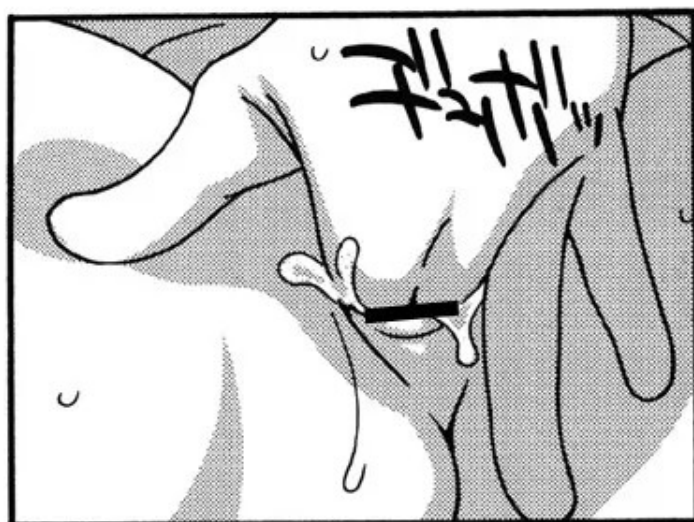
ん

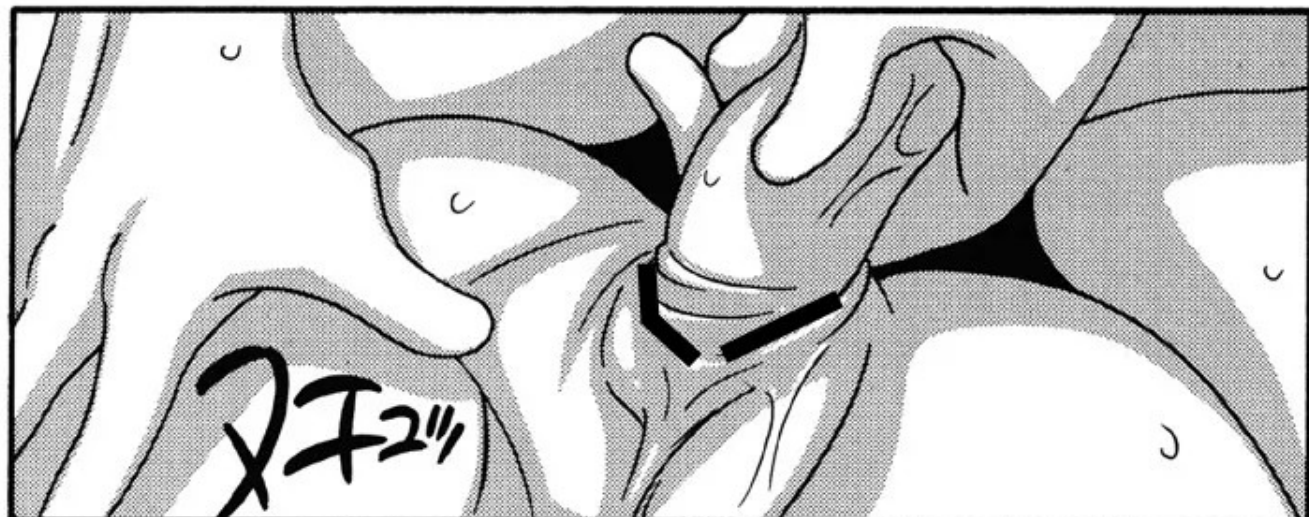
んうっ

又っ









いや……っ

やめて……っ
だめえっ!!

だめって
言われても……
止まらねえよ



奥さんのココ
俺のに
しっかり絡みついて
いい具合だし♡

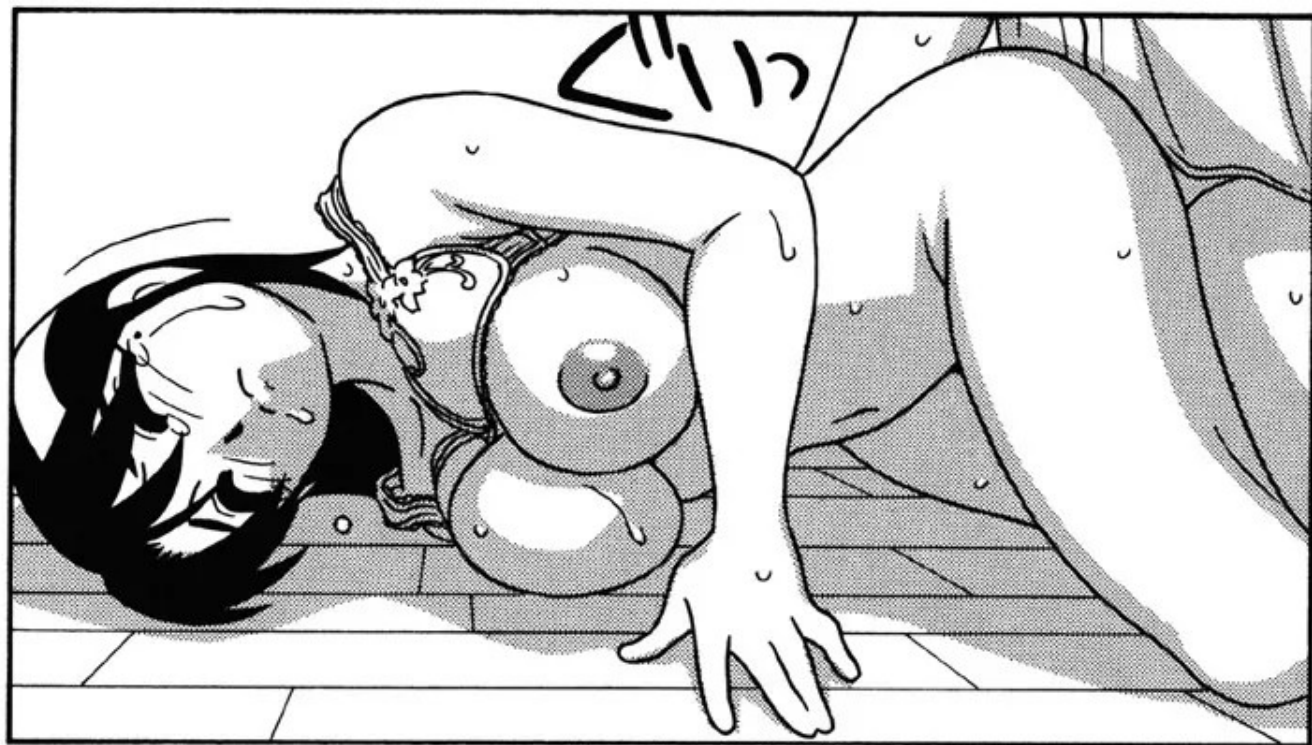
ヤァ

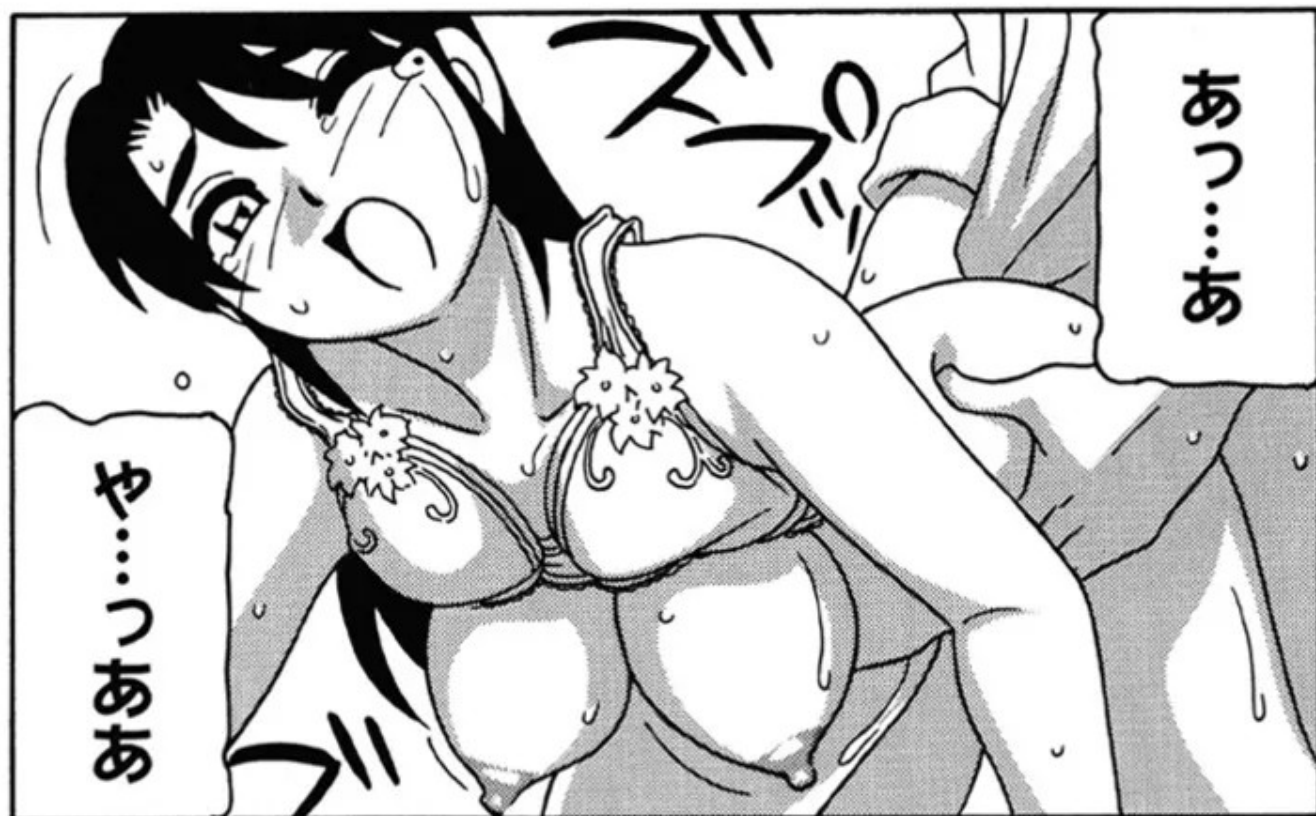
……っ

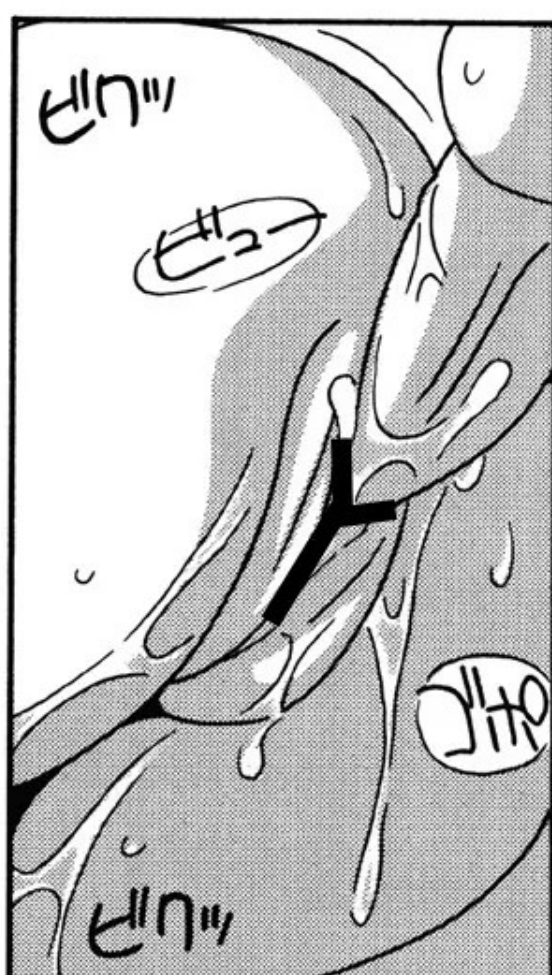
こんないい女
放っておくなんて
バカな旦那だぜ













なかなか
良かったぜ
——あんたも
そうだろ？

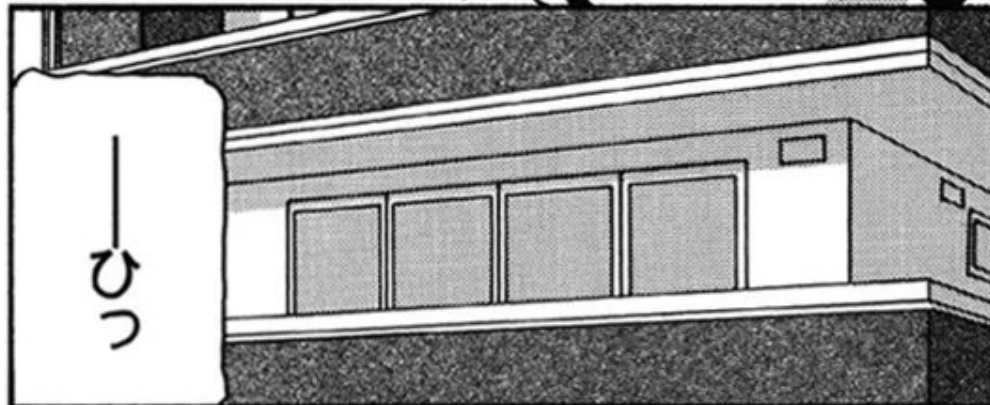
ぐっ

ぐや



——っ!!
な……んで
それを……

さて
これから旦那が
帰るまでの3日間
たっぷり
楽しもうぜ♡



——ひゅ

——言ったら
いろいろ
知ってるって……
それじゃ2発目
始めるか——

—
あれから



は…っん

—
ん

水 牙

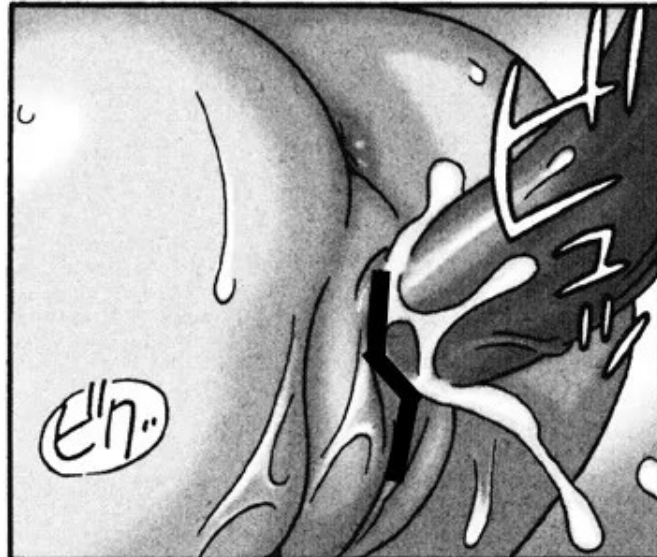


ずっと
犯され続けていた

昼も夜も…

あつ…

あ…んっ

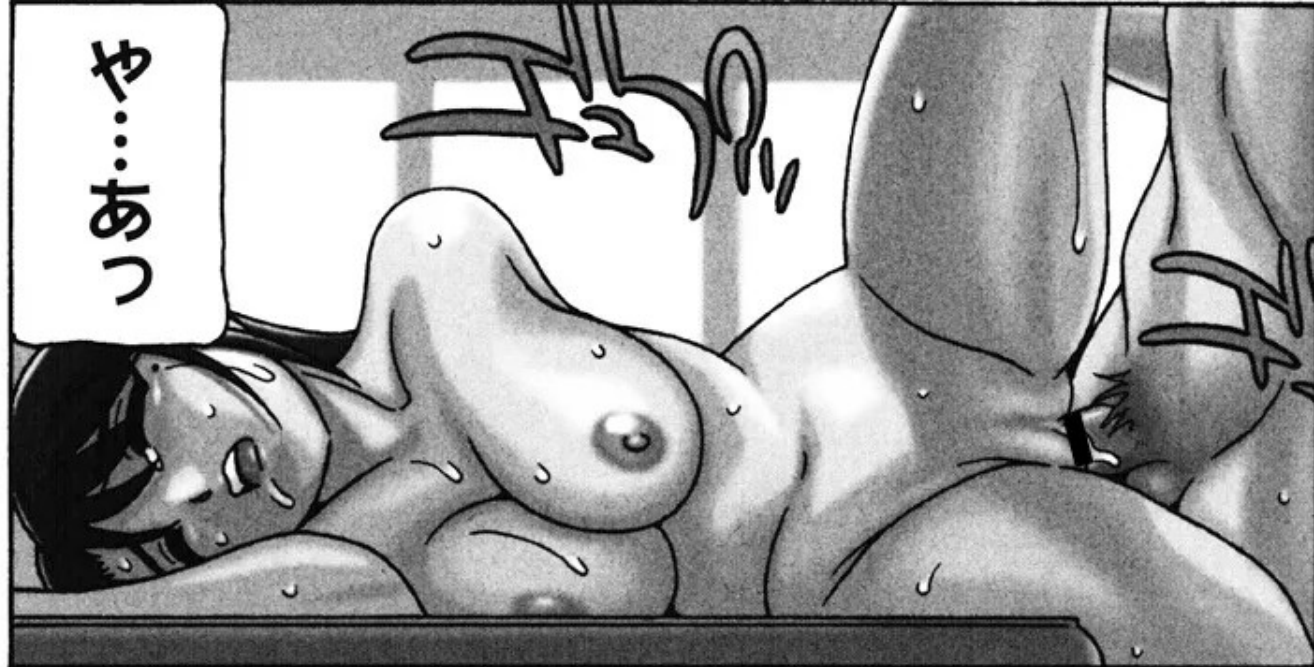


休みなく
続けられた

あつ…

は…あつ

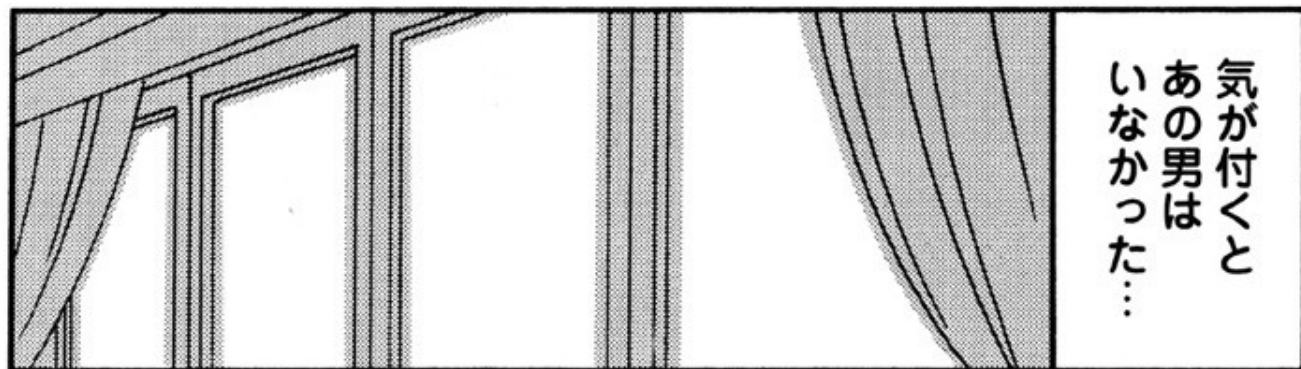






INATISUMI 82





気が付くと
あの男は
いなかった…



私……

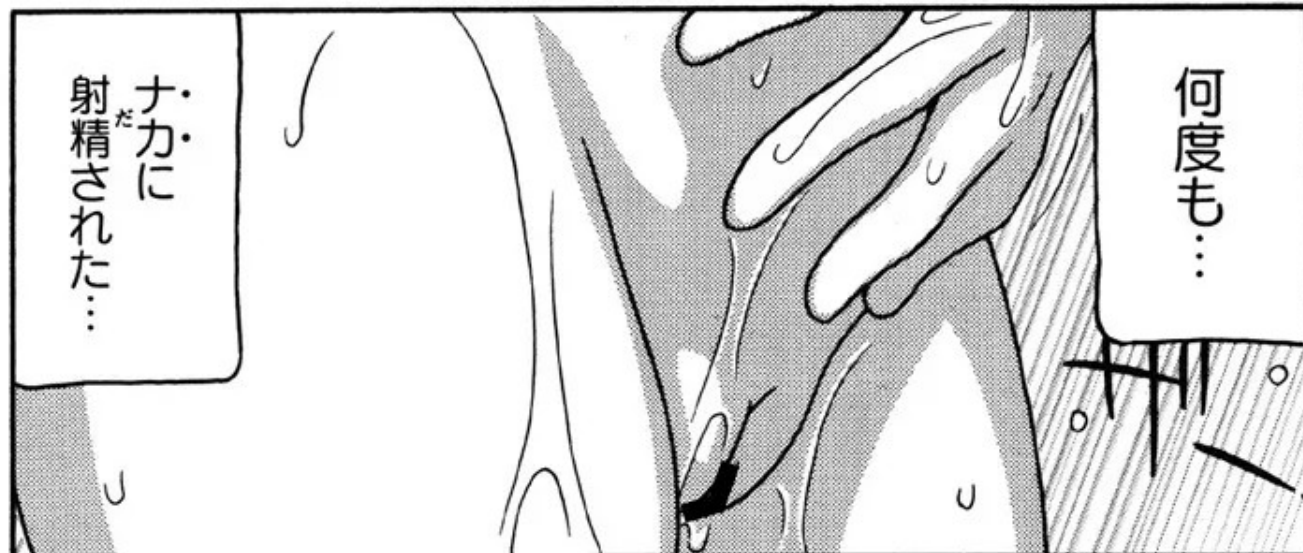


見知らぬ男に
犯されて…



何度も…

ナカに
射精された…



うっ…う

うっ……う

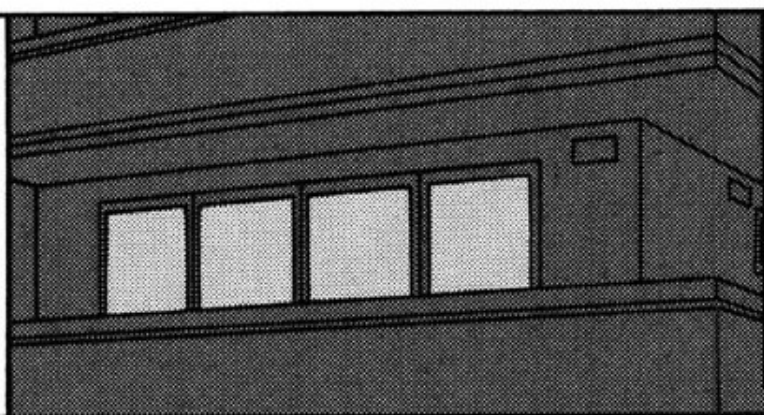


—っ



その夜遅く
主人は
帰って来た…

—でも
傷を負った
私の様子に
気付く事もなく



翌朝を迎えた

留守中に
起きた事を
知らない主人は
いつもの様に
出勤し

——私も

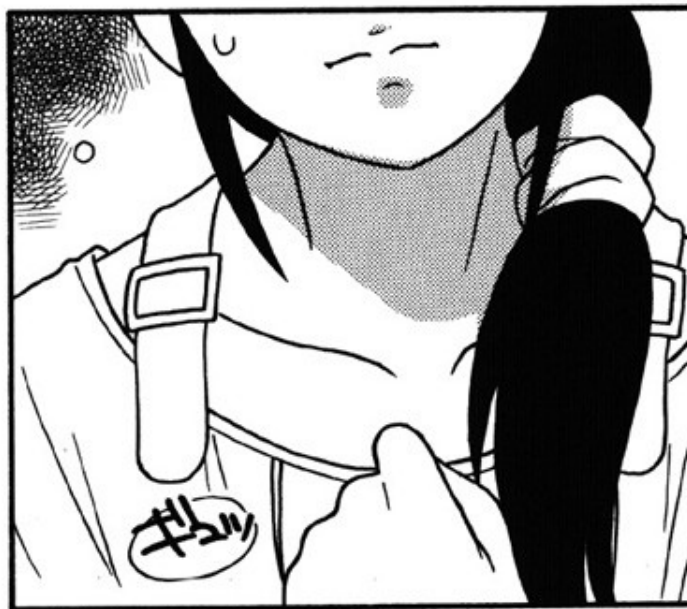
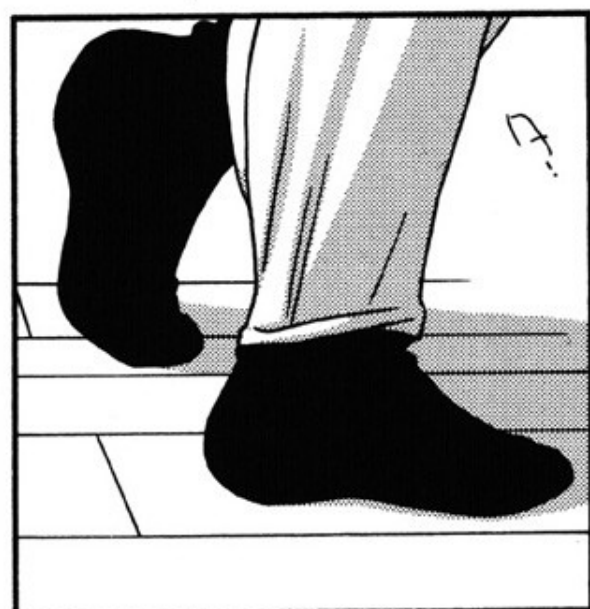
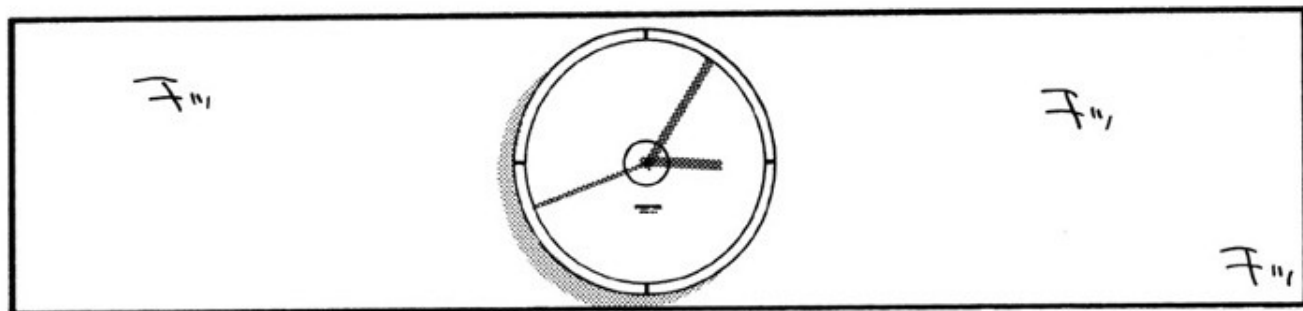
——あの
あなた……

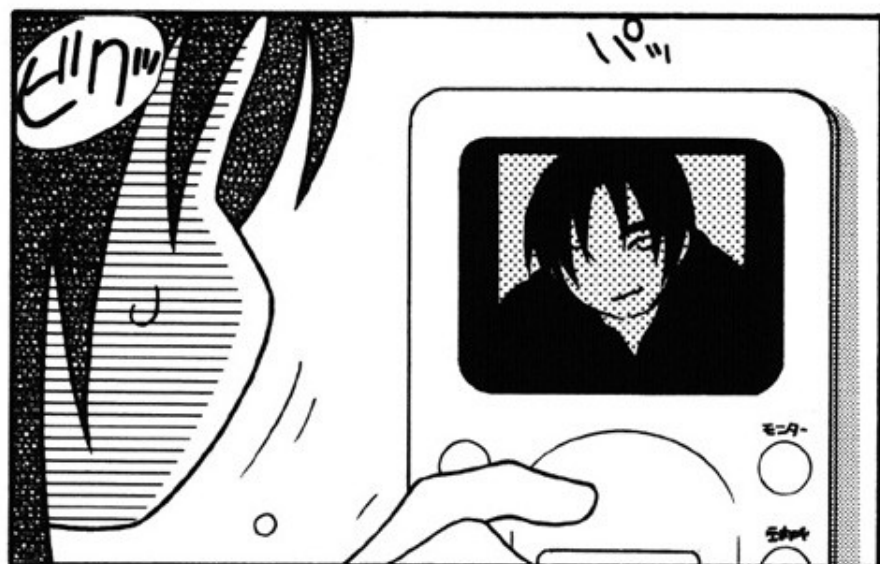
——なんだ？

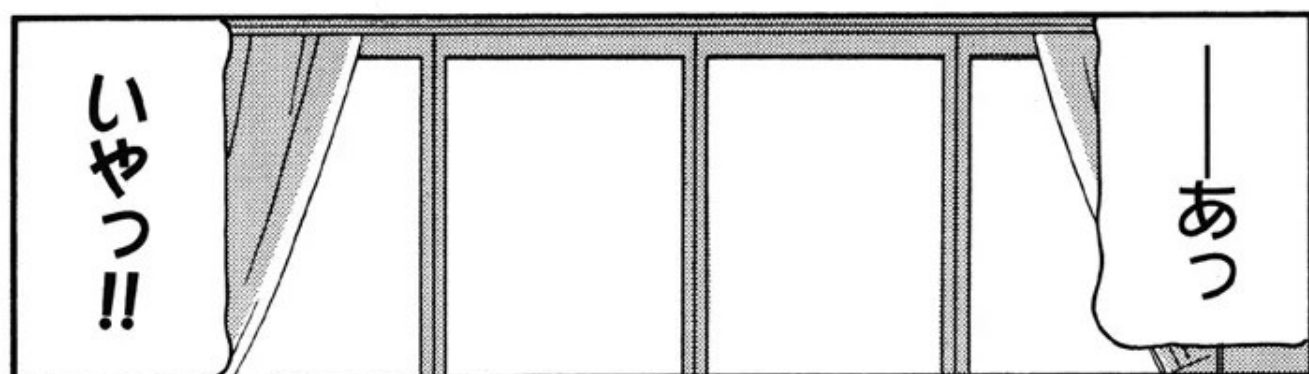
——いえ
何でも……

そうか……
行ってくる

何も言える
ハズもなく……
いつも通り
主人を見送った







んじや 理解して
もらったところで
服を脱いで
貰おうかな♡

!!

早くっ!!

ヒッ

今日は…
主人が早くに
帰って来ます
—だから

だったら…余計
早くしなきゃな!!
—もっとも
その心配は
ないだろうけど…

—え?



今更——何
隠してんだか…
もう尻の穴まで
俺に見られてる
ってのに——

——さて

今日は
フェラから
始めるか♡

……え？

——ほら
早くしろ!!

——っう!!

ど…
どうやって…

—あ？
フェラもした事
ないのかよ…

そんなんだから
旦那に相手に
されないんだよ

—だったら
教えてやるよ

まず先っぽから
丹念に舐めな

あんたに
拒否権がない事は
分かってるよな!!

うん..

ん..は

うん..

は..っあ

うん..

うん..

うん..



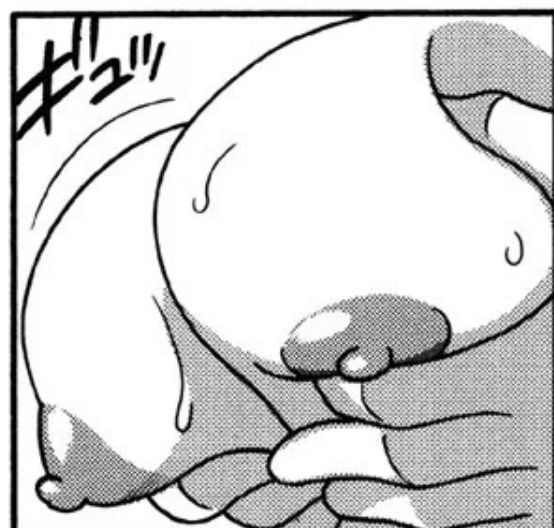
いい舌使いだ
才能か…根が
淫乱なのかな？





—こっちに
尻向けな!!





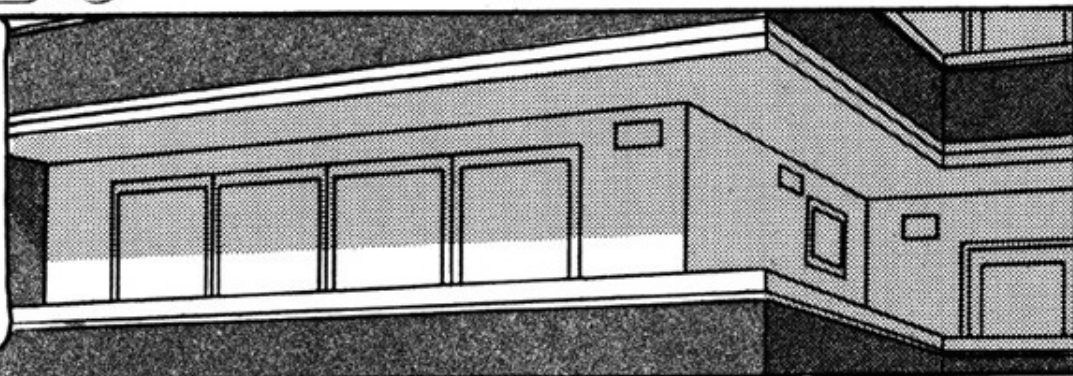


—っ
だ
射精すぞっ!!





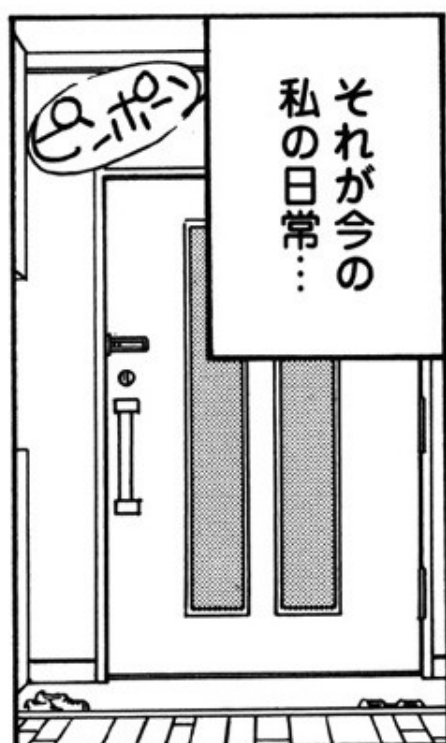
——行って
らっしゃい



——いつもの様に
主人を見送り



それが今の
私の日常……

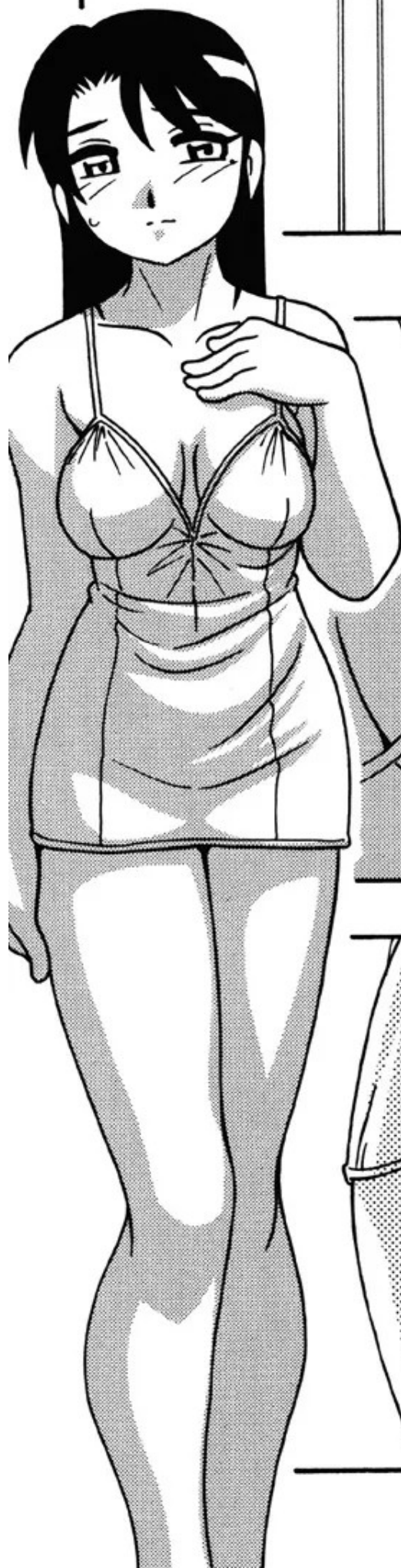


いつもの様に
隣人を迎える



INATISUMI 83



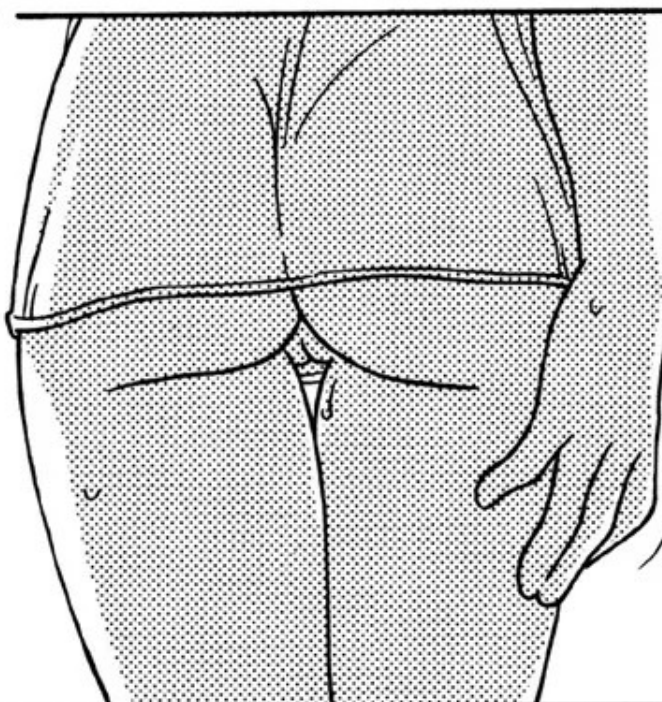


— お!?

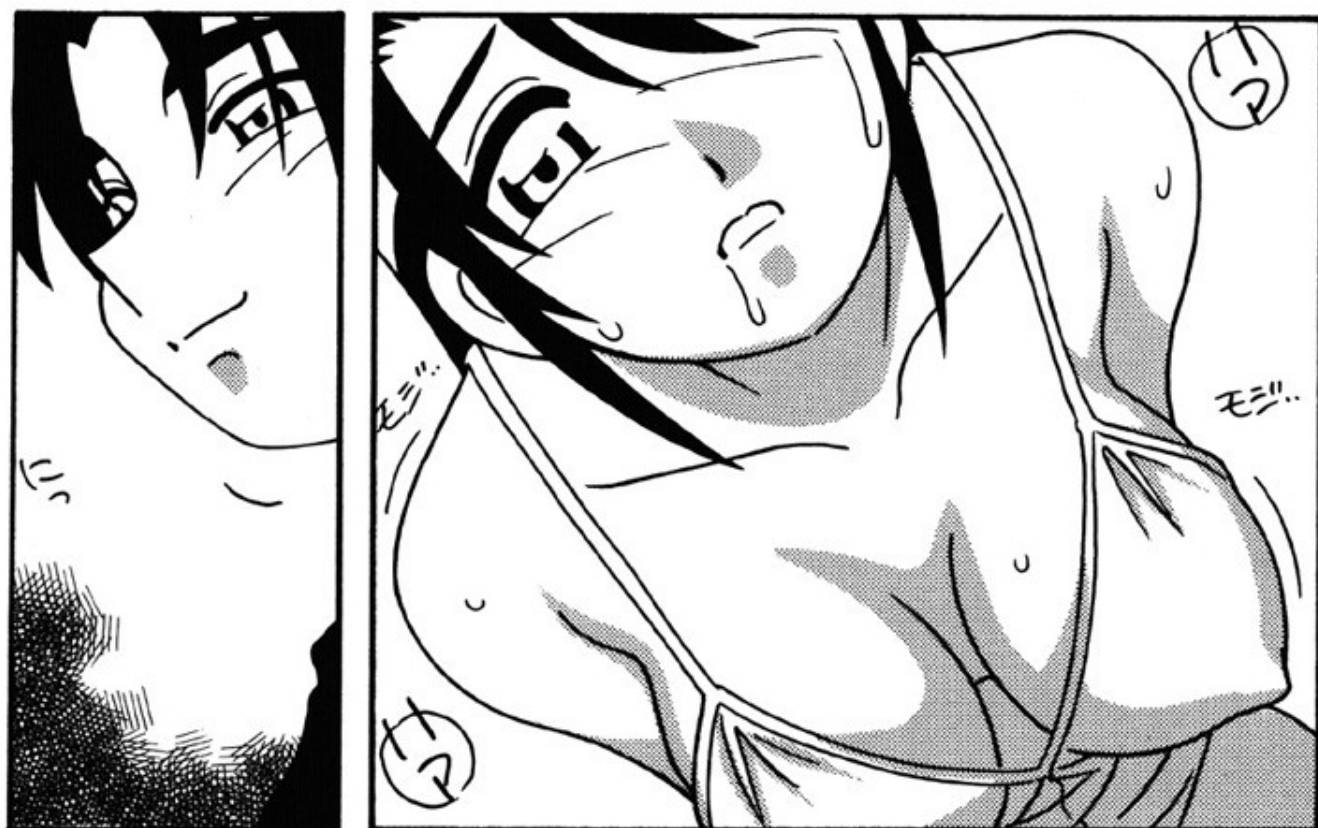
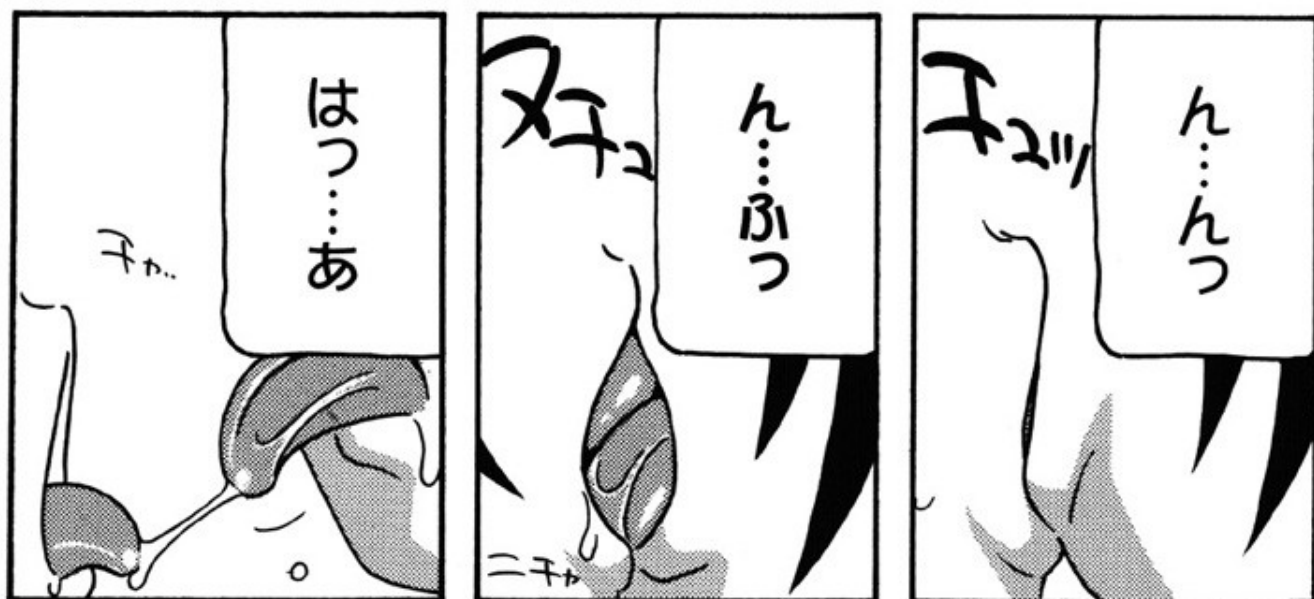


ふーん…
ちゃんと俺の
言った通り
下着でお迎え
— 感心感心!!

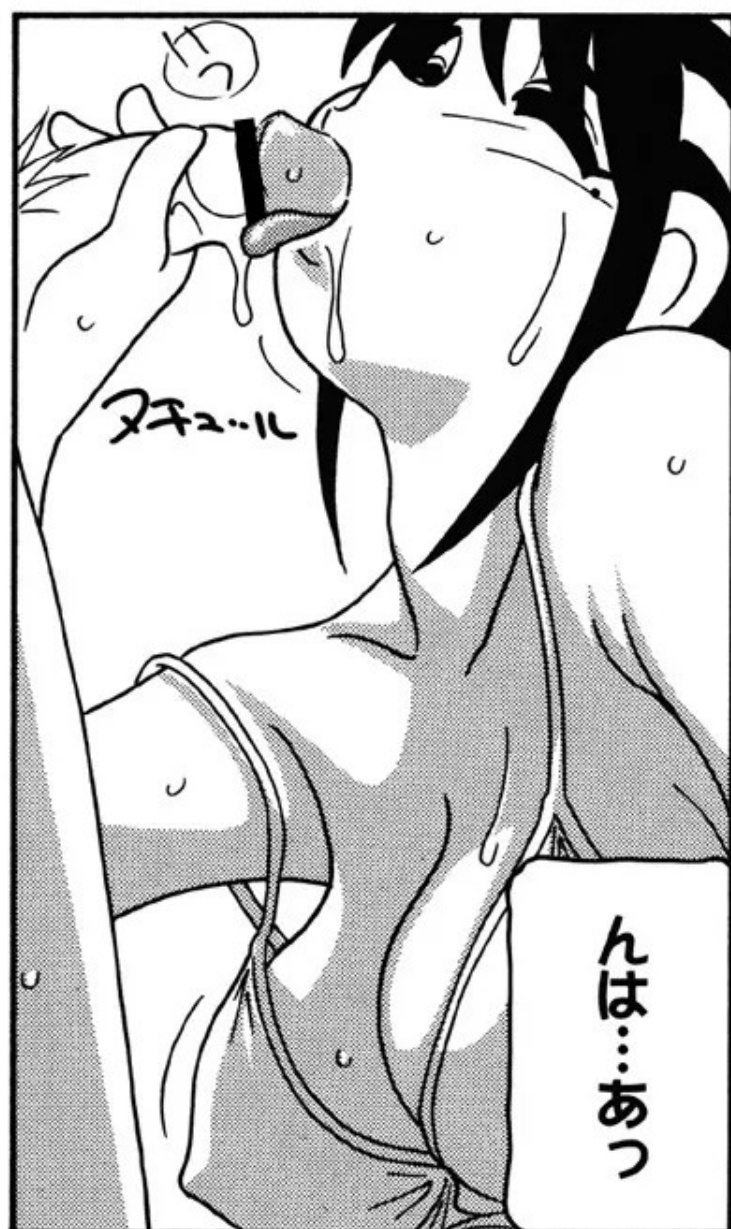
ふーん…

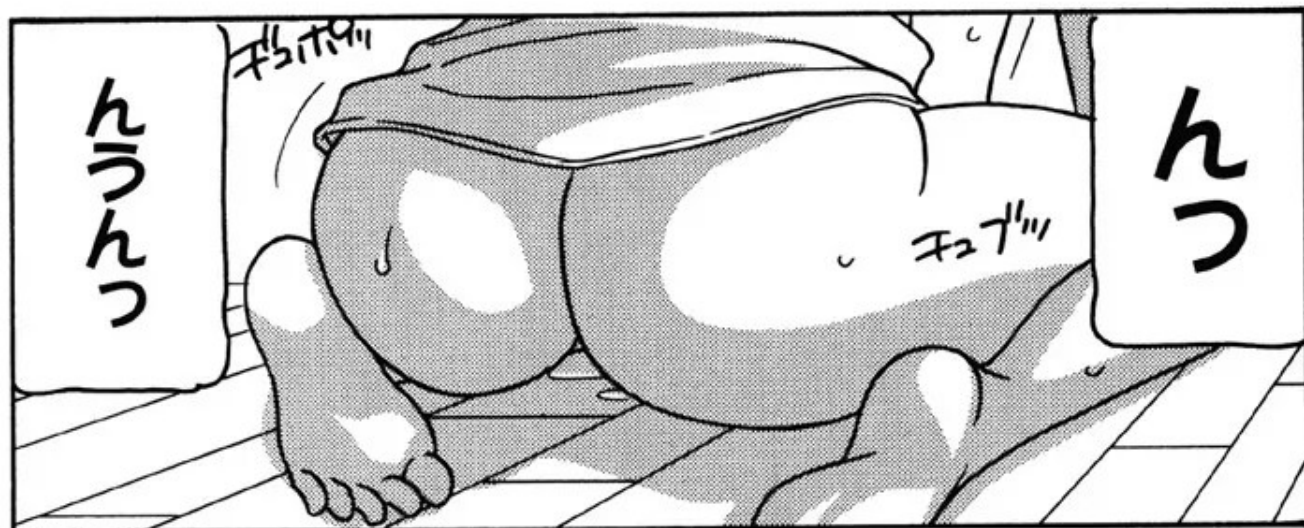


俺としては
もっとセクシー
なのが好みだけど
— これはこれで♡













——私に
拒否する
権利はない

テーブルの
上にのって
自分で開きな

すべては
主人の為——

そうじゃ
ないだろ!?

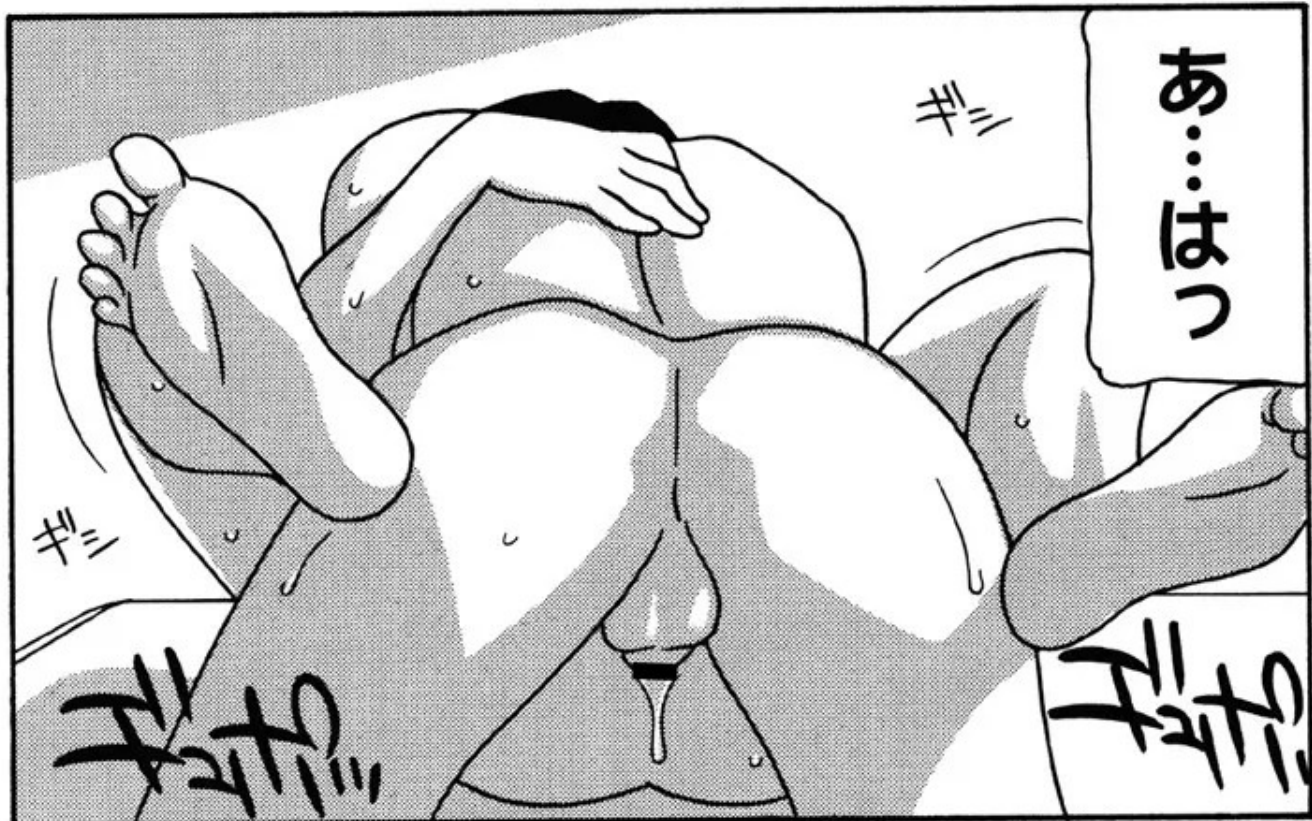
——そう自分に
言い聞かせて
いた……

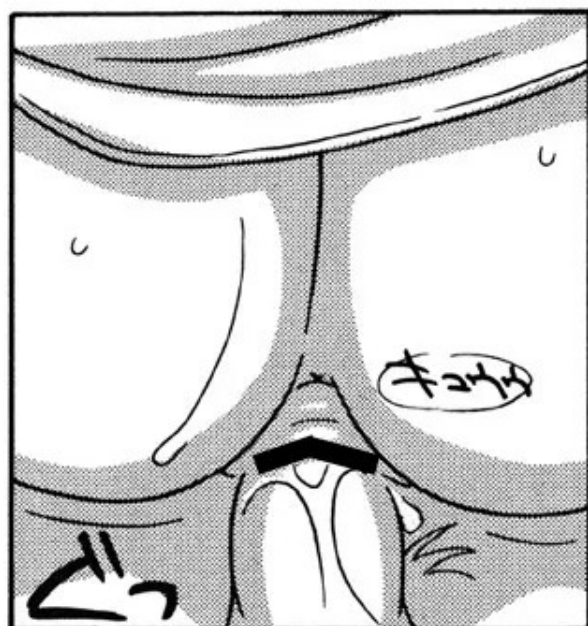
そう思う事で
この行為が
許されると……





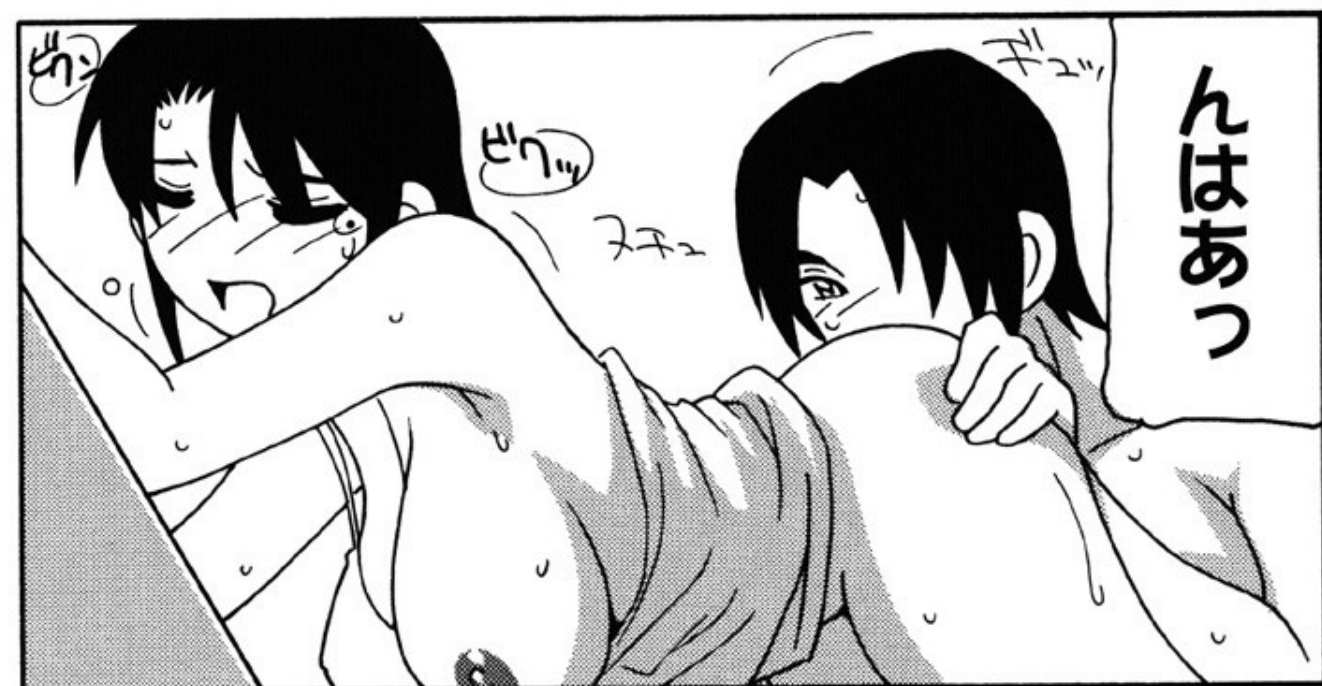




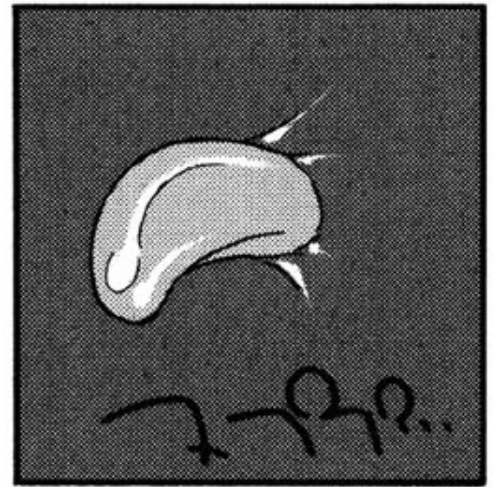
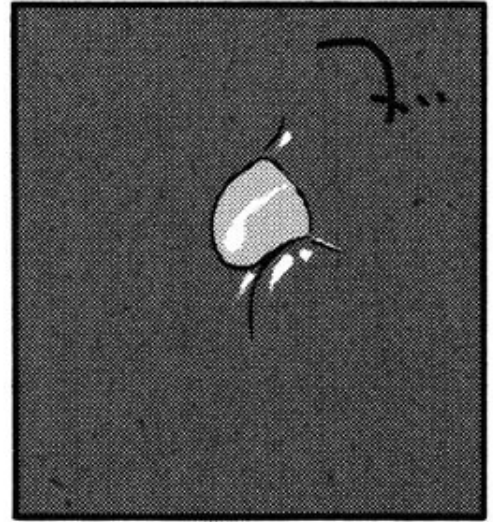


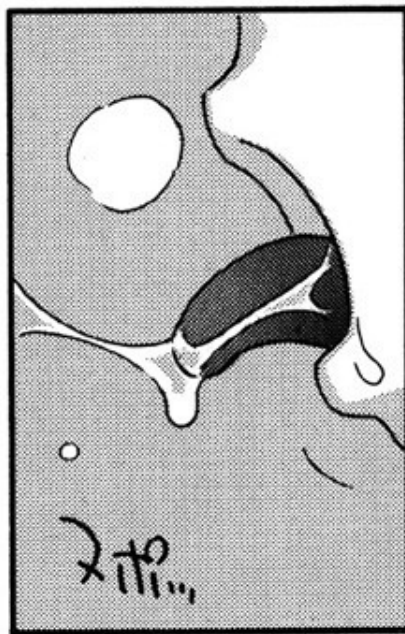
HARD





HARD

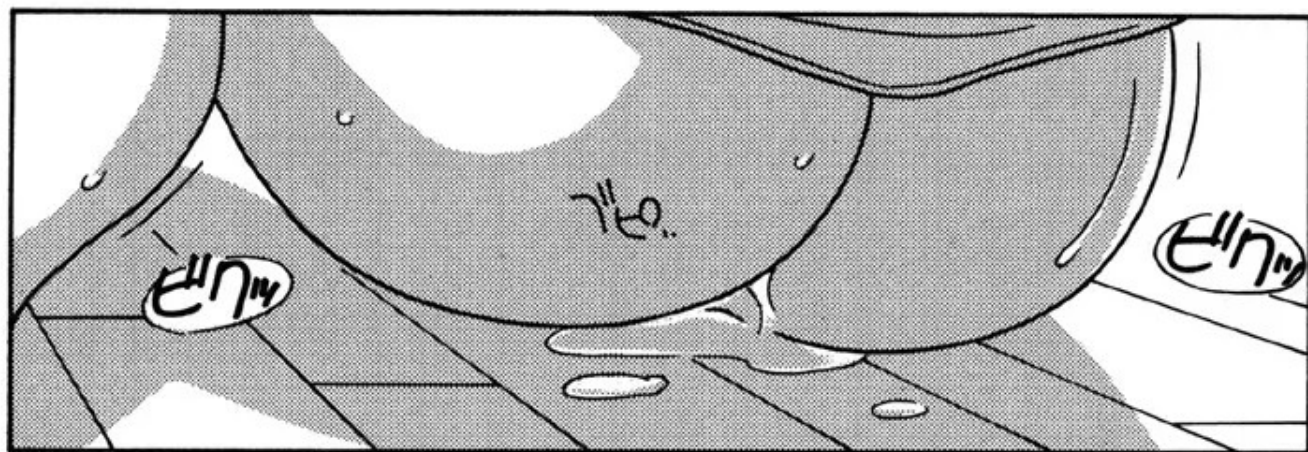










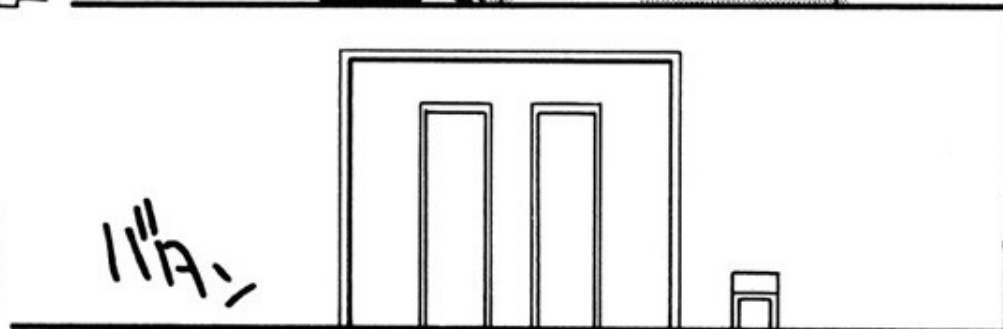
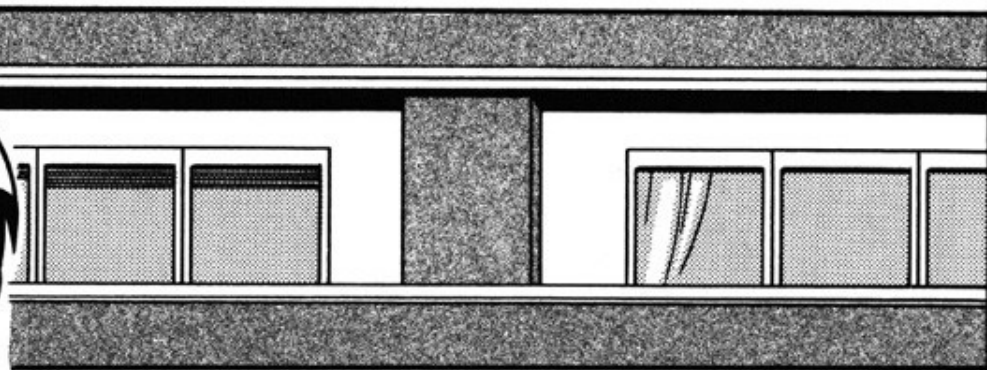
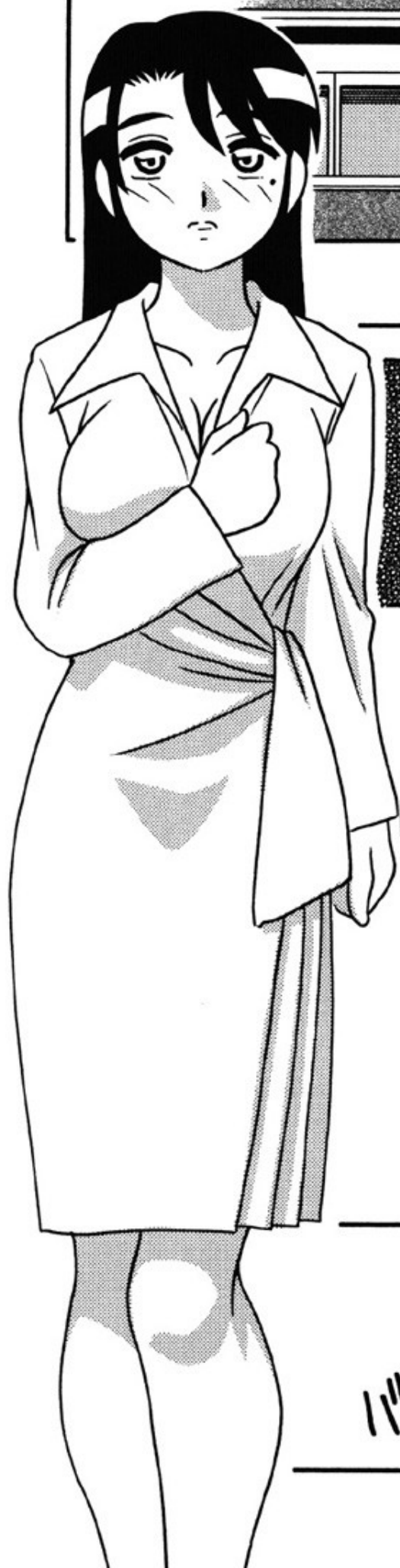


思う存分
楽しもうぜ!!

明日からは
ウチに来るんだ

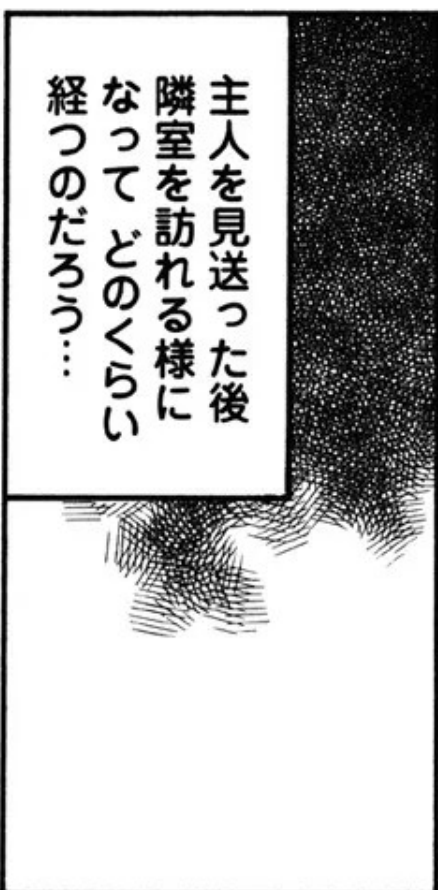
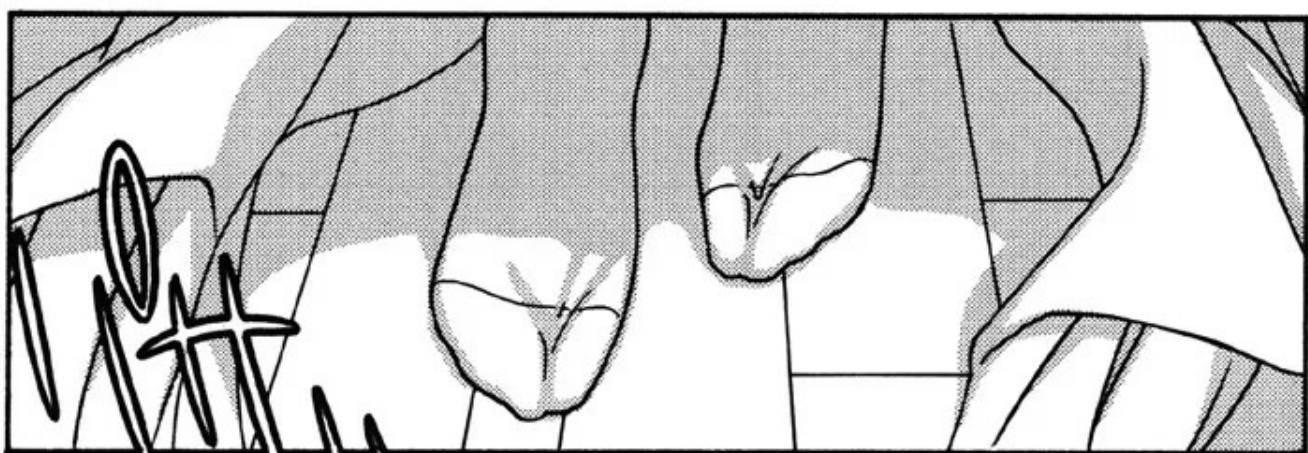
—はい

NATSUMI:3/END



INATISUMI 84





生活感のない
この部屋で待つ
この男に
抱かれる為に…



—どうした？

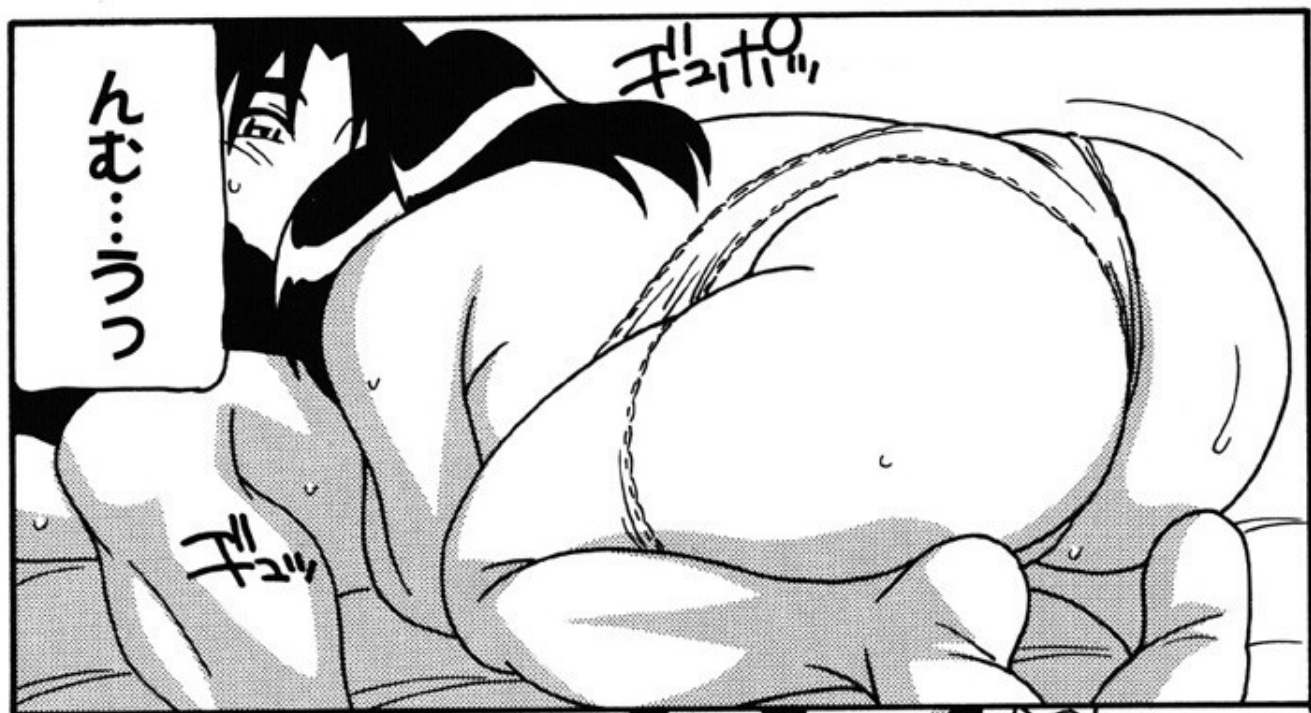


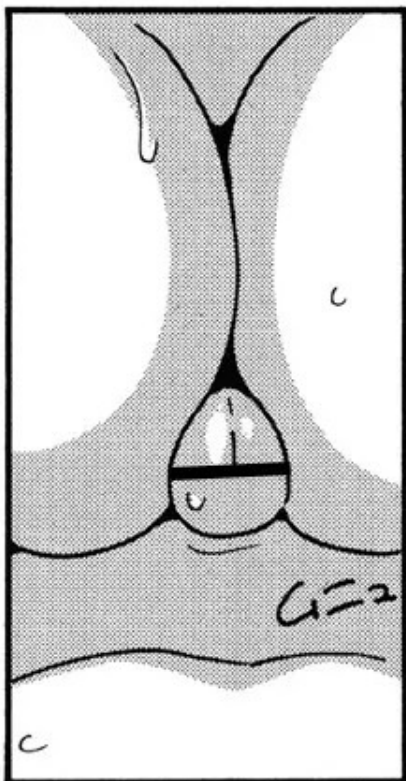
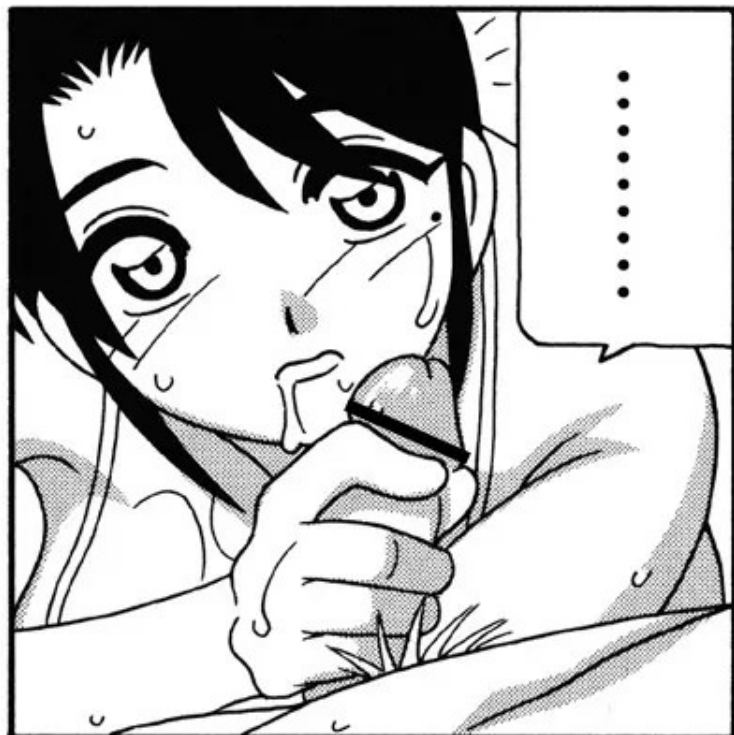
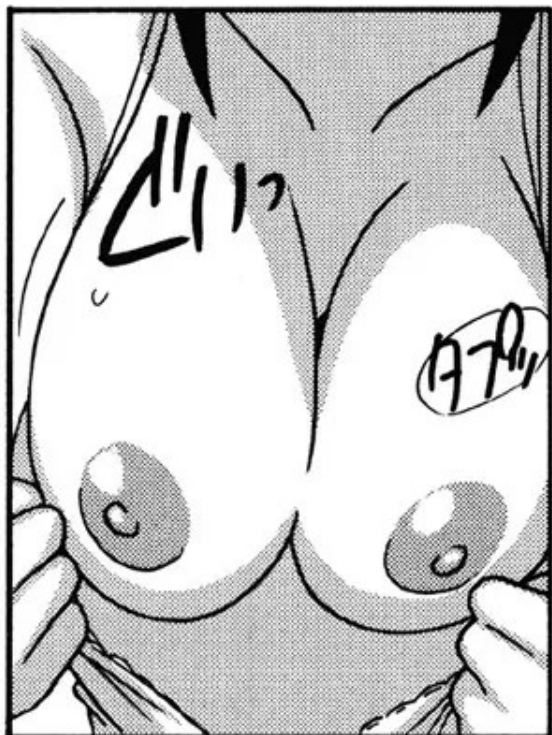


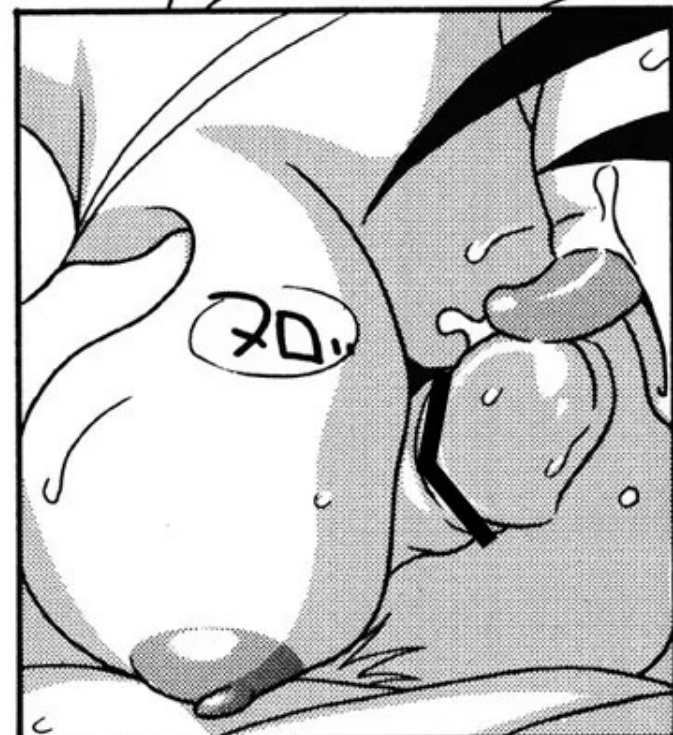






















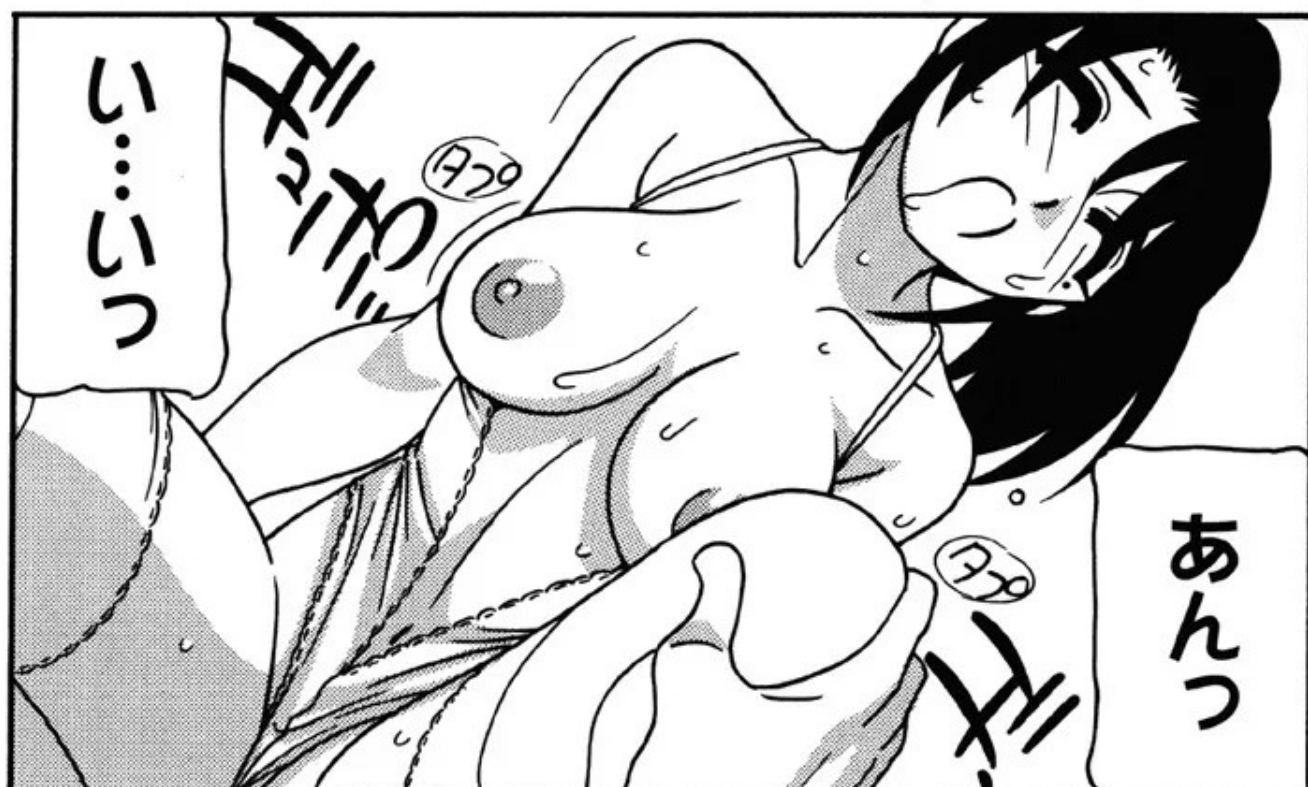
あっ

アッ



あっ...

はあ...っん



い...いっ

アッ

アッ

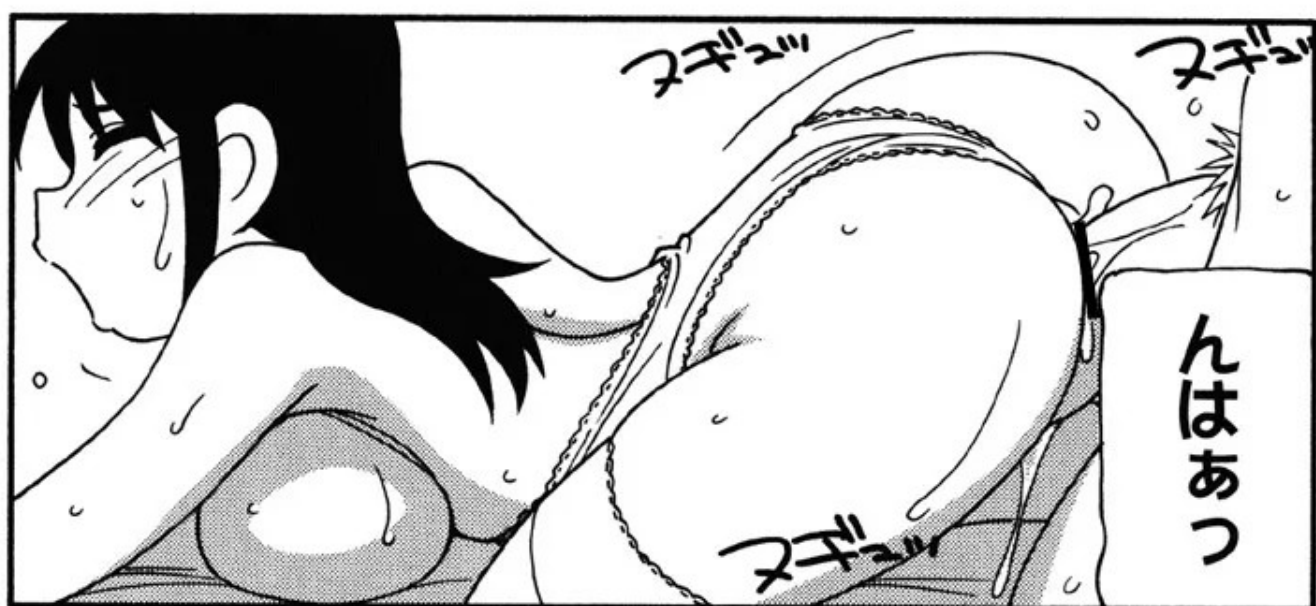
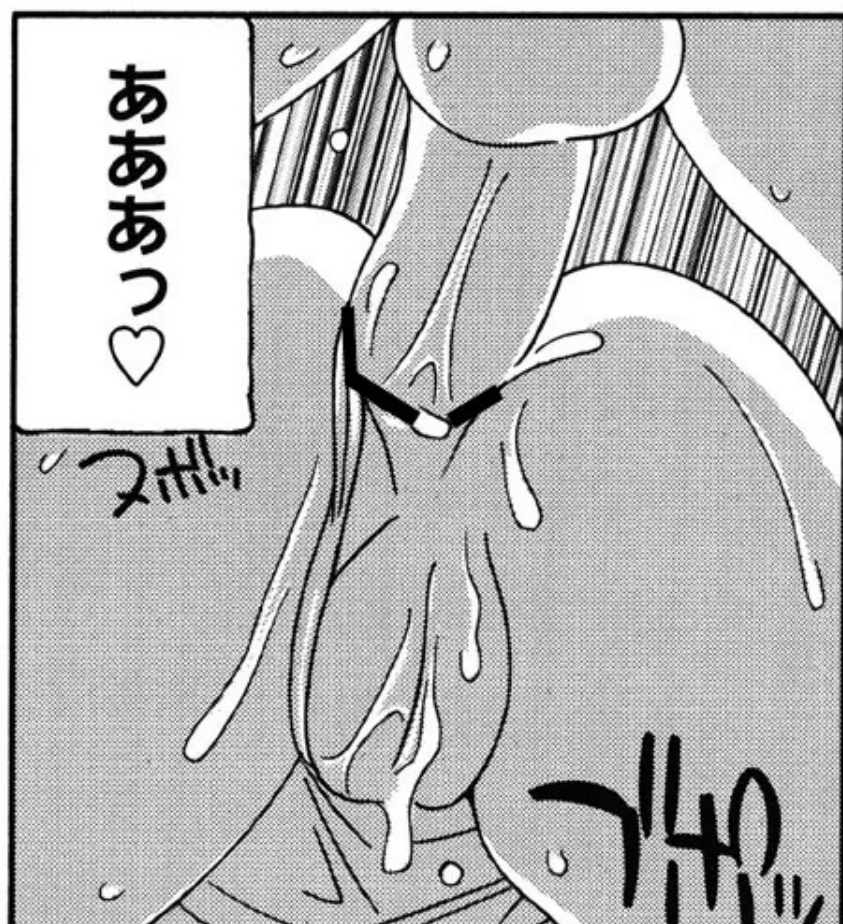
あんっ



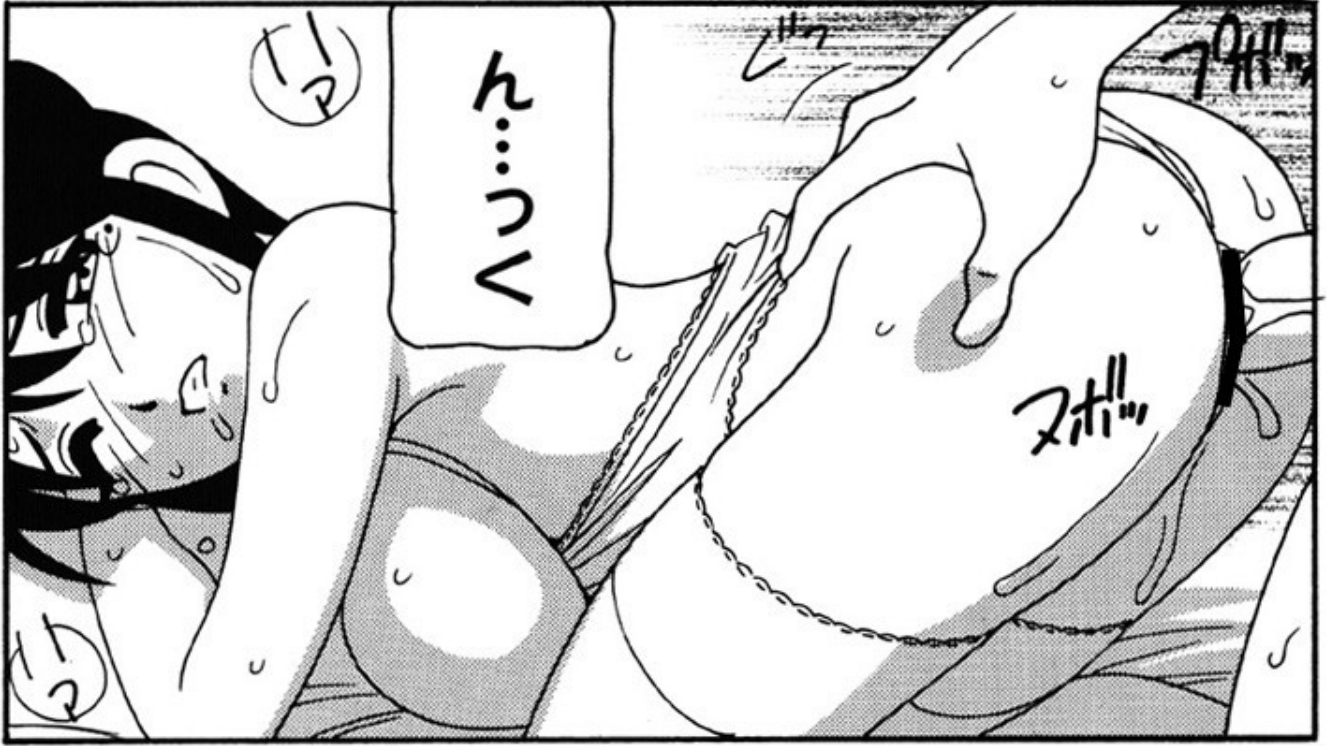
後ろも——
準備してある
んだろーな？

……はい

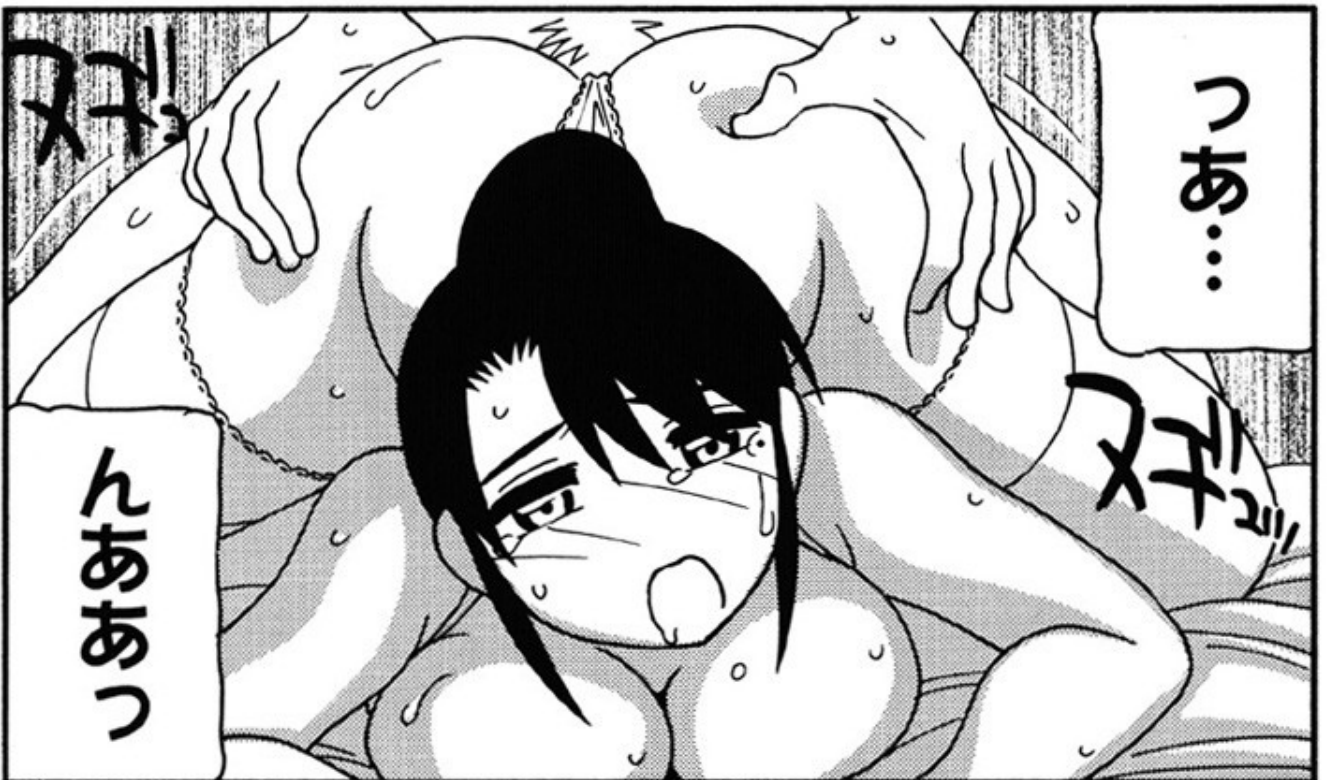




HARD

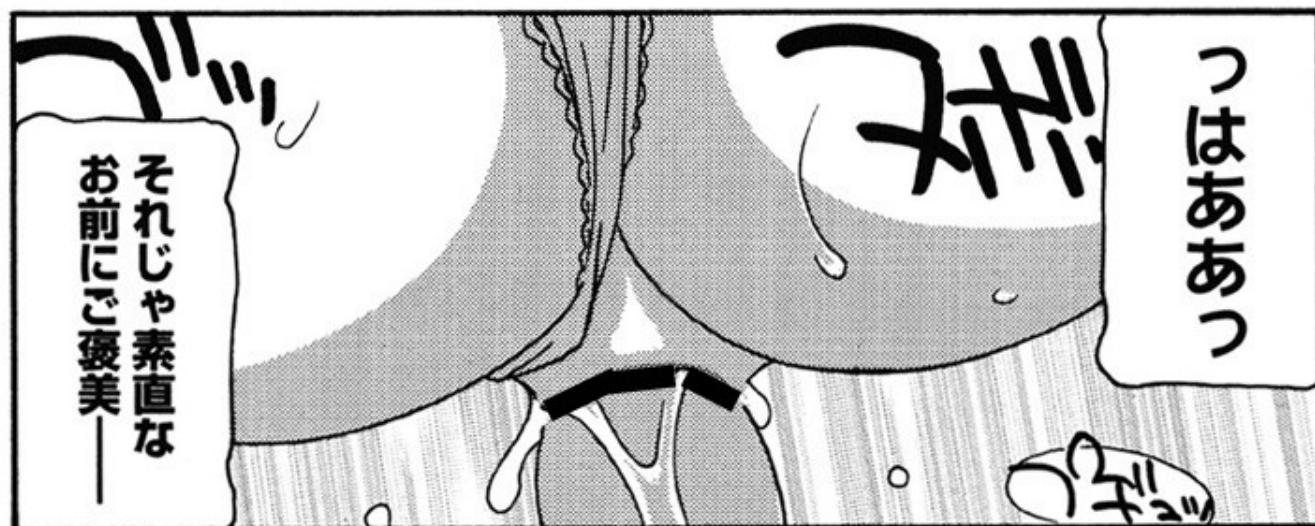


こっちの穴も
かなり
慣れたよな



っあ...







—旅行？

はい…

学生時代の
友人達に今週末
3泊の温泉旅行に
誘われて…

あの…行っても
構いませんか？

今週末？
急だな…

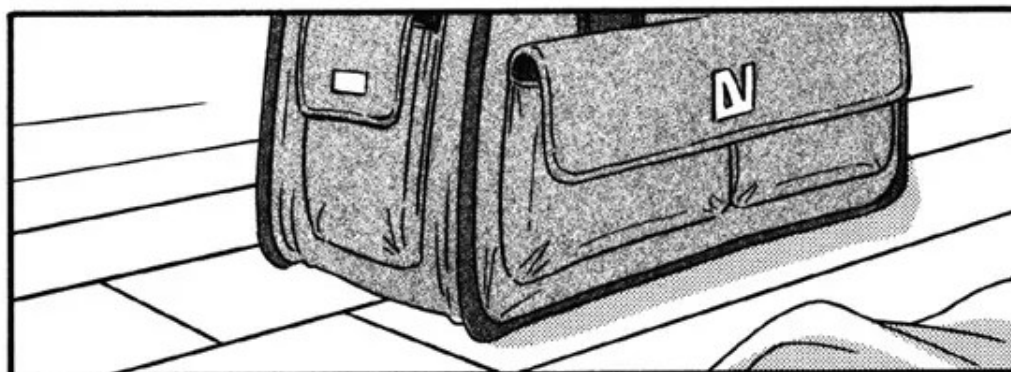
まあいい
ゆっくり楽しんで
来るといい

—はい

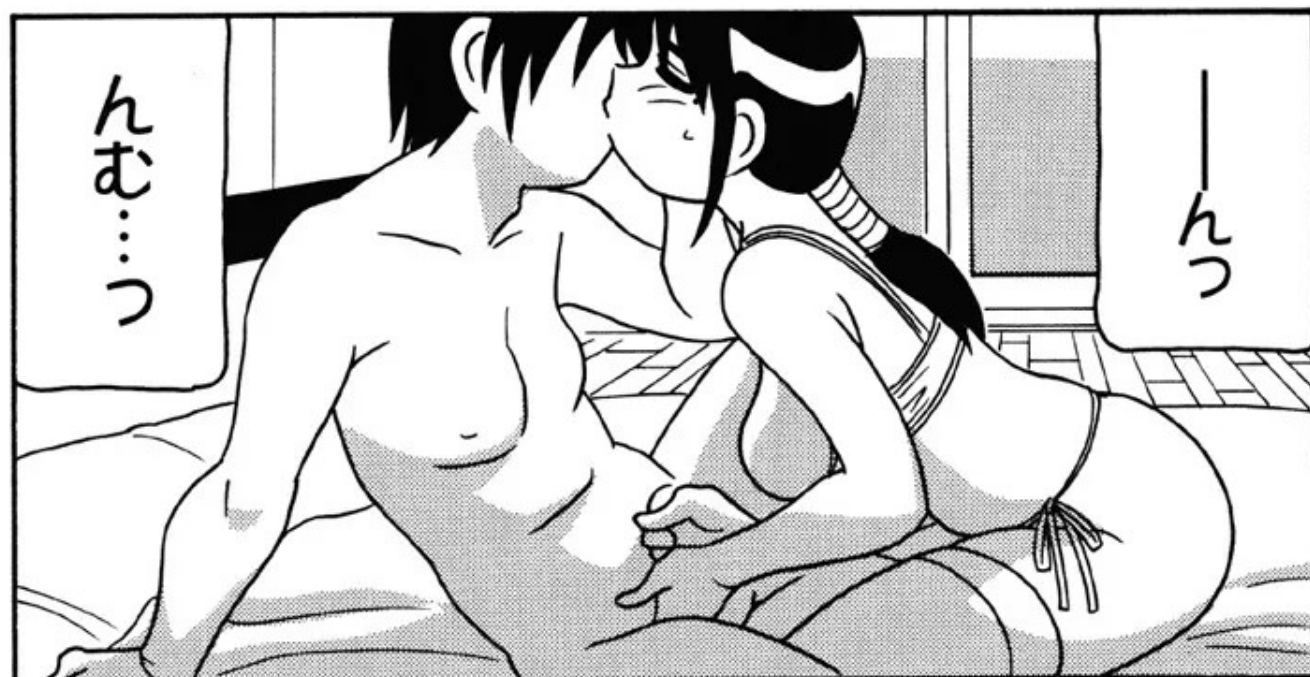
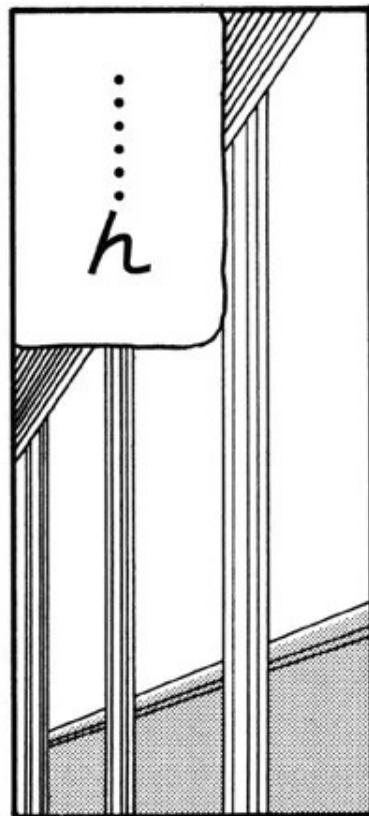
そうします

NAISUMI 85



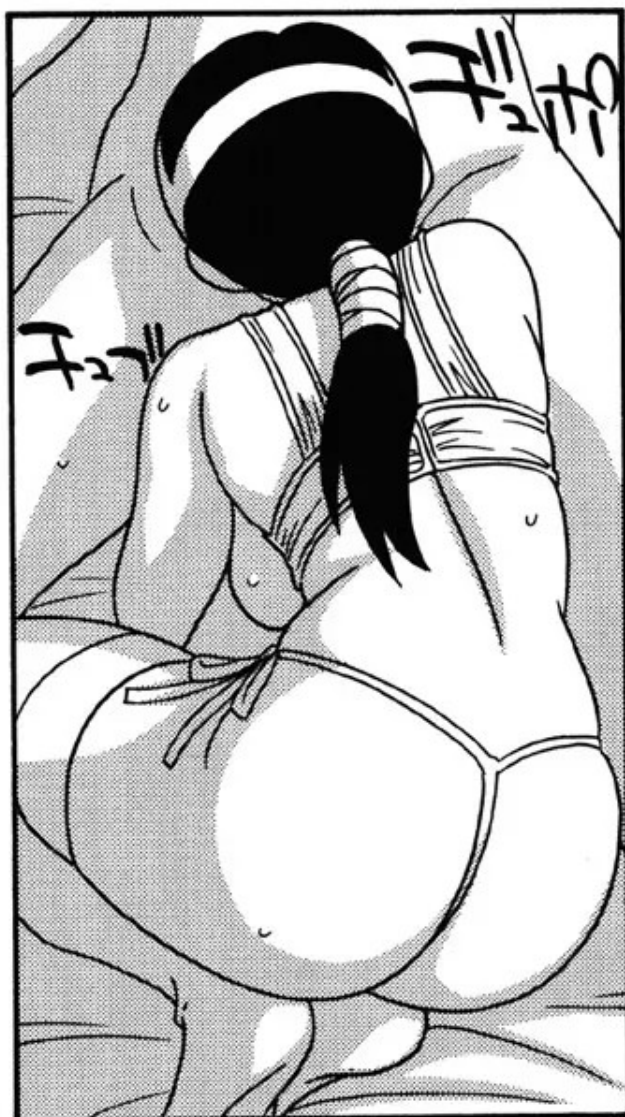


そして私は
ありもしない
旅の支度をし
隣室を訪れる



んつ







あの人は…
私に興味が
ないから…

……



フッ

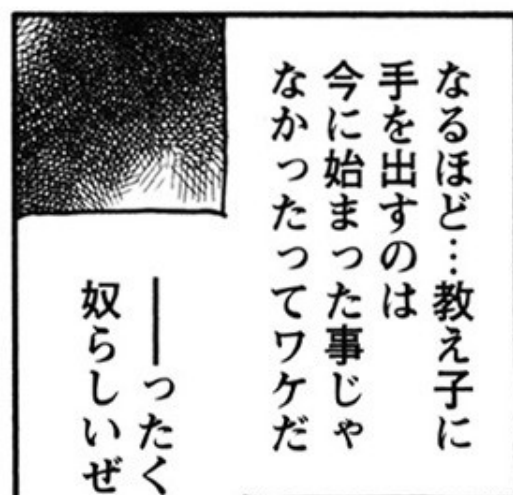


大学で地位を
持つ者が独身だと
威厳がないと
思われる…
それが嫌だから

私のような学生を
見せかけの妻に
仕立てたの…



あなた…は!?



なるほど…教え子に
手を出すのは
今に始まった事じゃ
なかったってワケだ

——まったく
奴らしいぜ



俺か!?
俺はあんたの
旦那の教え子だよ

彼女を
寝取られた…な



——まあ 就職を
世話するって話で
あっさり股開く女と
つき合ってた俺も
バカだったんだけどな

それで仕返しに
奴の嫁さんを
犯してやろうと
考えたワケだ

——私が
こうされるのには
理由があったのね……

——ああ

最初は他の彼女を
寝取られた連中にも
あんたを抱かせる
予定だったけど——

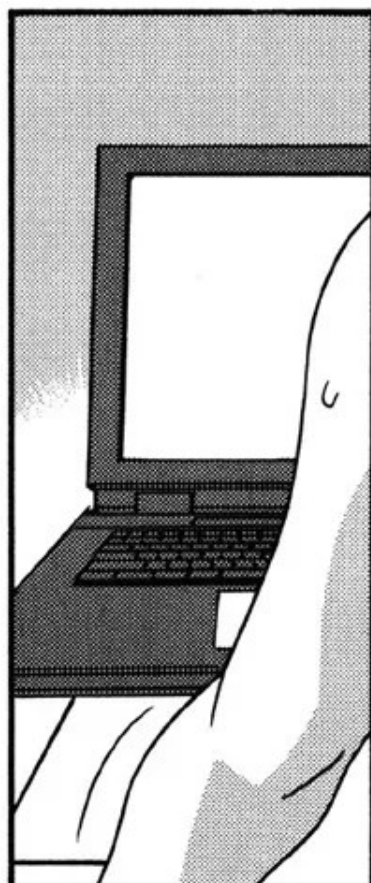
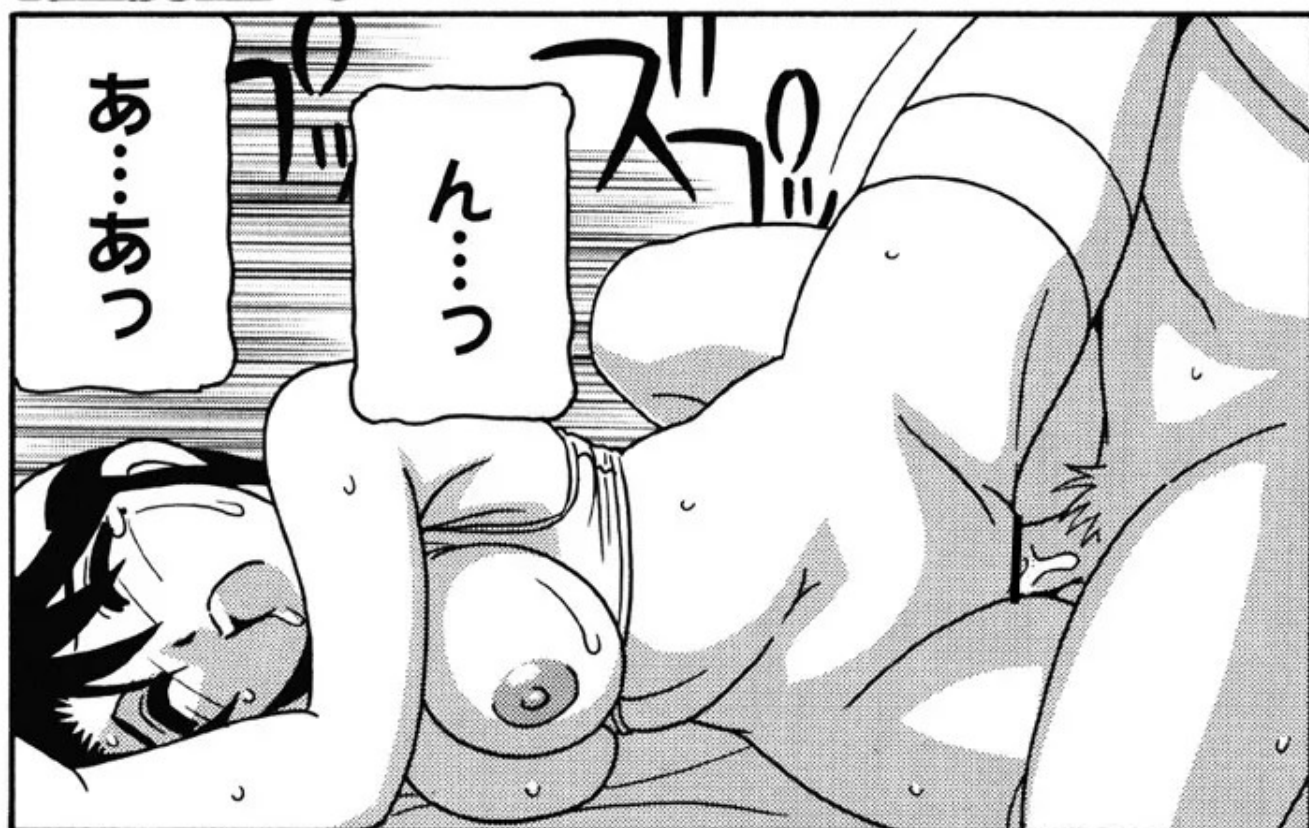
気が変わった

んあっ!!

んんっ

あっ...は

あっ



——ほら
そこの画面
見てみな!!



あんたの所の
寝室に仕掛けた
盗撮用カメラの
映像だ



あんたが
いないと分かると
早速教え子を
連れ込んでるぜ

ようやく
現場の映像を
手に入れたぜ



あんたもこうして
目の当たりにすると
自分の存在を
実感するだろ!!



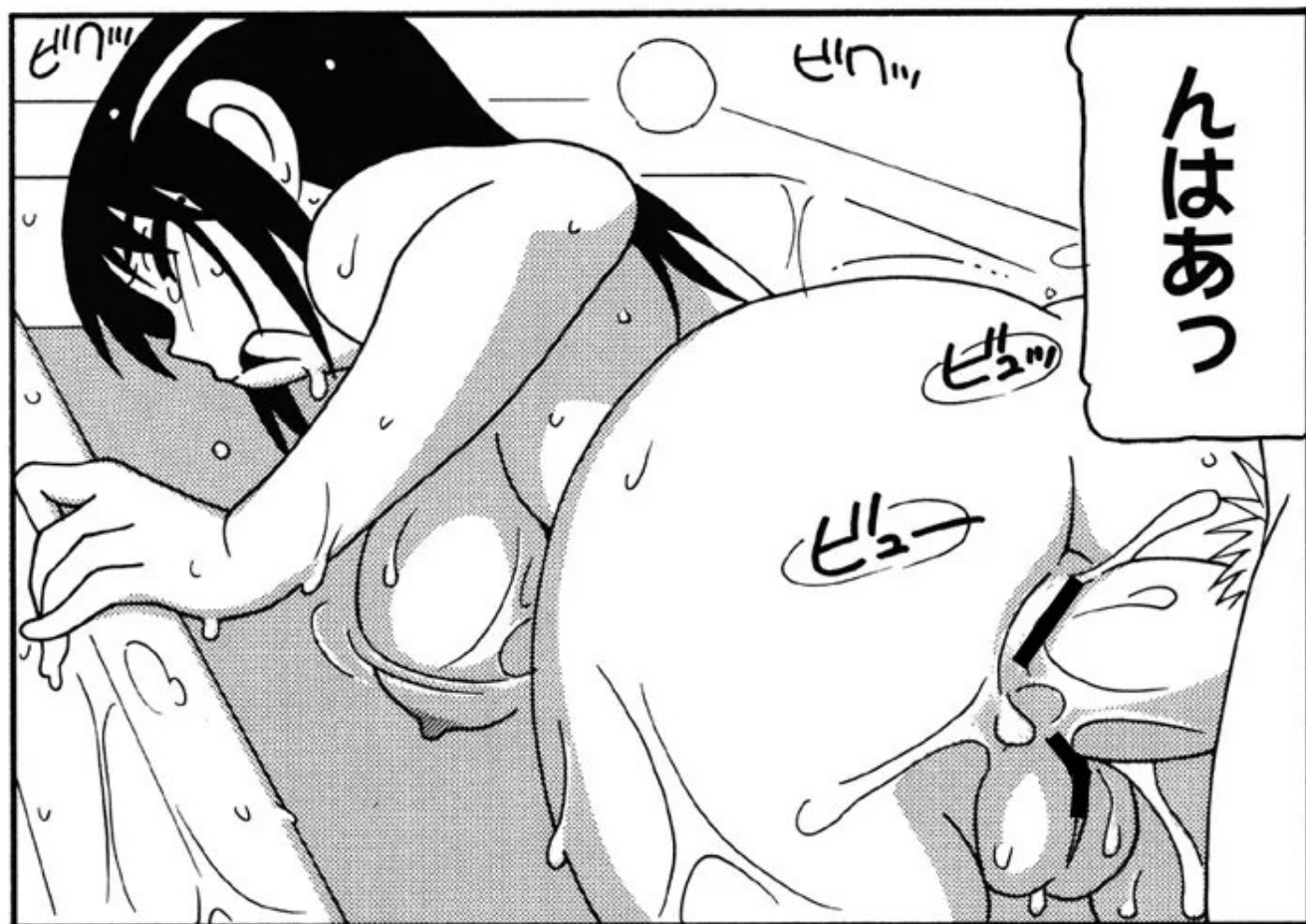
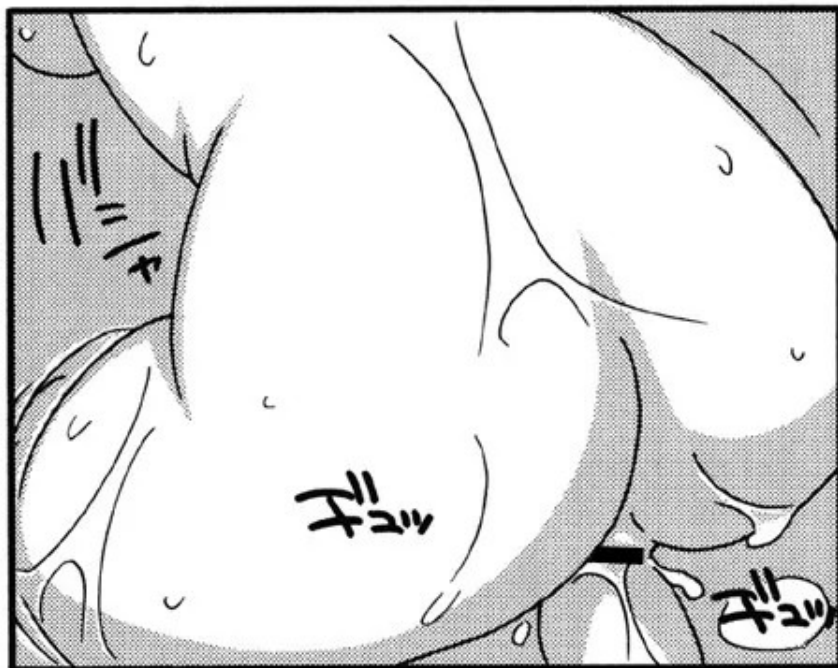
—それから後は
もう何も考えられ
なかった

ただ…
情欲に身を
任せるだけ…

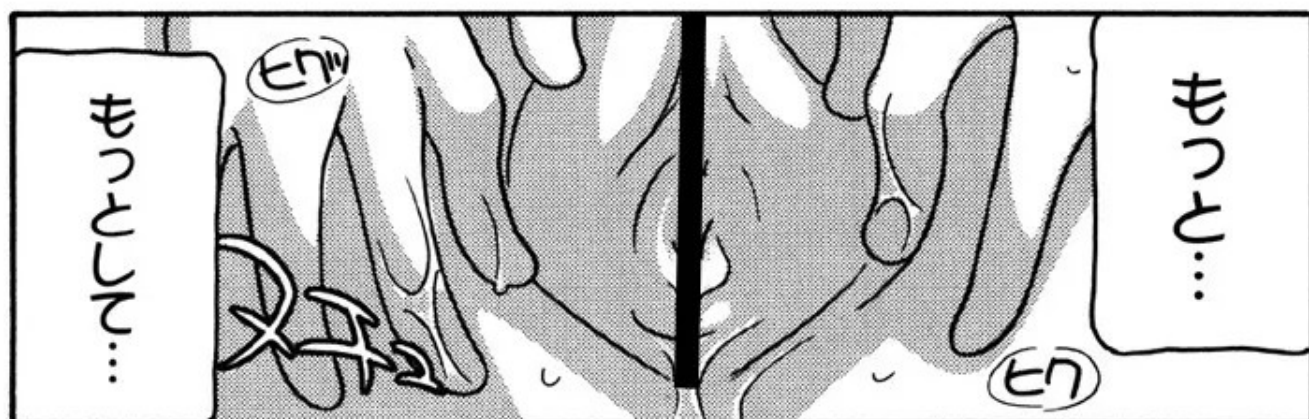
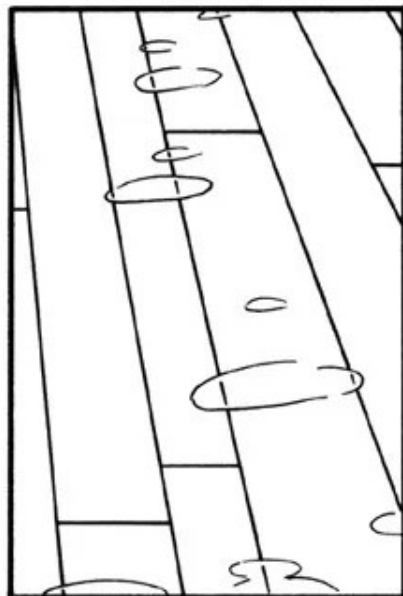
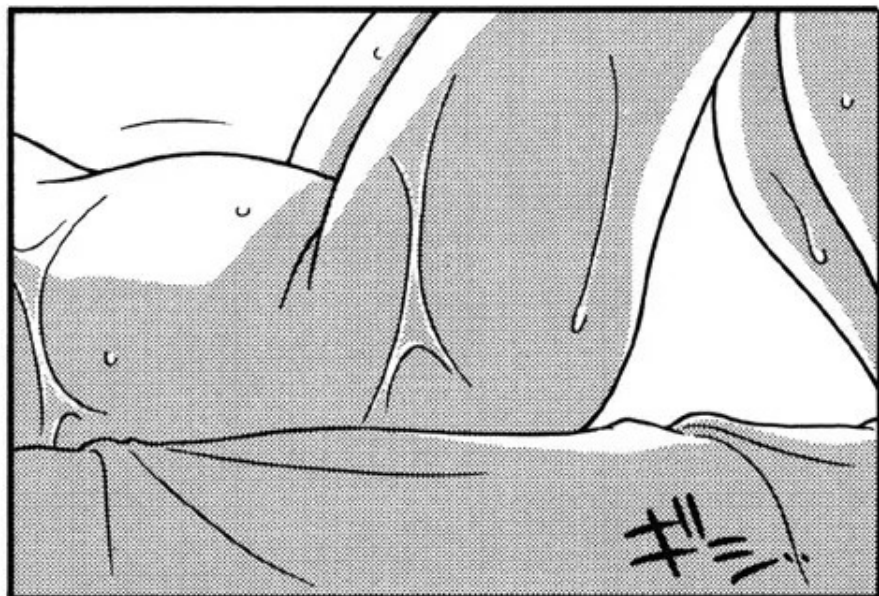








HARD









——そして
4日目の朝

目を覚ますと
あの男は
いなかった……

キーン

カサッ

離婚届

平成 年 月 日届出
長 殿

(よみかた) 氏 名
生 年 月 日
住 所
住 宅 電話(をして)

大 夫
年 月 日
署 長
氏 名

年 月 日
年 月 日
年 月 日
年 月 日

年 月 日
年 月 日
年 月 日
年 月 日

年 月 日
年 月 日
年 月 日
年 月 日

年 月 日
年 月 日
年 月 日
年 月 日

年 月 日
年 月 日
年 月 日
年 月 日

年 月 日
年 月 日
年 月 日
年 月 日

年 月 日
年 月 日
年 月 日
年 月 日

年 月 日
年 月 日
年 月 日
年 月 日

年 月 日
年 月 日
年 月 日
年 月 日

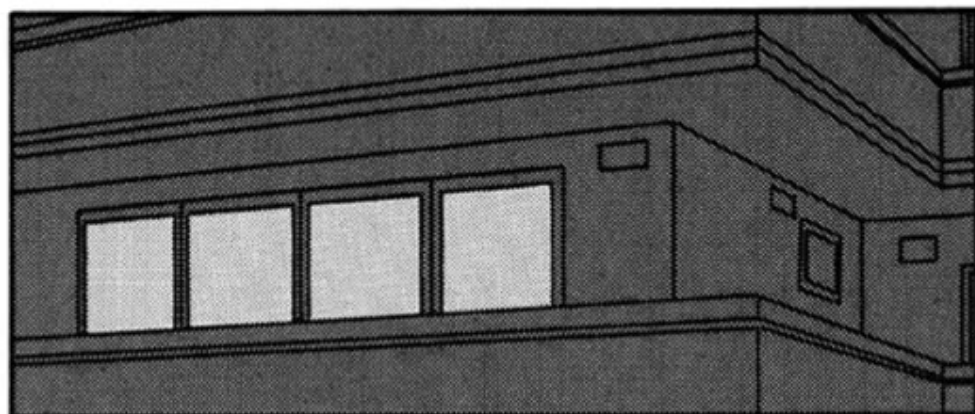
年 月 日
年 月 日
年 月 日
年 月 日

年 月 日
年 月 日
年 月 日
年 月 日

年 月 日
年 月 日
年 月 日
年 月 日

年 月 日
年 月 日
年 月 日
年 月 日

年 月 日
年 月 日
年 月 日
年 月 日



管理人によると
彼はもともと
大学卒業までの
一ヶ月間だけの
契約だったらしい



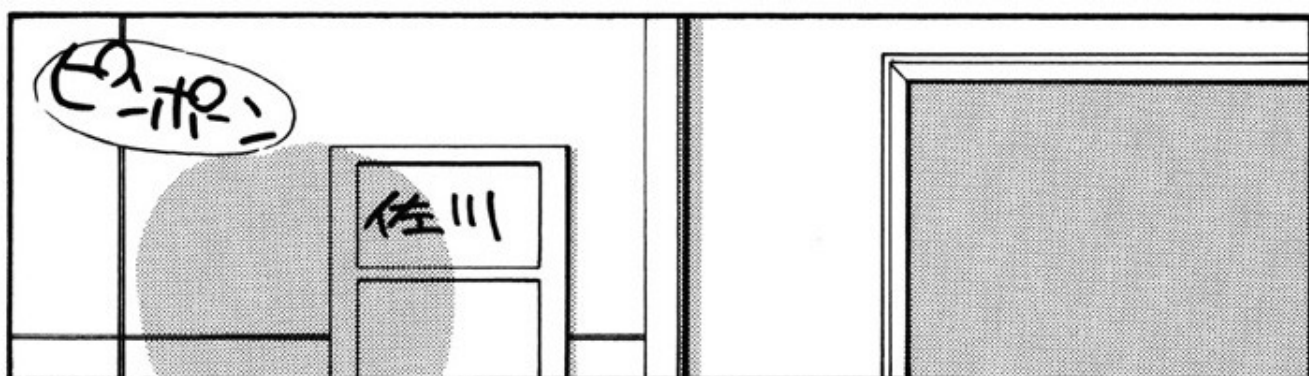
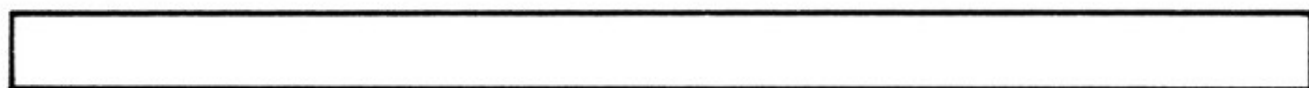
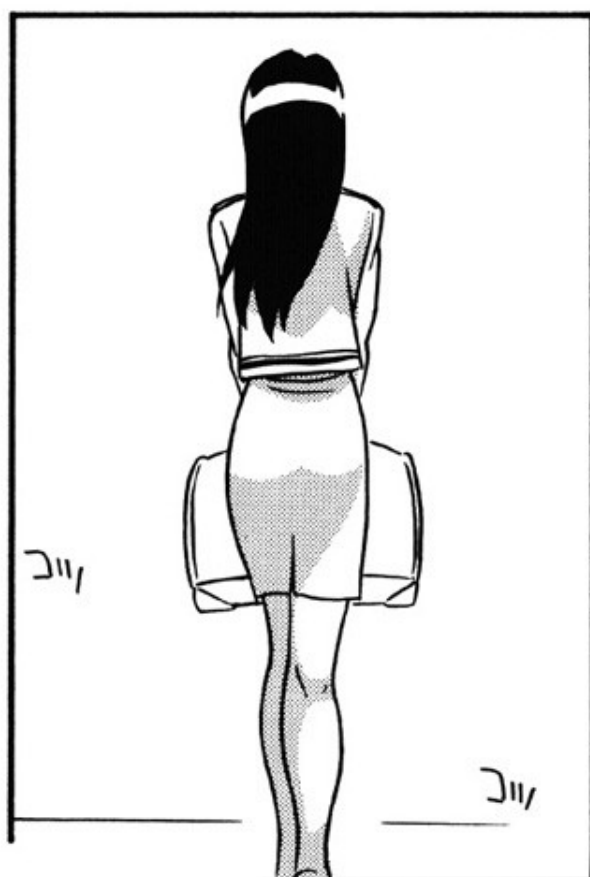
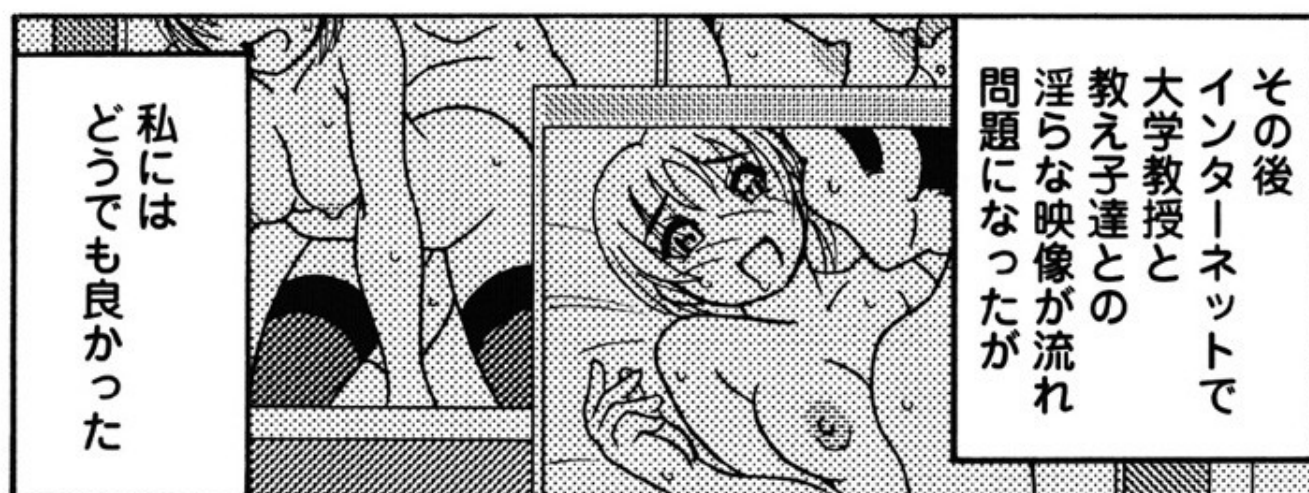
それを知った日
私は夫に離婚届を
差し出した

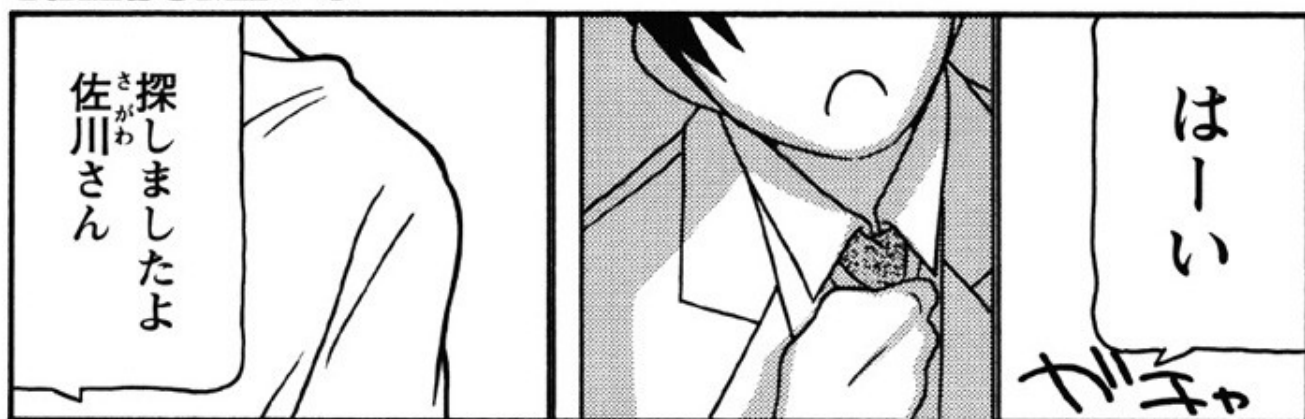


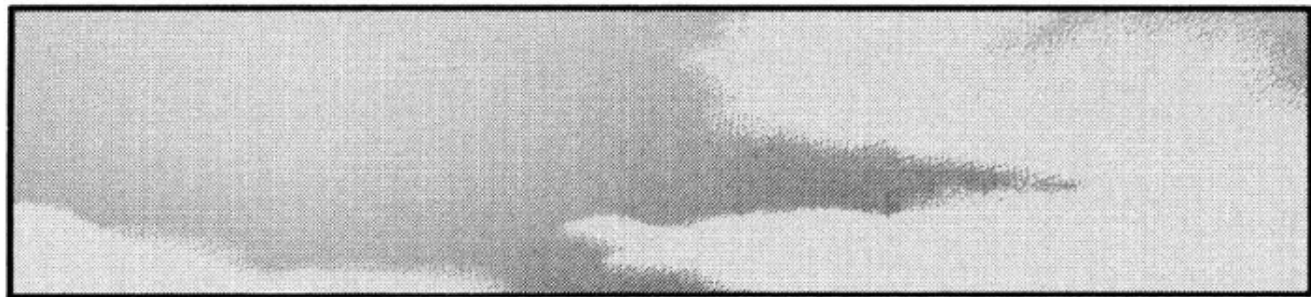
夫は驚いた
顔をしたが
何も言わずに
サインをした



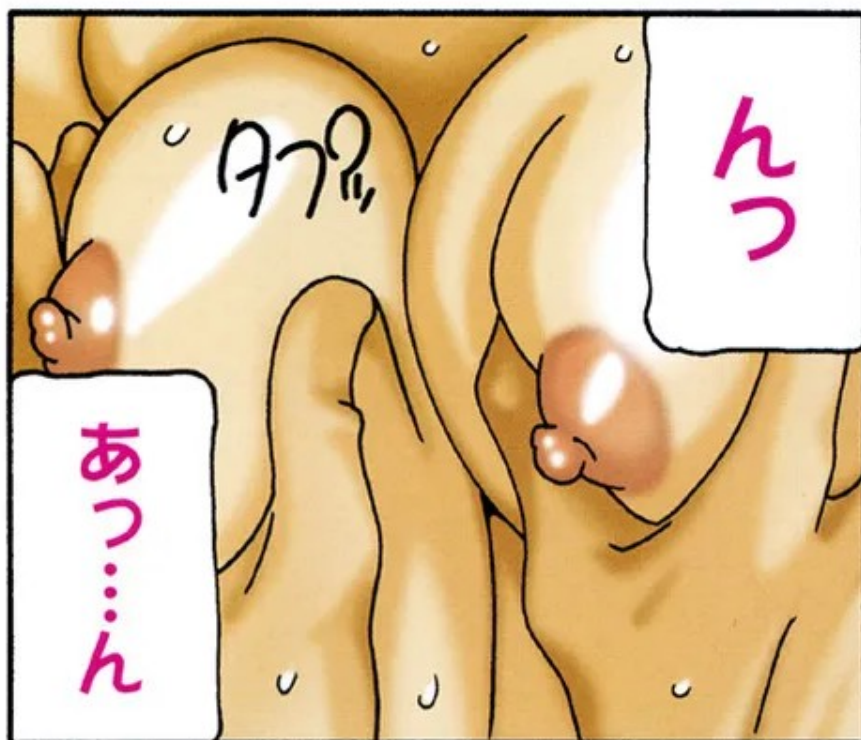
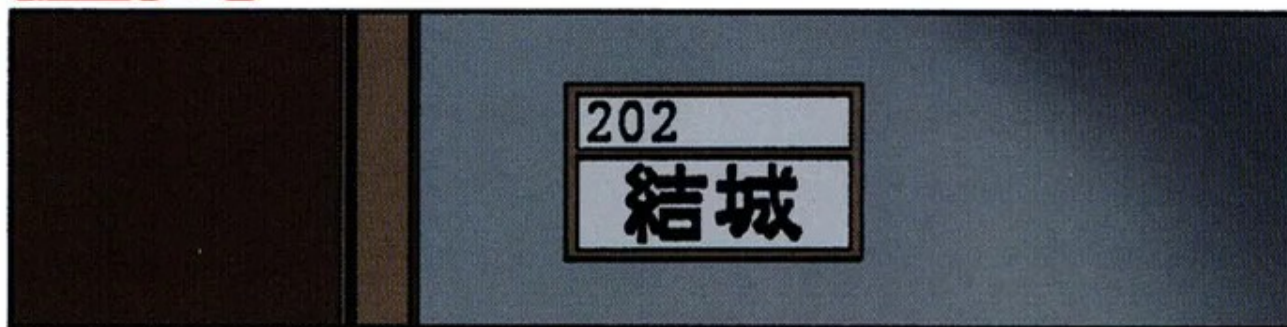
…お世話に
なりました



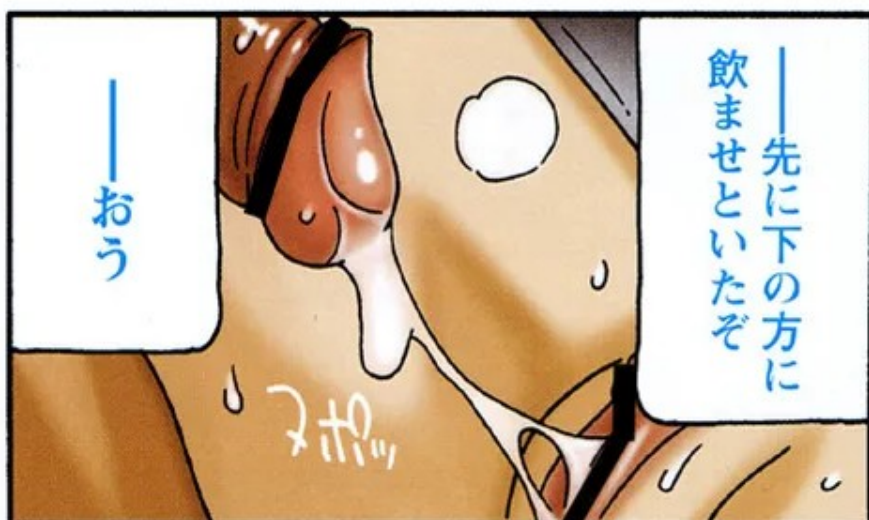




NATSUMI:5/END



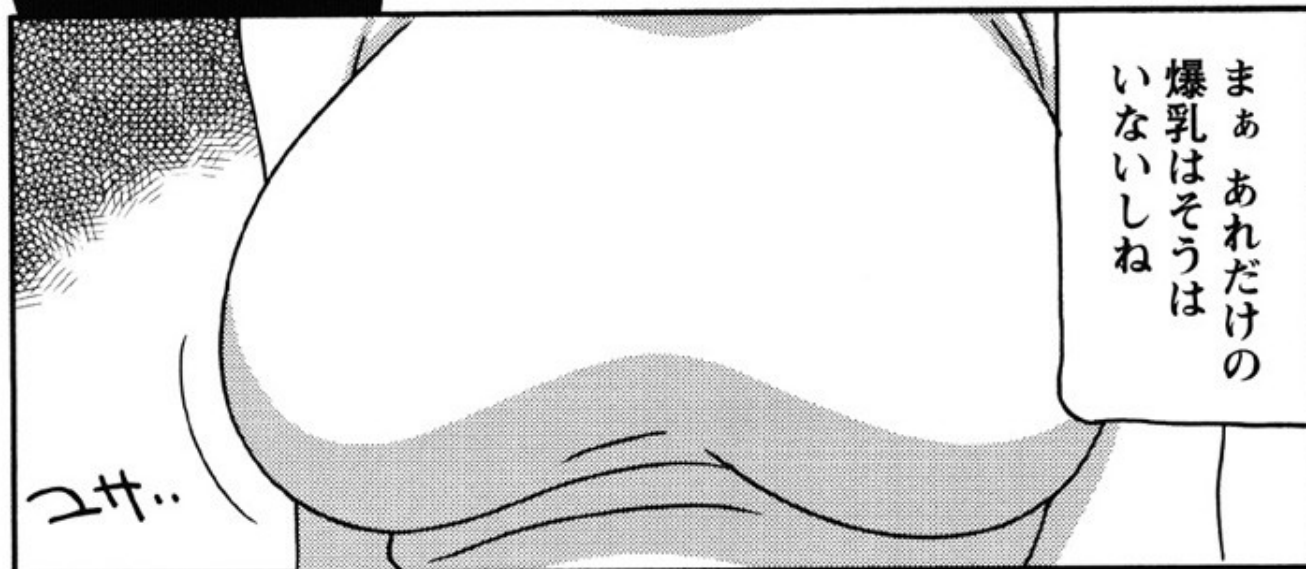


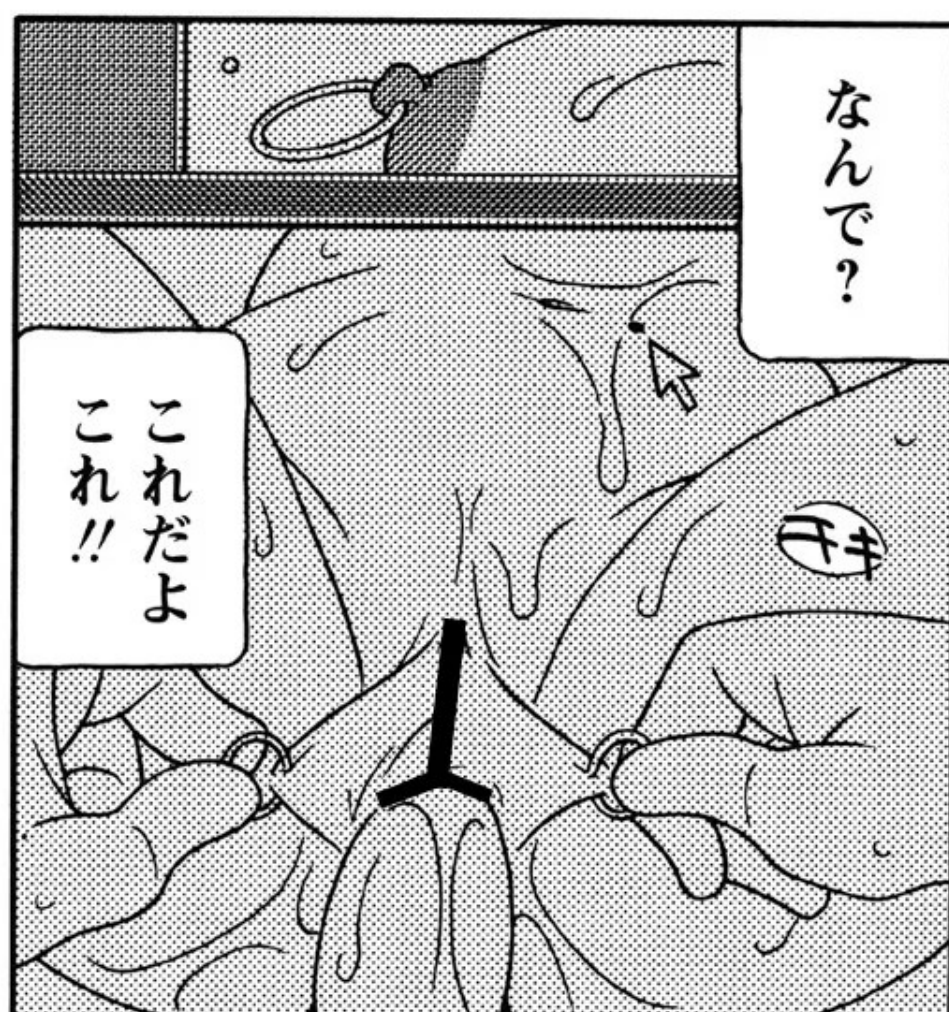




MIHO 81







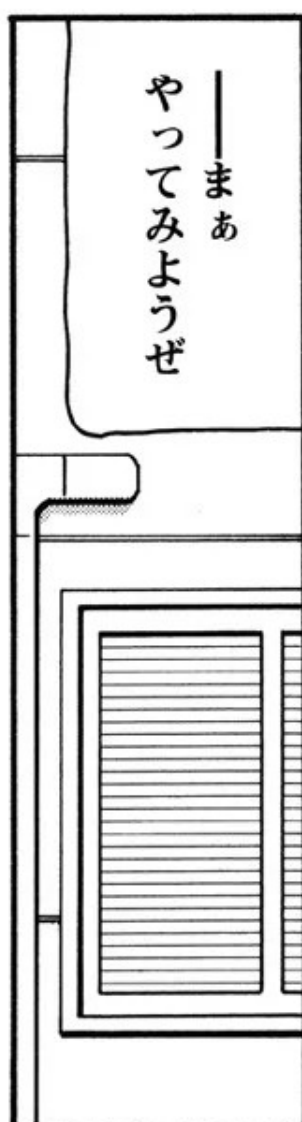


あつたんだよ

向かいに住む
あの女
と同じ所にも
ホクロが...

——マジ!?

マジ!!



こんばんはー
回覧でーす



202

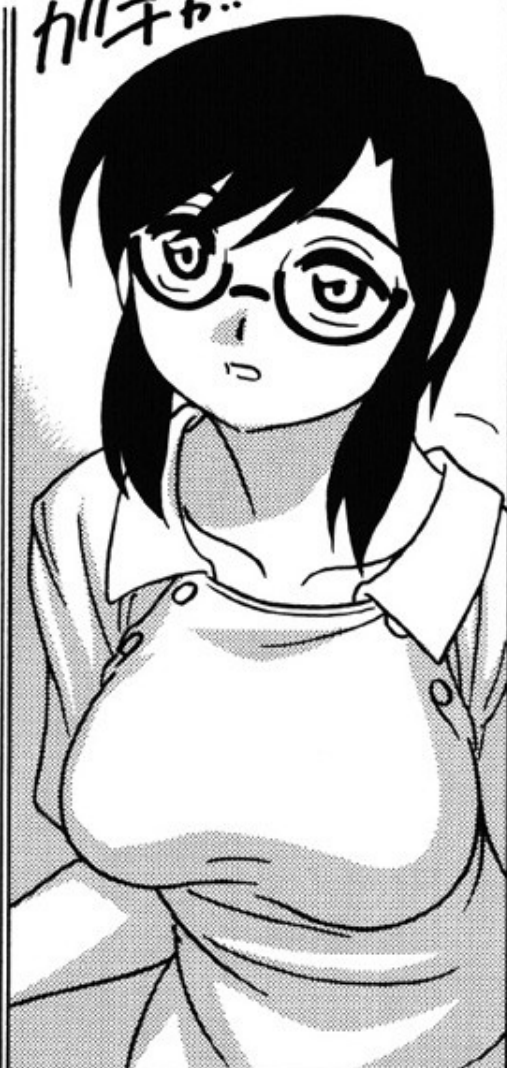
結城

—はい？

—ども♡



カリキカ...

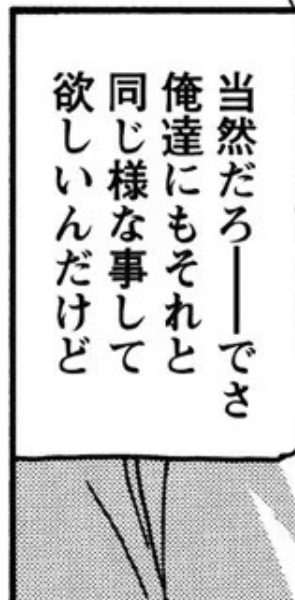


だから
回覧だつて



あの…何か





どこって——
ネットで沢山
流れてるぜ
知らなかった？

こ……れ
ど……で……

本人否定は
しないんだな

当然だろ——でさ
俺達にもそれと
同じ様な事して
欲しいんだけど

……

そーいう事で
とりあえずー

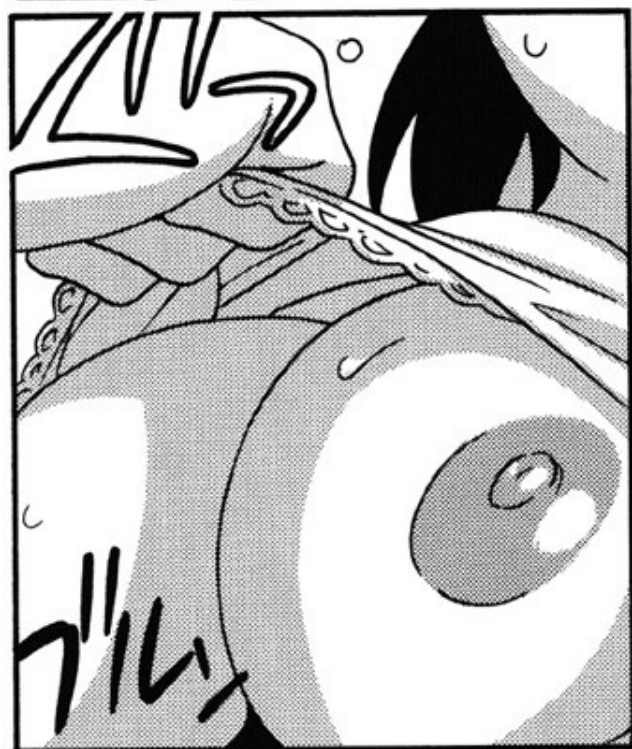
おじやま
しまーす♡



おおっ
スゲー感触♡

んっ…

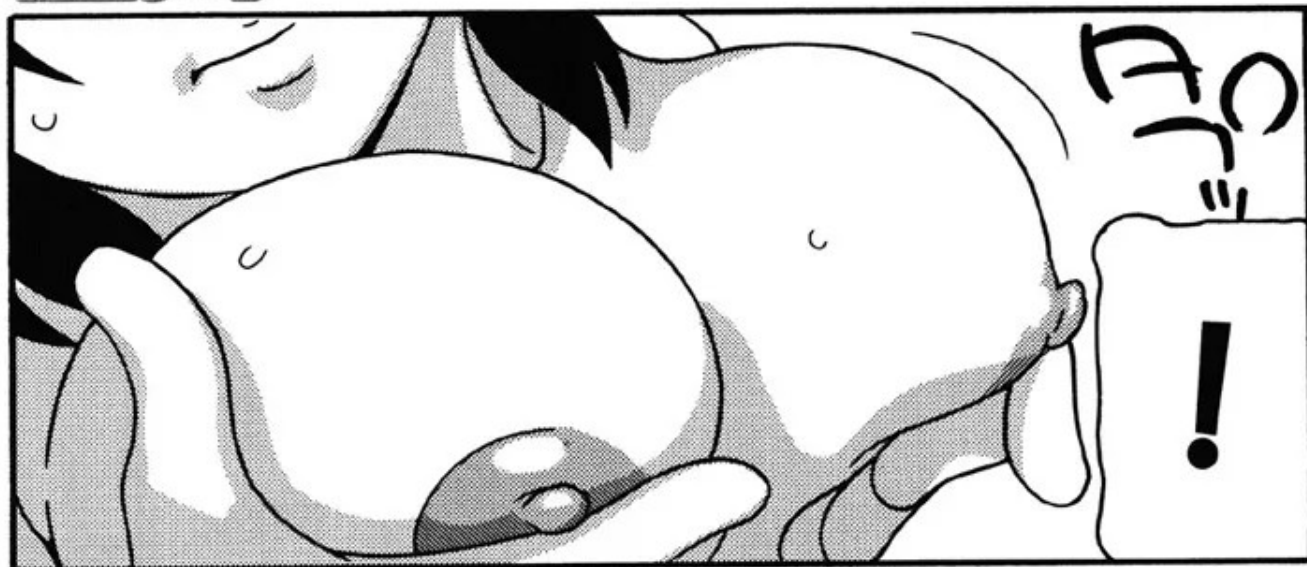














やつぱ
濡れるの
早いわ

ニヤ

それに
この汁の量!!

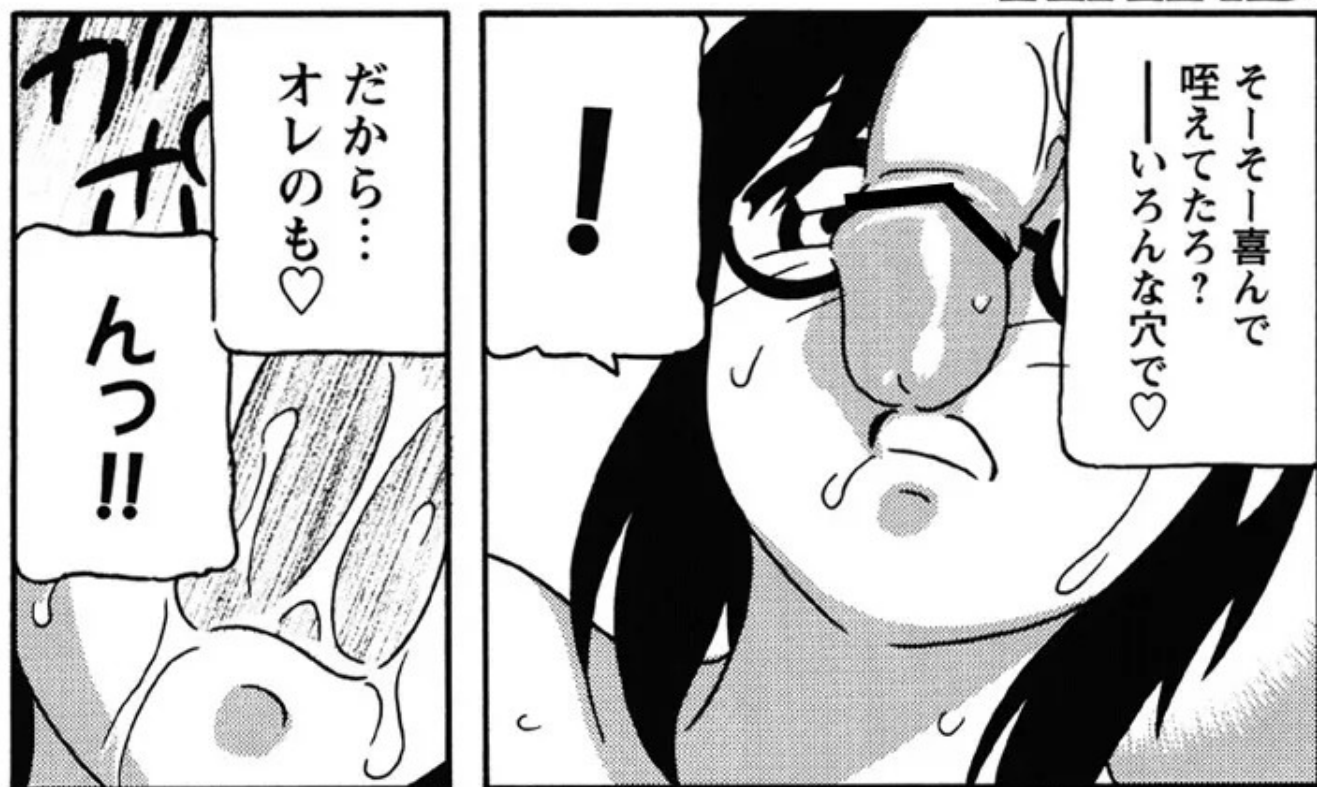


—っ!!

それじゃ—

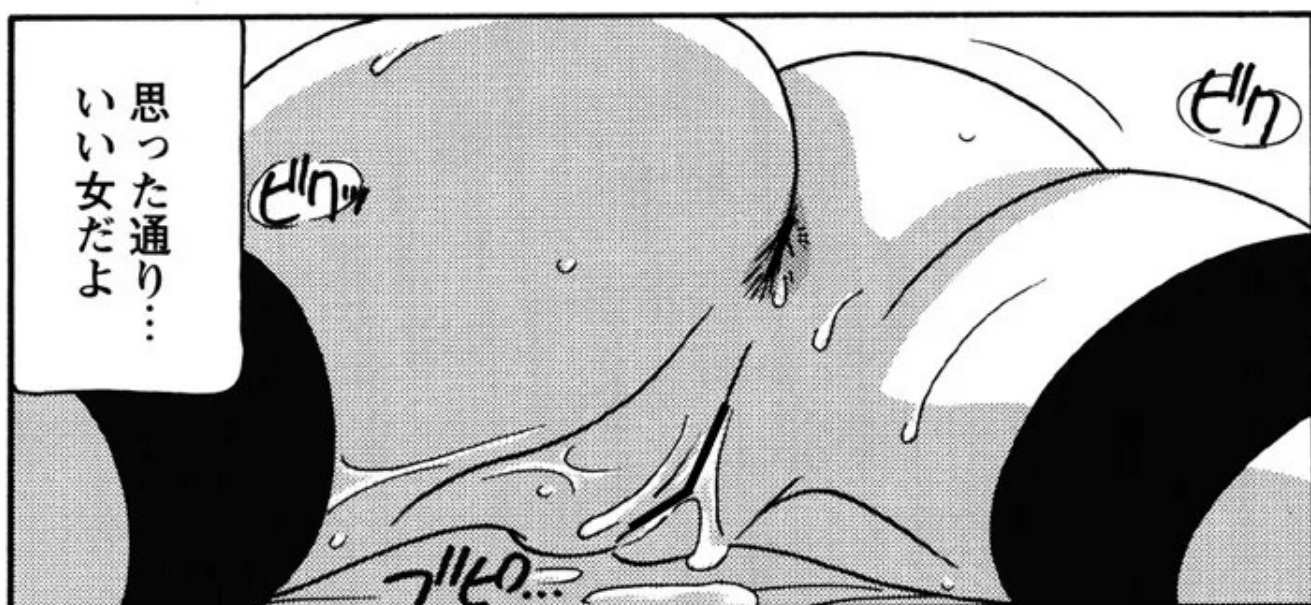
い...やつ

















MIHO 82





あ
あれね!!



おう
——けどまずは
俺も1回ヌイテ
おこうかな♡



あーあ
ドロドロ…



お前何回
出してんだよ

3回…かな

トロ..

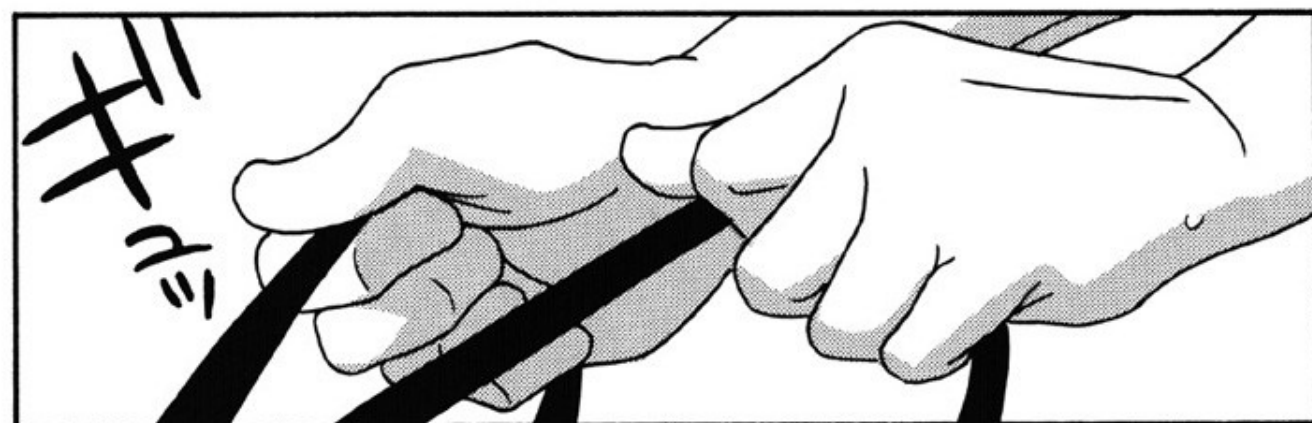














—それから
これ♡

アハハ...

!

わざわざ
あんたの為に
通販でいろいろ
買ったんだぜ!!

ちゃんと
消毒しないと

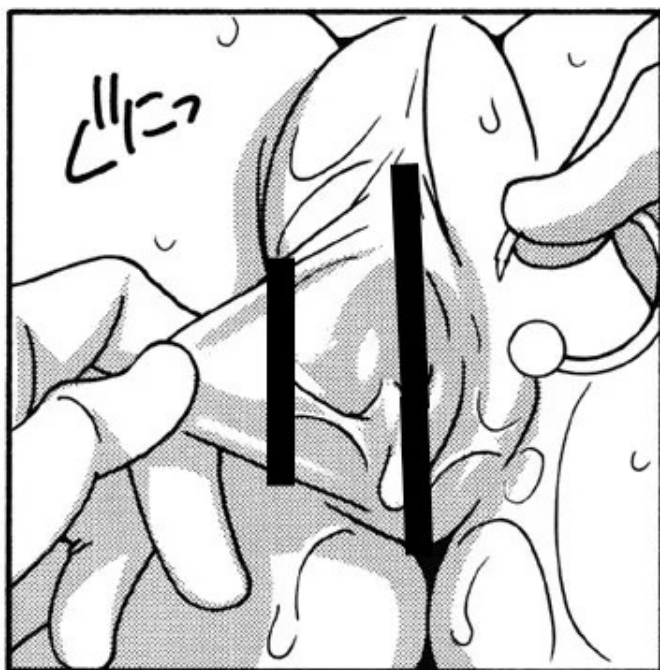
キュッ

あ...
いや...あ

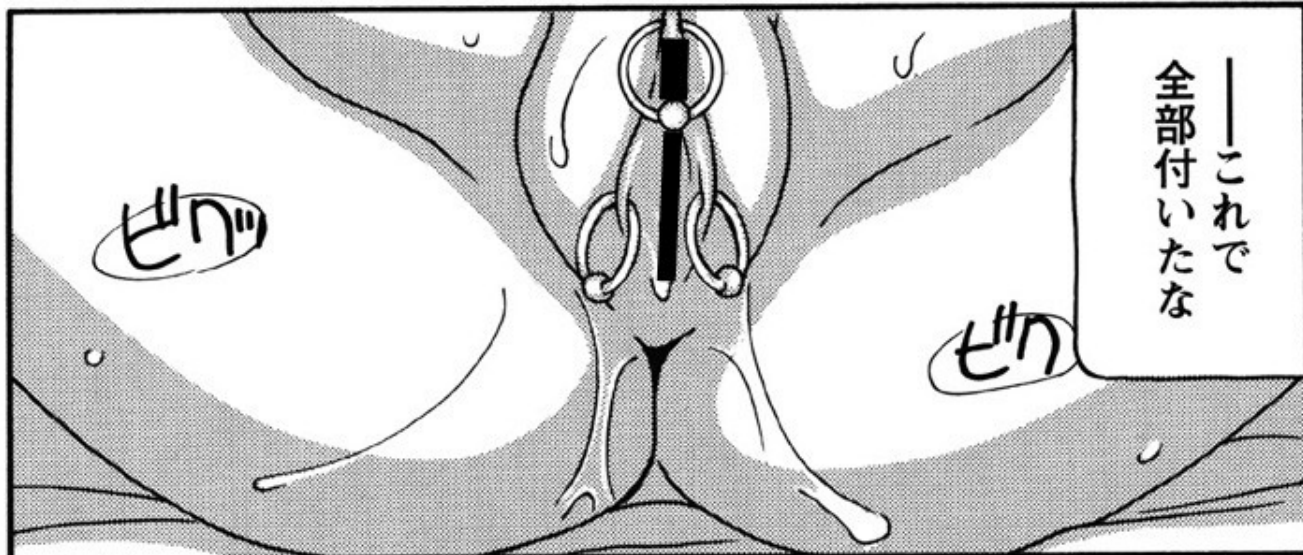
イヤじゃ
ないだろ!?

キュッ





—これで
全部付いたな



う…あ

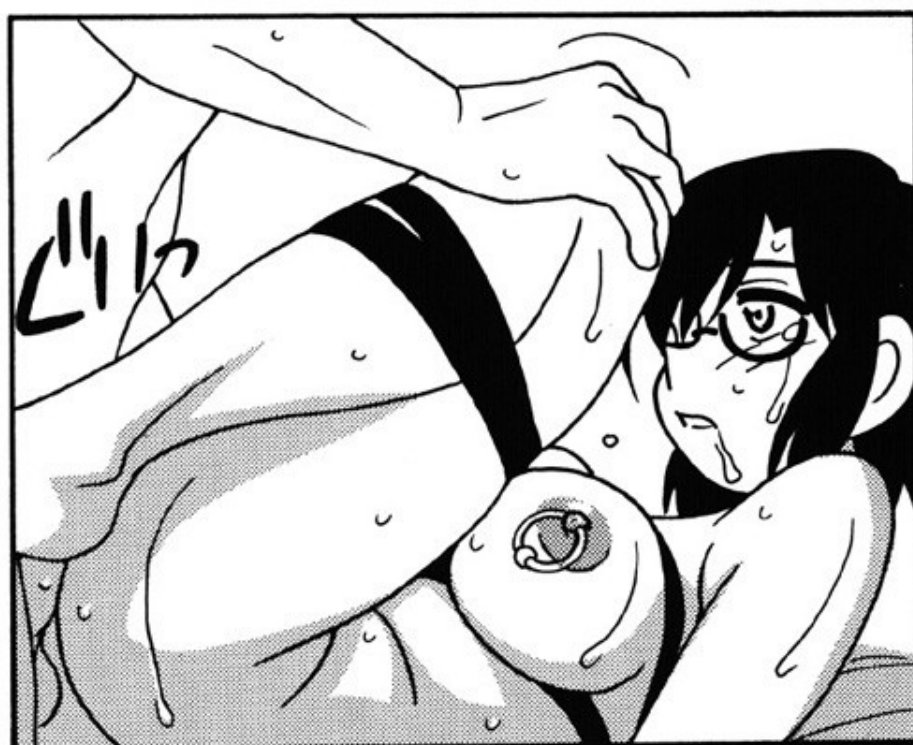
ビクッ

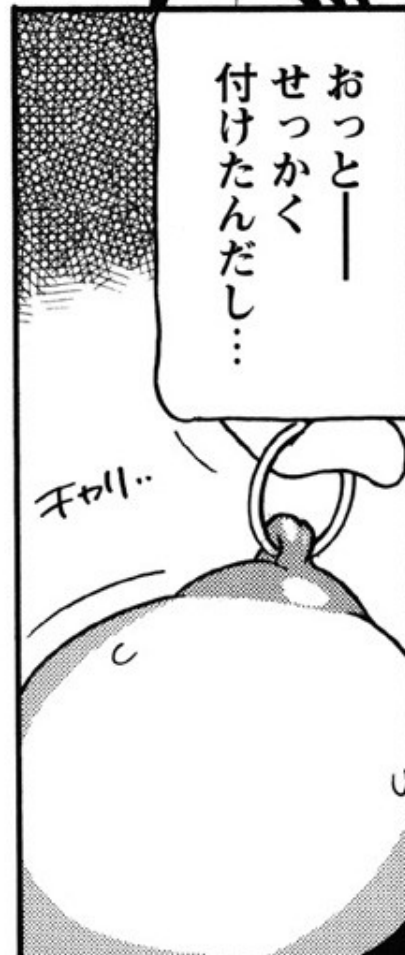


これでまた
いろいろ
楽しめるな♡



なんかまた
勃っちゃったから
—やろうぜ!!









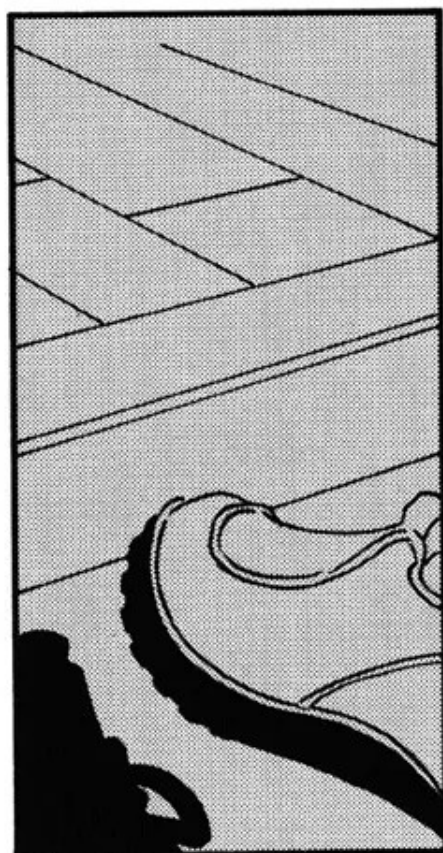
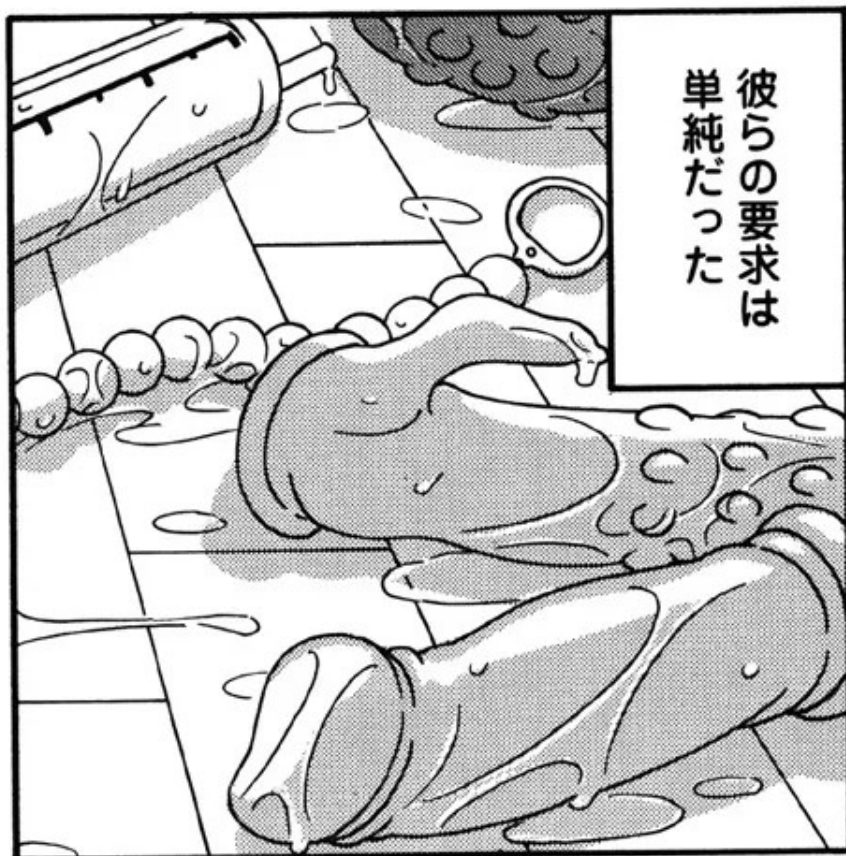


MIHO:2/END

インターネットで
私の過去の痴態を
見付けた男達が
近付いて来た……



彼らの要求は
単純だった



——そして

自分達にも
同じ事をさせろ
——それだけ

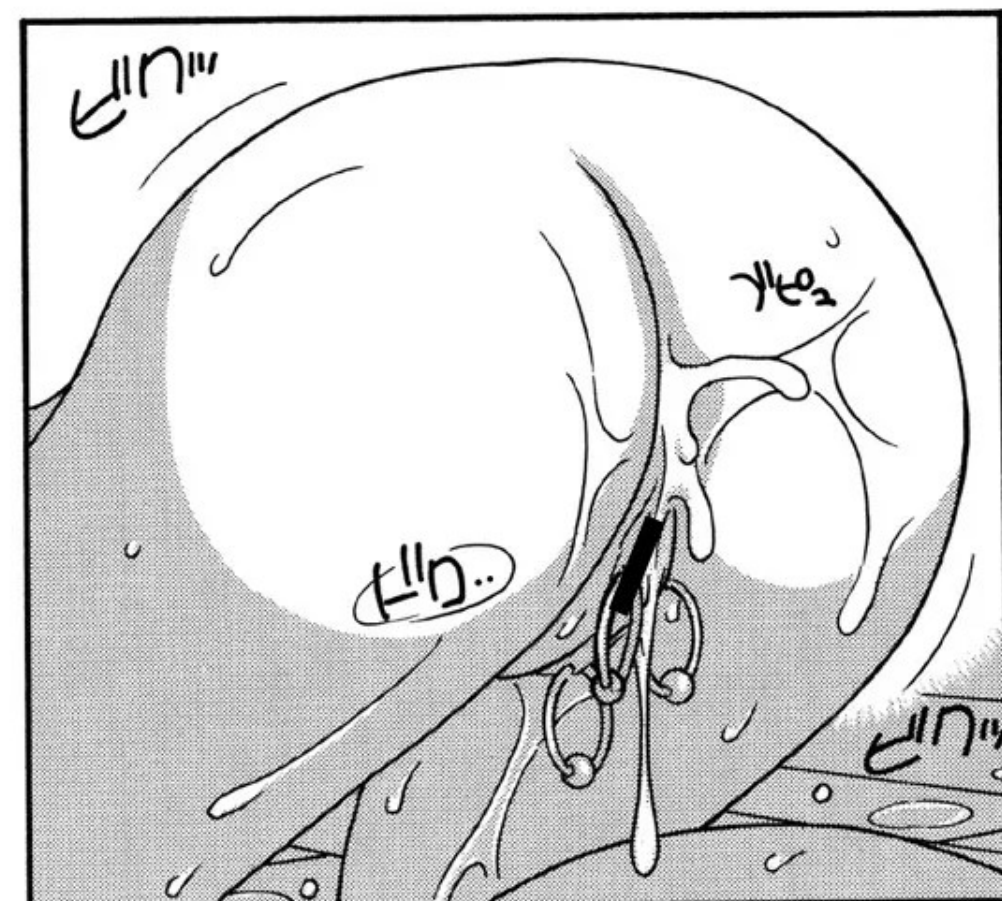
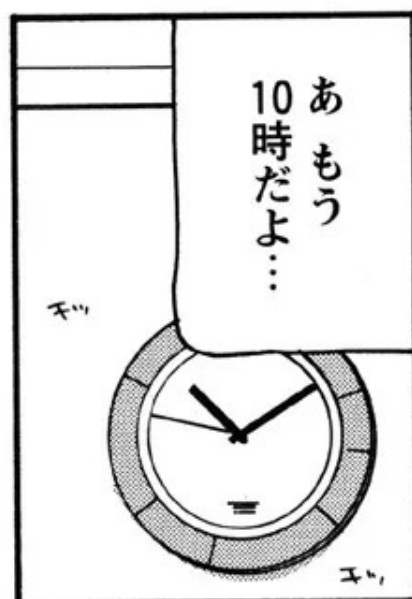


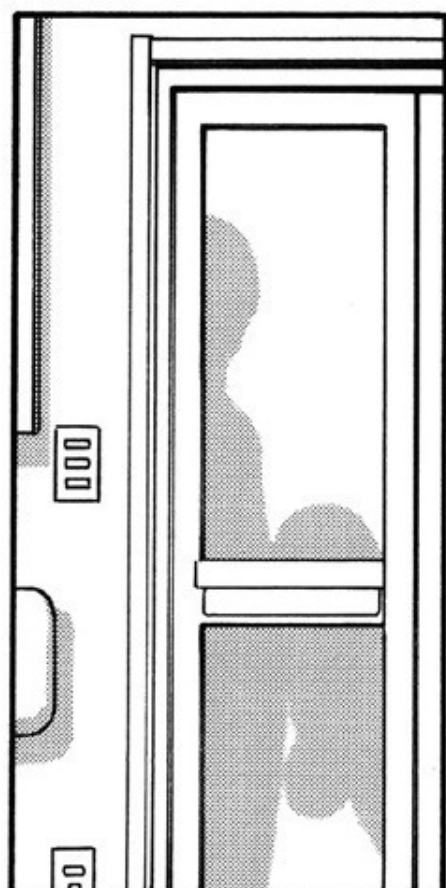
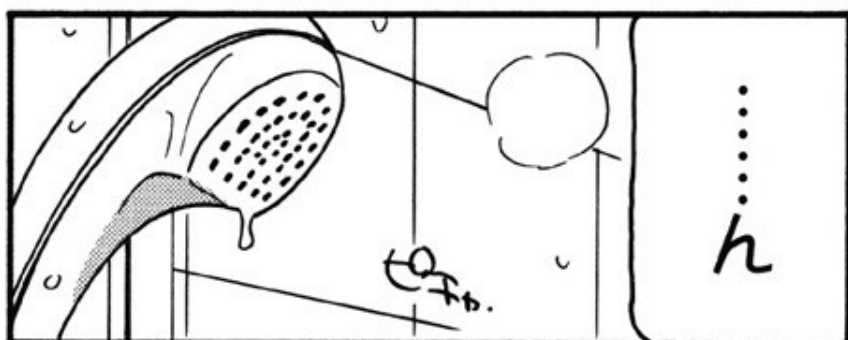
森出m002.jpg 森出

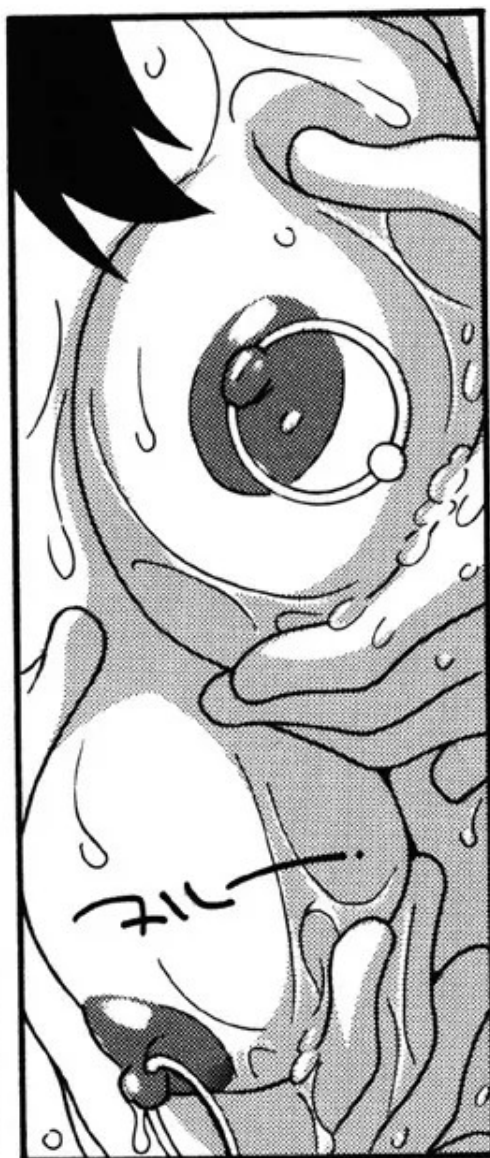
それは今も
続いている…

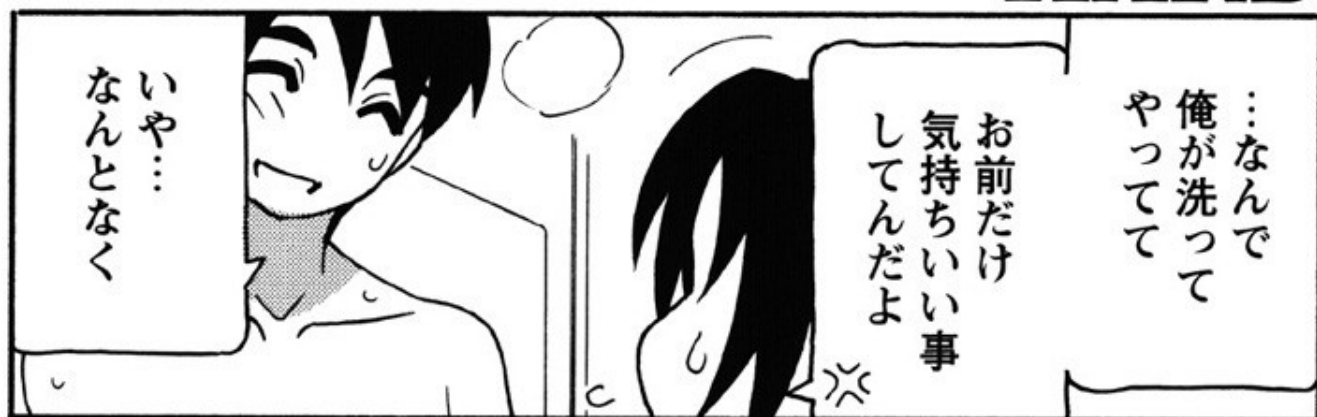
MIHO 380

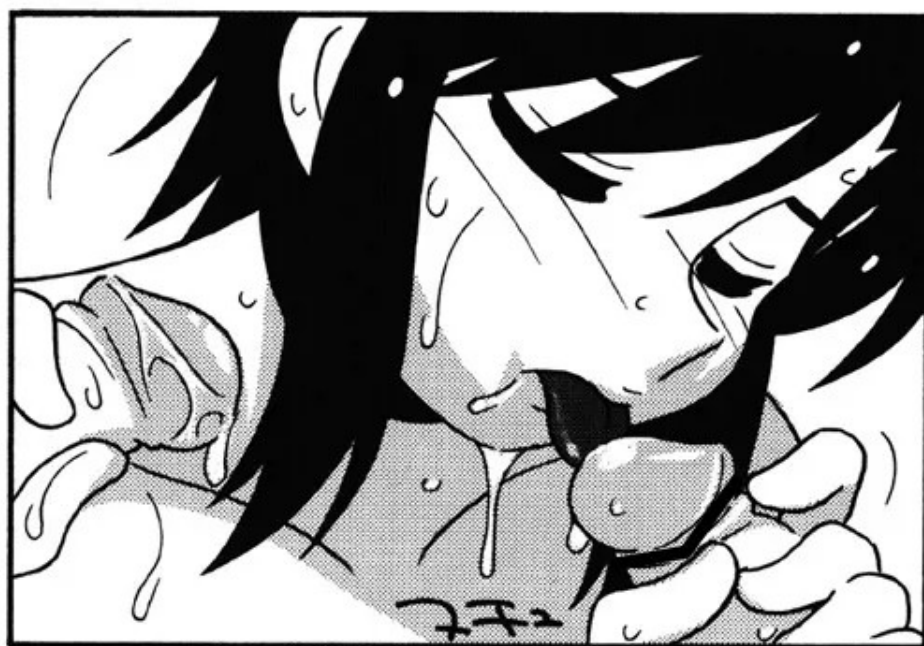














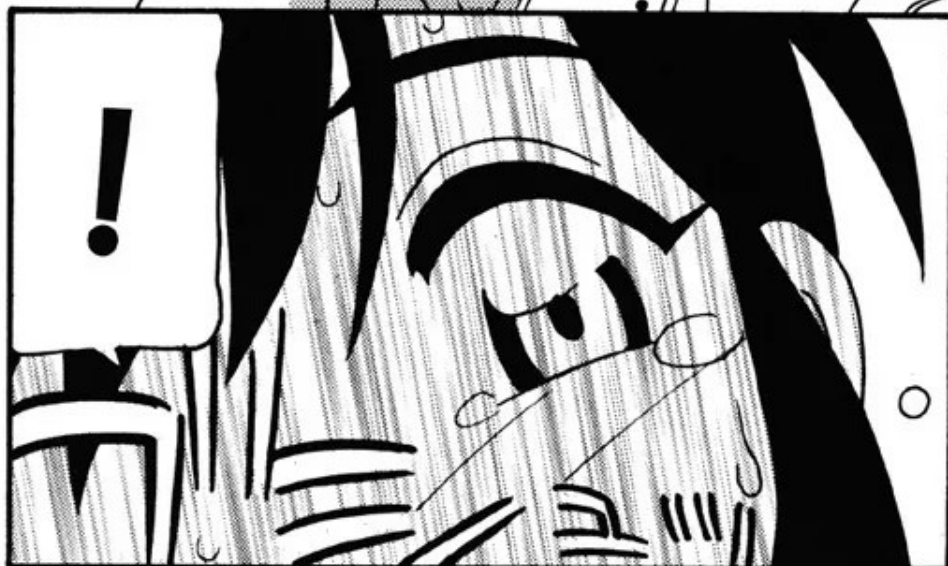




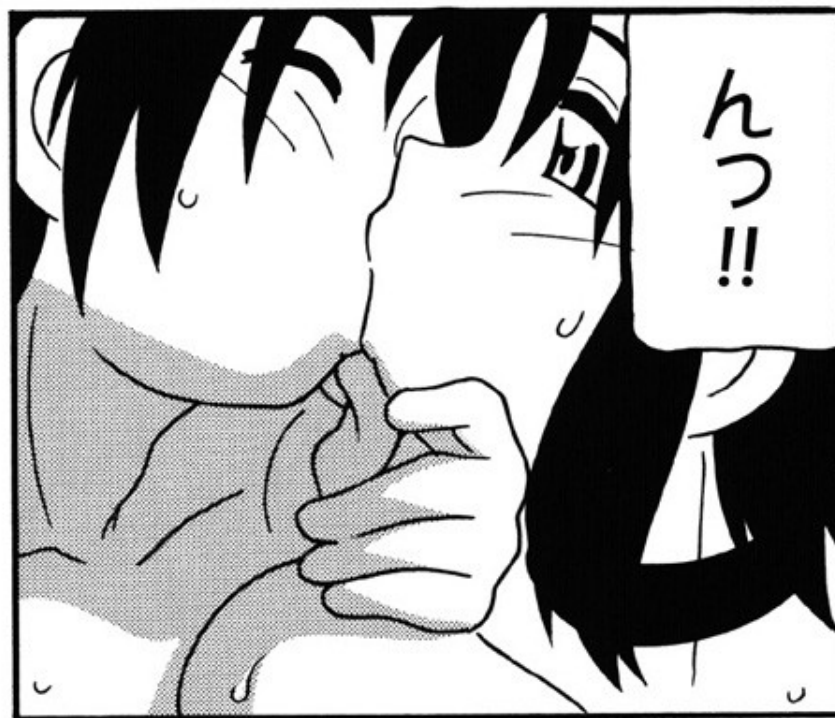
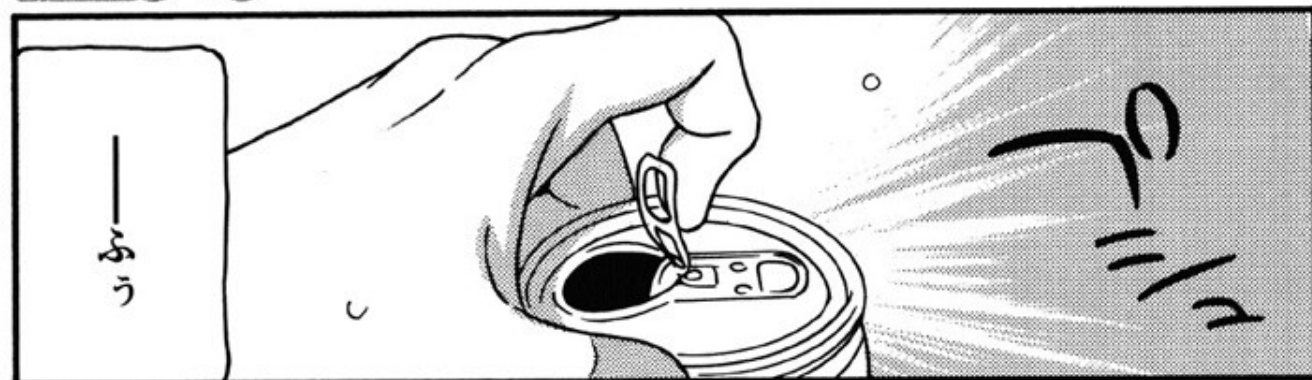


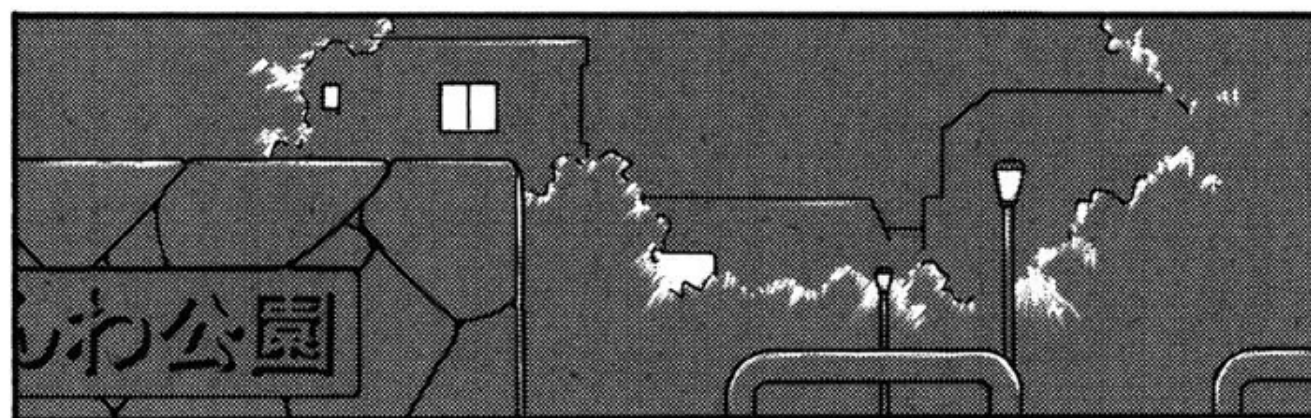
ナカもしつかり
洗ってやらないと
ダメだろ
今さらだけど

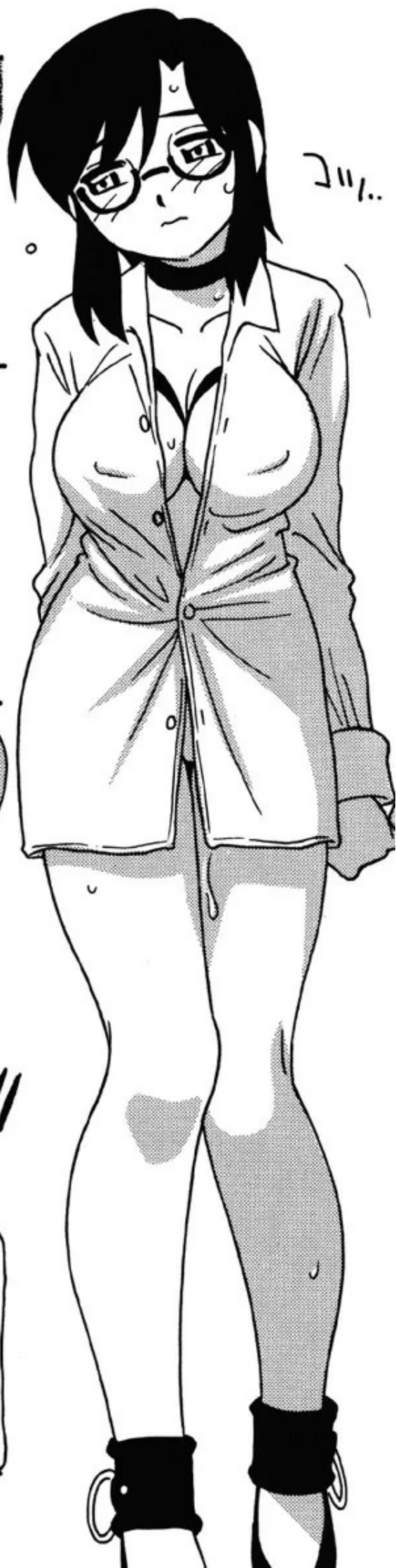
— だな















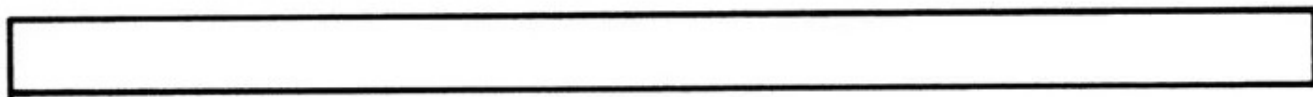
こいつ
美穂も
同じみたいだ
いつもより
しまりがいい♡



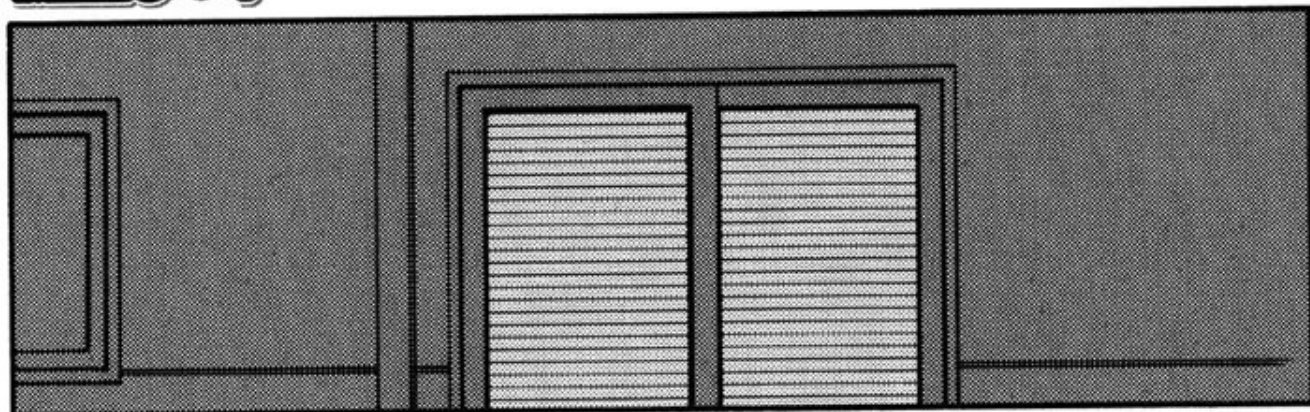
ああ…
スリルがあつて
興奮するぜ

なんか
こういうのも
結構いいな
開放的…というか…









おおっ
書き込みだな



チキ.



今度は俺らが
提供して
やらないとな

——まあ
モデルが
人気者だからな

オレ達も昔は
美穂の画像に
世話になったし

23:55 No. 1217

23:55 No. 1218

今回はコレを
あげようか？

ちゃんと
モザイク
かけたか？

当たり前だろ
捕まいたくねえし

——そうじゃなくて
俺らの力オに
かけたか
聞いてんだって

かけてるに
決まってるだろ

いや……前に
あがってた画像で
男達の顔がモロに
出てたのあったから

あああ、うっかり
アップしたか
ウイルスで
流出しちゃったか
——オレはそんな
ドジしねえよ

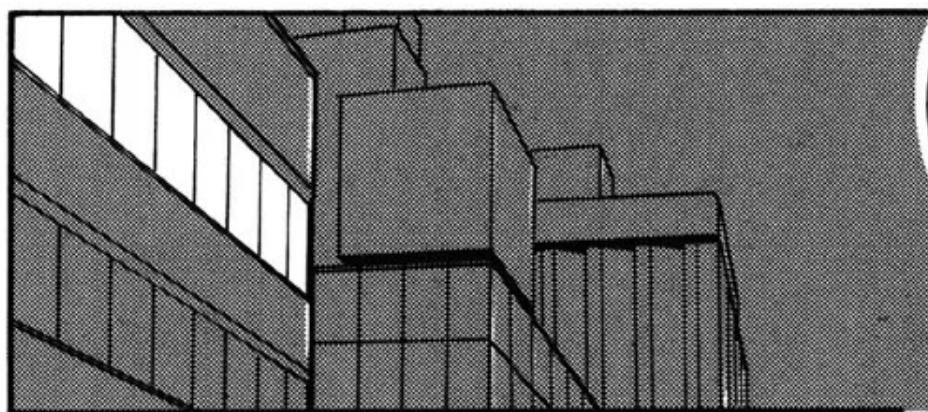
□M女〜♪ name 飼い主 06/04

今度、撮影会します。
日程は後日ここで告知します！
部屋代はワリカンですが、
参加者募集中！！
みんなでこのM女を喜ばせよう〜♪

——それより
次の準備
しておこうぜ！！

MIHO 84









うおおお
すげー
ネタだと思って
来たんだけど
ラッキー♡

おおっマジか!?
本物だよ!!

どういう…
事!?

—なんかさ
最近俺ら2人じゃ
物足りなさそう
だったからさあ

それにネットに
画像を流したら
仲間に入れて欲しい
ってのが何人もいて

だったら皆で
おまえ
美穂を喜ばせて
あげようって事
になったワケ♡



スゲー
やっぱ実物は
迫力が違うなー

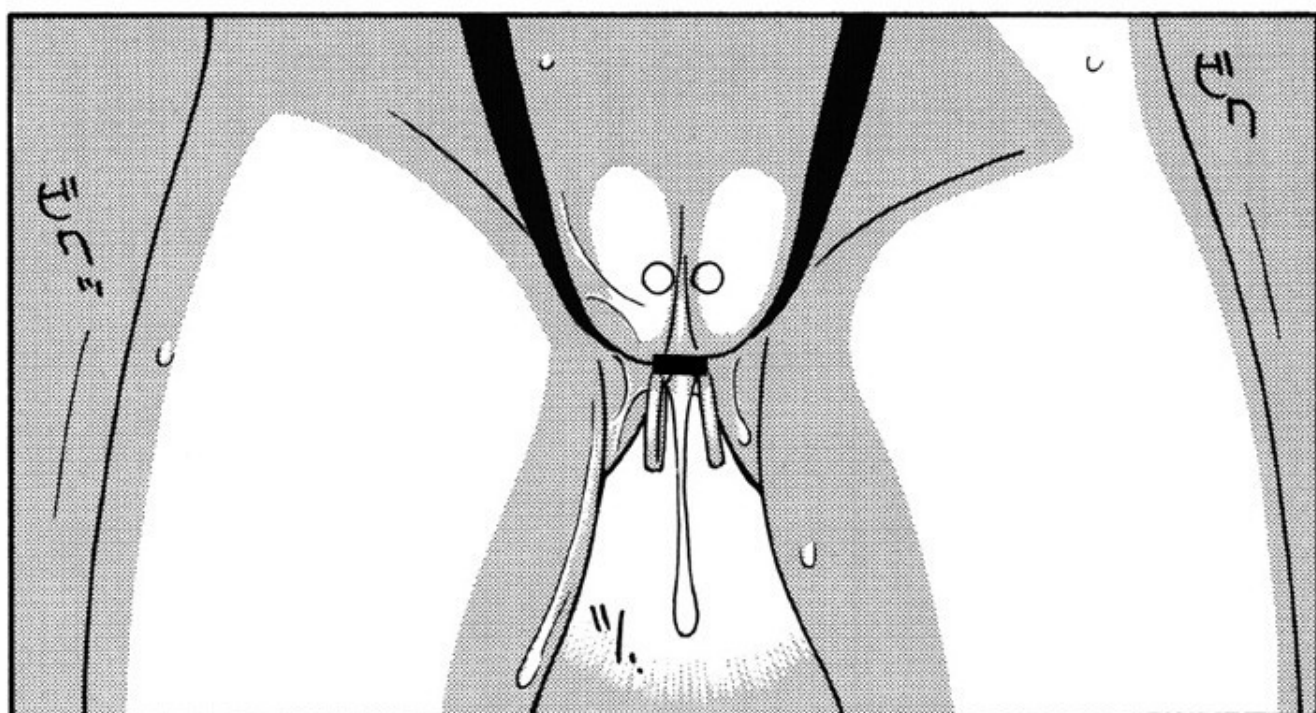
前より乳
でかくなってる
よな？

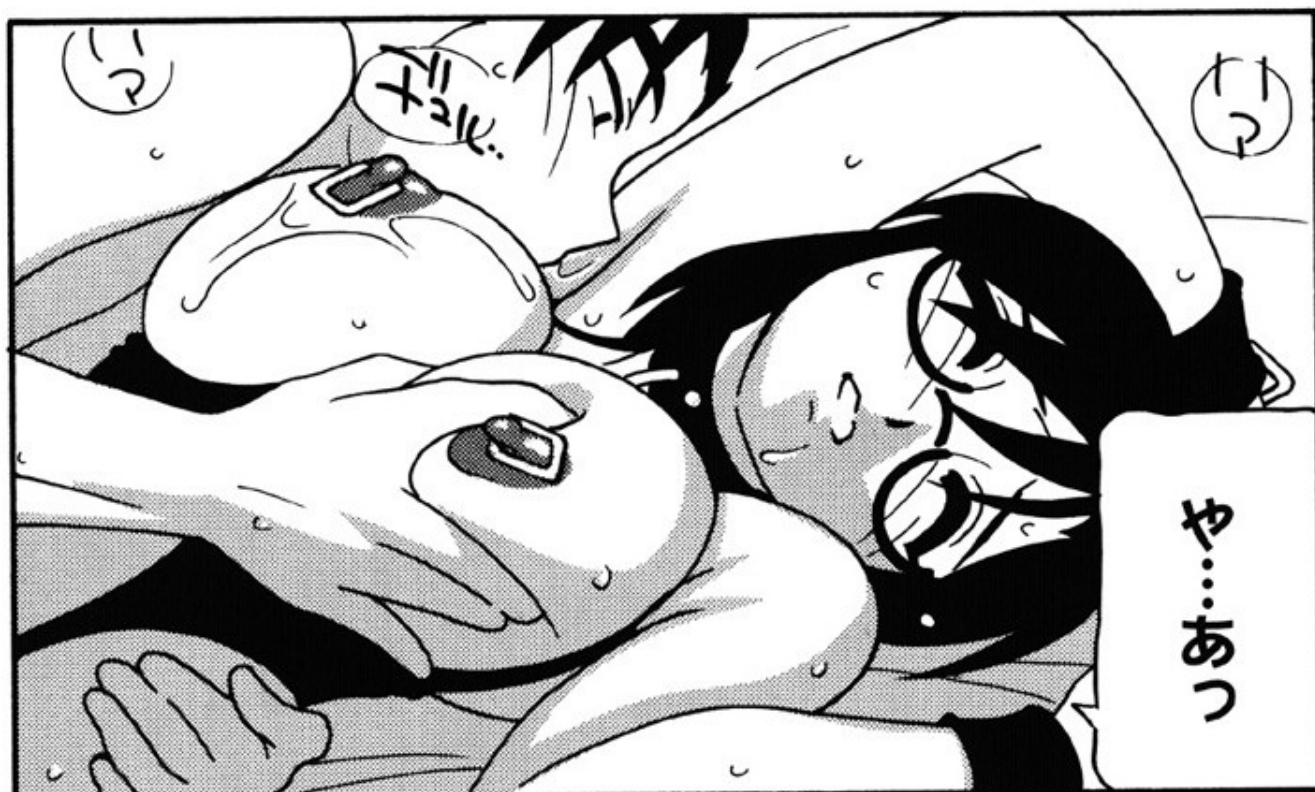
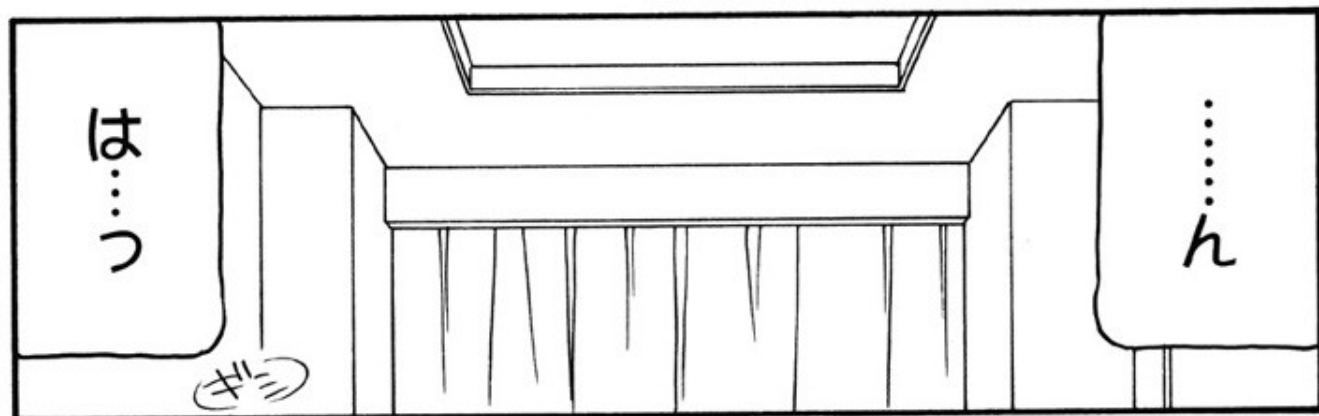
おっ
もう濡れてる

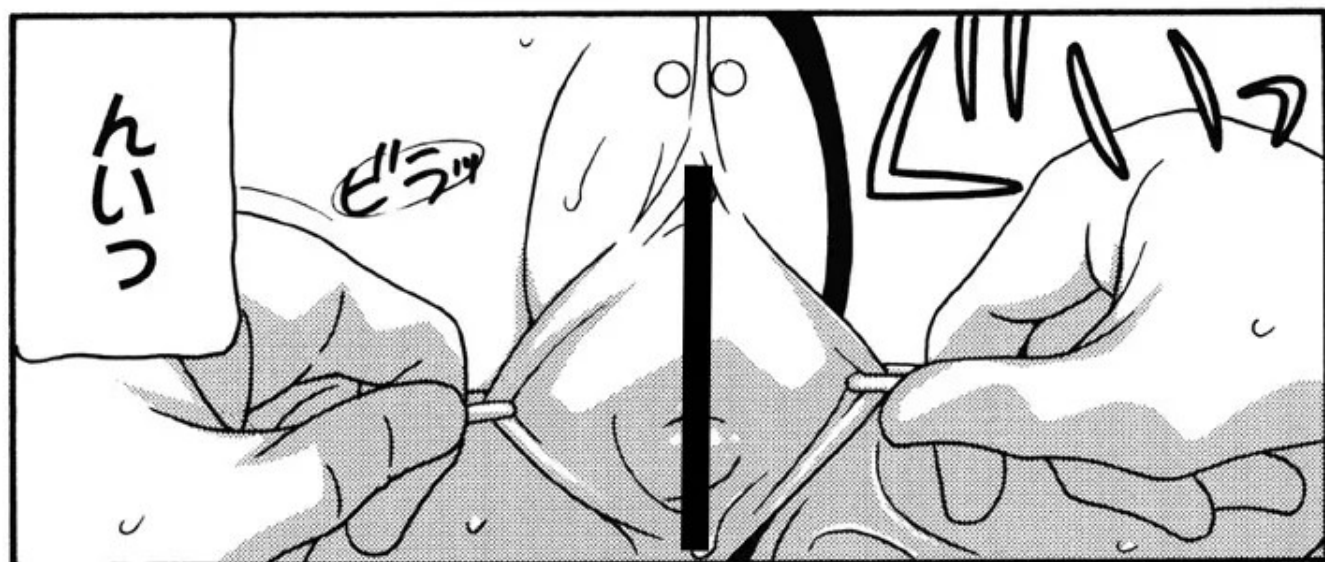
ビラビラんこの
ピアスが
エロくていい♡

オレ
DVカメラ
持って来た

——っというか
早くやりてえ!!















初めての
バイスリッ♡

おおっ
すげ…いいっ



んべっ



ガマンできねえ
俺も頼むぜ!!

—っあ

ぐいっ



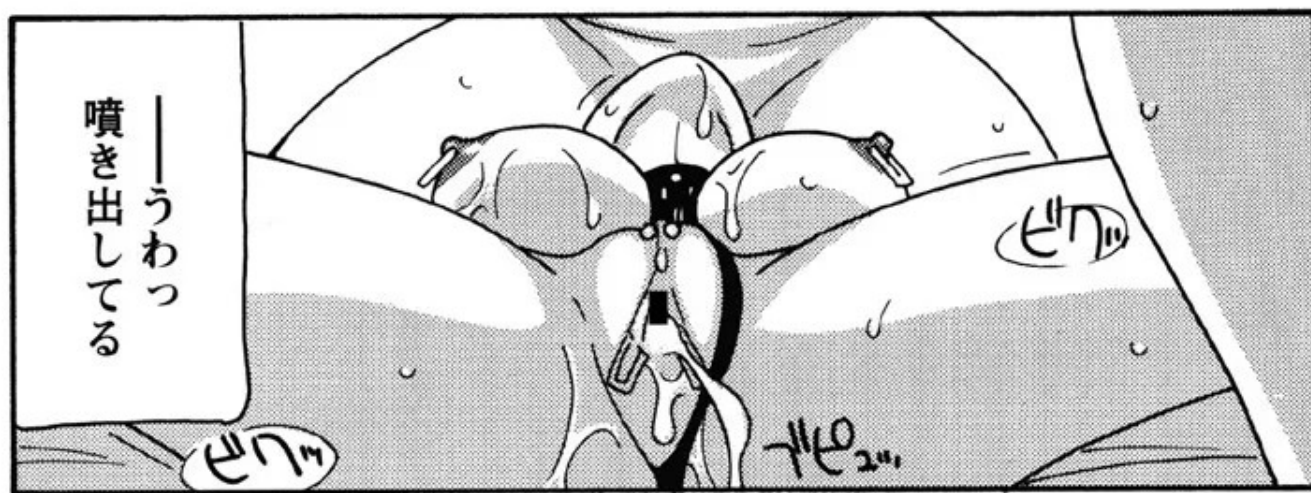
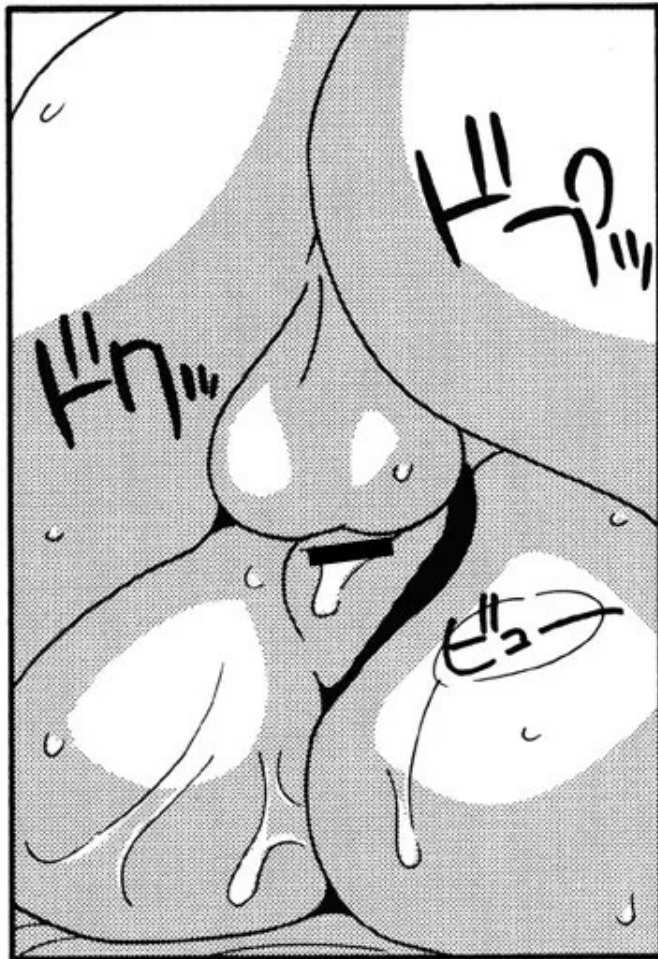
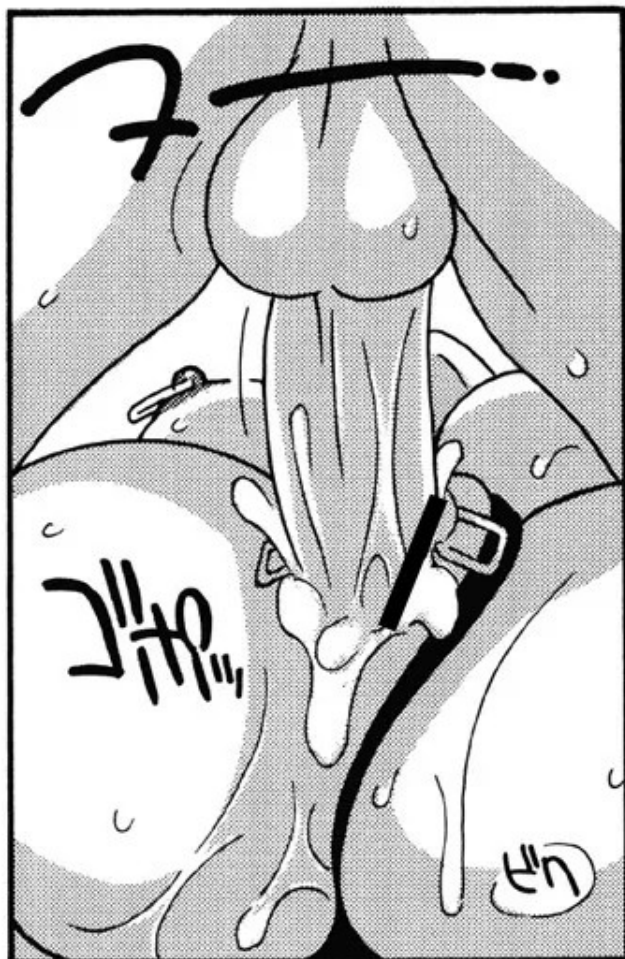




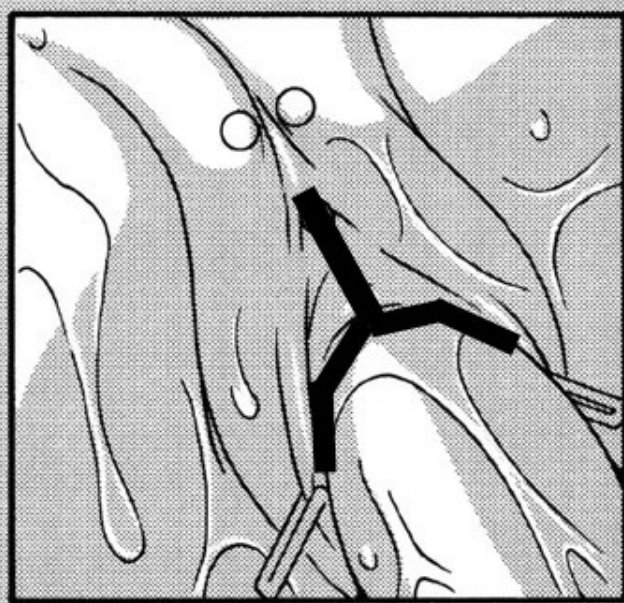
射精^だした奴は
すぐ交代な

後が
つかえてるん
だから

—っ
お











MIHO 85



202
結城



この間の
撮影会も
好評だったし
——なあ？



——相変わらず
人気者だな
美穂は

ドキ

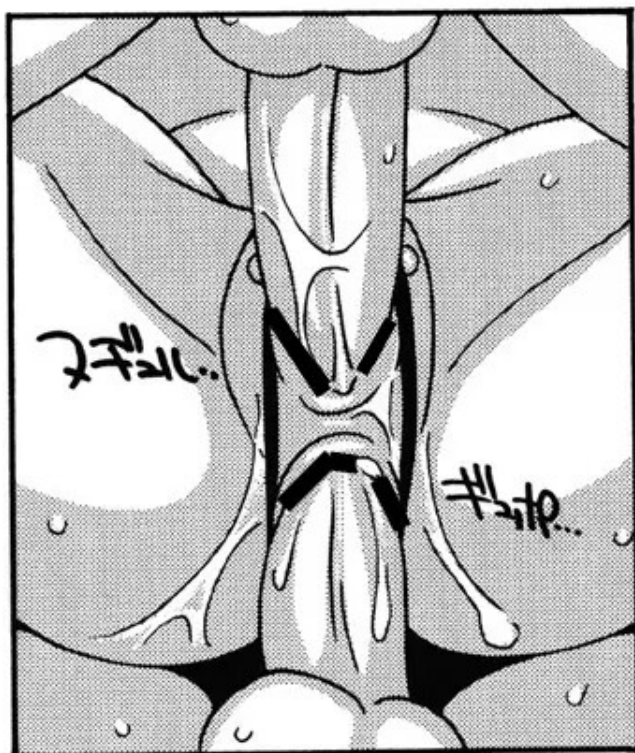
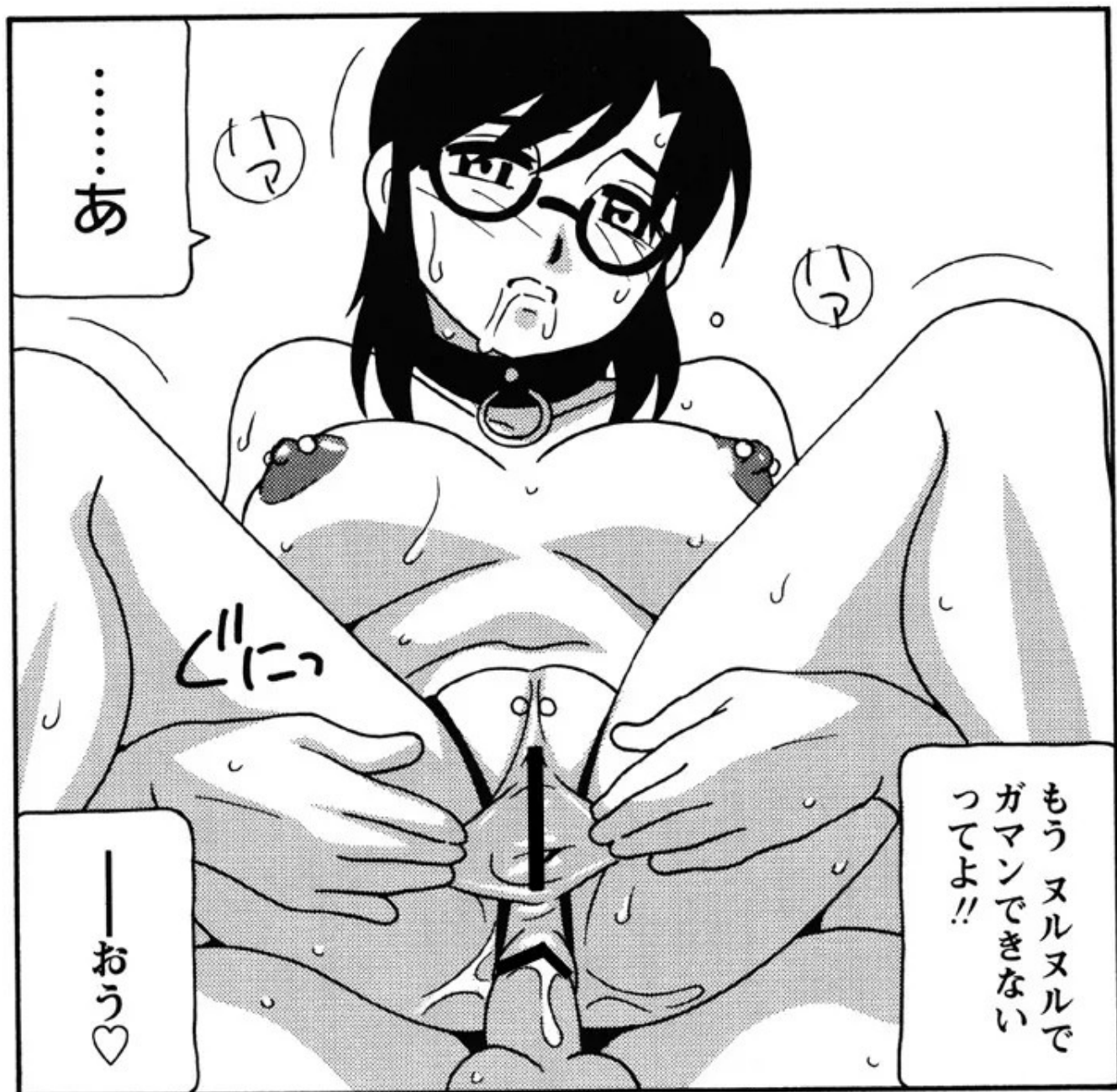
ドキ



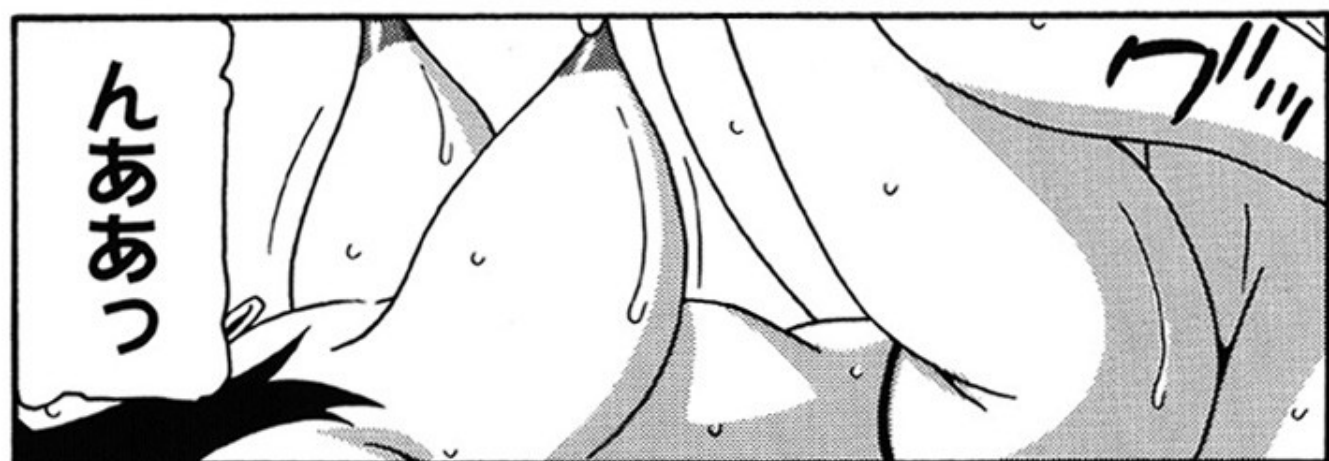












—それにしても
こいつの尻の穴
いい具合だよ

キュッ

キュツキュツって
締め付けるのが
いい感じだよ

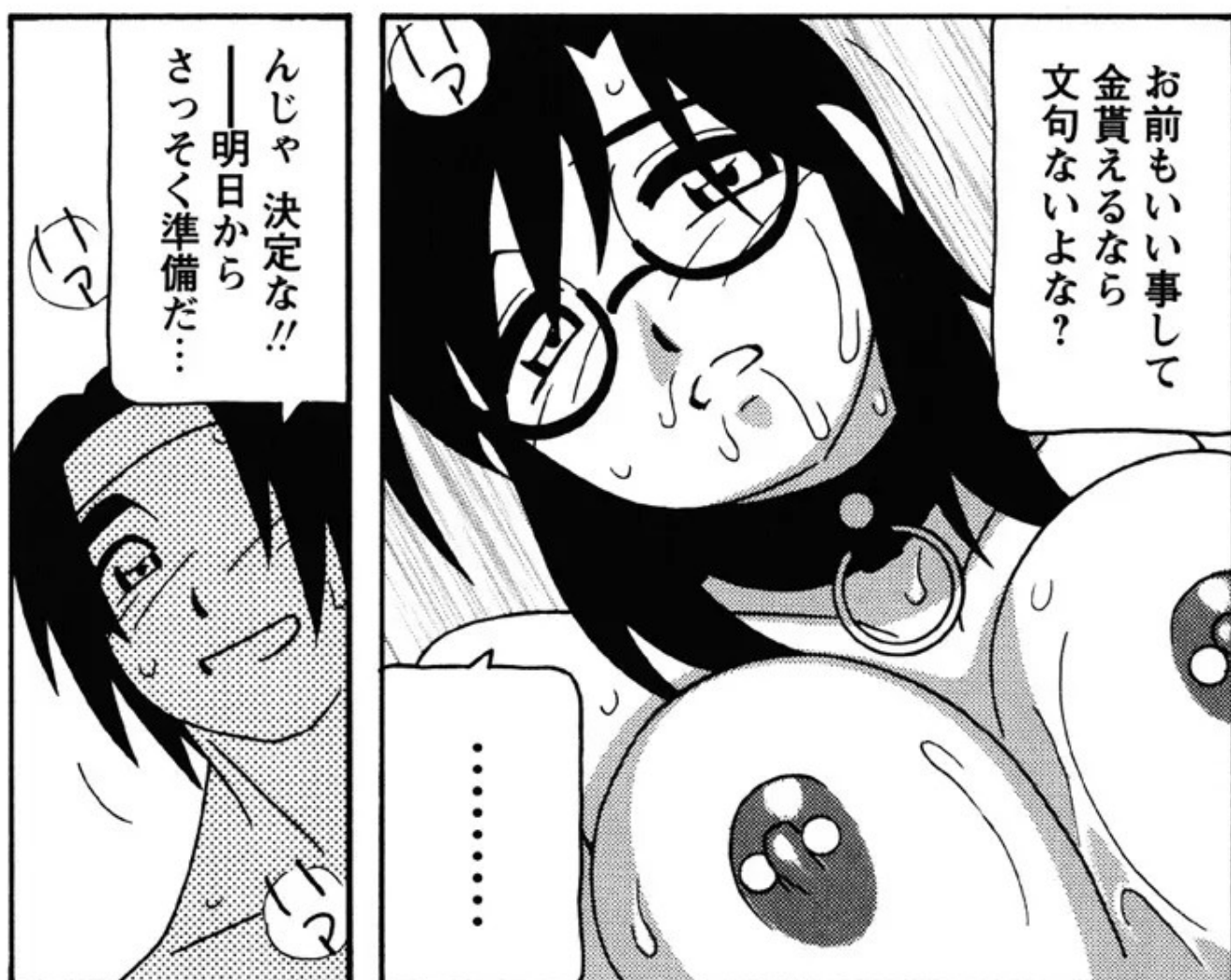
—こっちもだよ
あれだけ
やりまくったのに
全然ユルク
ならないし…

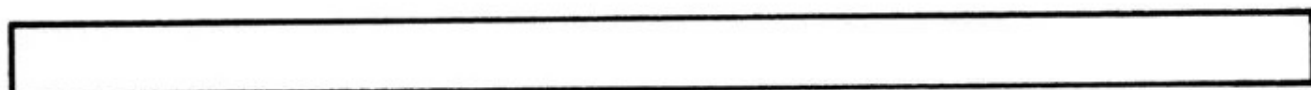
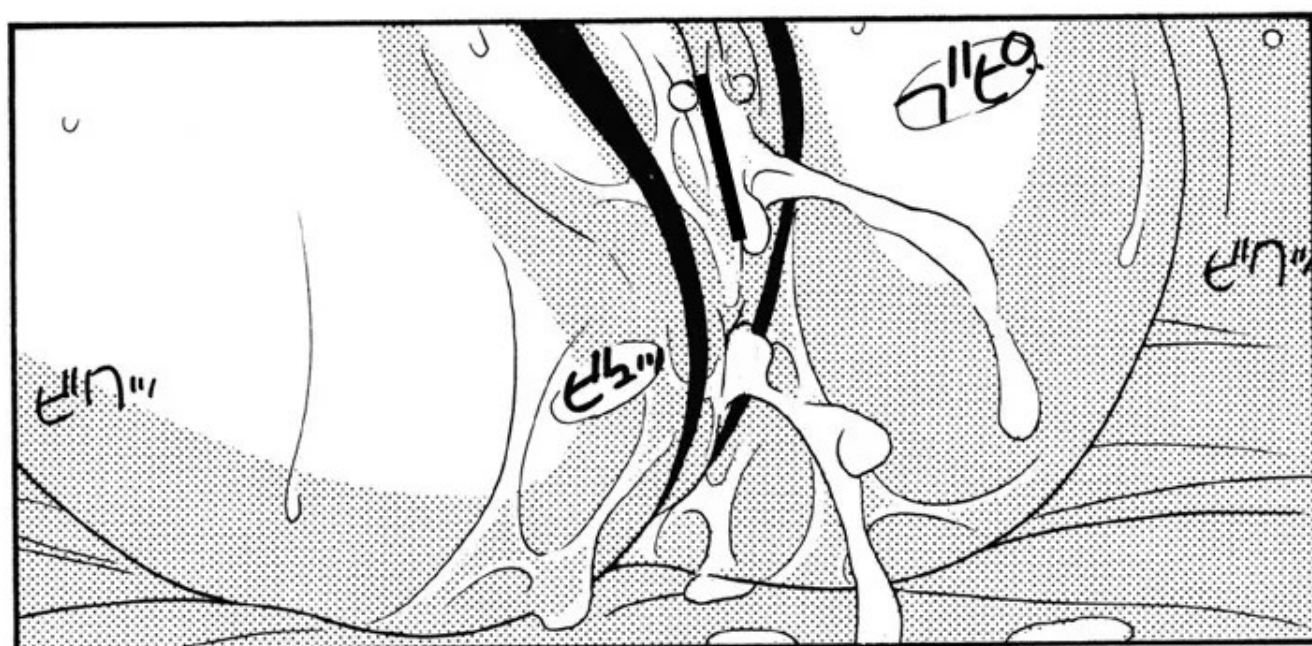
これも名器って
やつかもな
これなら金に—

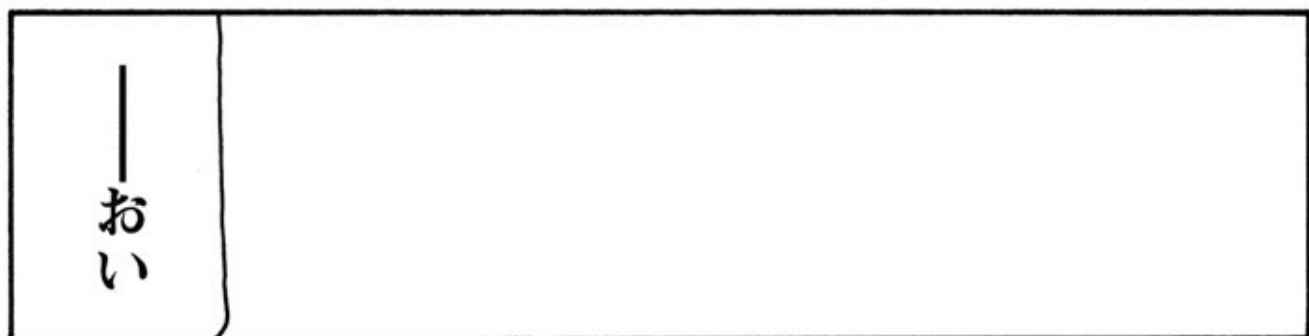
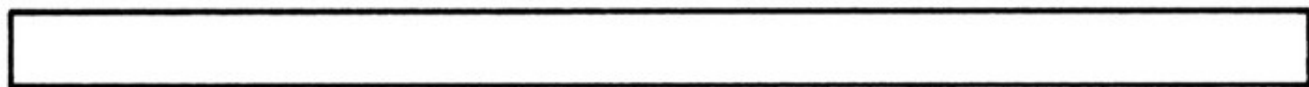
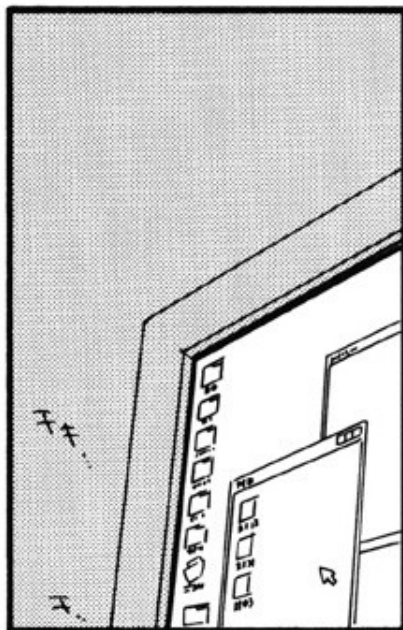
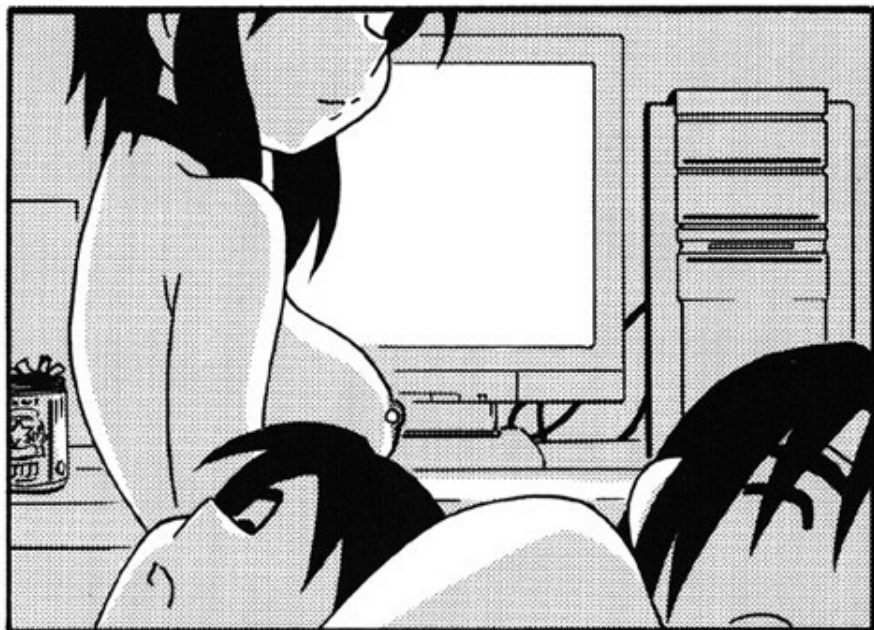
グッ

!











—は
インターネット上に
ワイセツな画像を
掲載し—



今度こそ…
もっと上手に
扱ってくれる人に
飼って欲しいわ♡



こんにちは、O.R.Iです。

HARD楽しんで

いただけたでしょうか？

今シリーズはいつもより

ハード目に描いたつもり

でしたが、終わってみると

それほどでも...という結果に。

...まだまだ未熟です。

そんな私の単行本も今回で

20冊目となりました。

正直こんなに続けられる

とは思いませんでした。

これも全て読んで下さる

皆さんのおかげです。

ありがとうございます！

これからもがんばり

ますので

よろしくお願いします

致します。

2007.3.29

O.R.I





SANWA COMICS

HARD

平成19年6月10日発行

著 者●O.RI

編集発行人●喜田緒一輝

編 集●株式会社APPLE PIE

[電 話]03-3924-5568(代)

<http://www.applepie.co.jp>

発行所●三和出版株式会社

〒170-8468

東京都豊島区巢鴨4-26-10 三和ビル

[電 話]03-5907-7011(代)

<http://www.sanwa-pub.com/>

印刷所●凸版印刷 製本所●小林製本

■本書は犯罪を教唆するものではありません

■本書の無断転載・複製・上映・放送を禁じます

■乱丁・落丁本は弊社にてお取り替えいたします

©O.RI/三和出版